

体育ノ目的トスル處ハ身体ノ健全ヲ保持シ是ヲシテ自然ノ姿勢ニ從フテ發育セシムル
 ニアルナリ即チ反言スレハ身体ノ安然ヲハカルト共ニ益々自然ノ美ヲ存セシメントス
 ルニアリ吾人ノ生命ヲ受シ生命ヲ重シ是ヲシテ長ク安然ニ保タントスルノ慾望ハ即
 チ自然ヨリ賦與セラレタルノ念ヨシテ其生命ヲシテ完カラシメテ安然ニ是ヲ保タントセ
 ハ一ニ身体ノ健全ヲハカルニアルノミ是ヲシテ健全ナラシメンカ即チ身体教育アルノ
 ミ夫レ身体ハ心意ト密着ノ關係ヲ有スルモノニシテ言ヲ換フレハ身体ハ心意機關ノ宿
 泊スルトコロト云フヘキナリ苟クモ身体ニシテ健全ナラストセシカ心意機關ハ如何シ
 テ完全ナル作用ヲナスコトヲ得ンヤ是ヲ以テ心意ヲシテ十分ナル發育ヲナサシメ是
 チシテ完全ナル作用ヲナサシメトセハ身体ヲシテ常ニ健全ナラシメ且ツ十分ナル發
 育ヲナサシメザルヘカラサルナリ見ヨ吾人ニシテ常ニ病魔ノタメニ侵胃セラレ顔色惰
 悴身体虛弱ニシテ將ニ倒レントスルカ如クナルキハ如何シテ其生命ヲ安全ニ保ツヲ得
 ルヤ又如何シテ吾人ノ目的ヲ達スルヲ得ンヤ故ニ古人云ハスヤ活潑ナル精神ハ健康ナ
 ル身体ニ存ノスト苟クモ精神活潑ナレハ是ニ由テ激スルノ動作又自ラ活潑トナリ事物

ヲ爲スニ當テモ不屈不撓益々進取ノ念ヲ生スルニ非スヤ此ノ因テ以テ吾人ノ動作ヲナ
 スノ精神此精神ヲシテ活潑ナラシメンコトハ即チ身体ヲ健全ニ發育セシムルニアルナリ
 若シ身体不健康ナルトキハ如何シテ精神ノ安息ヲ望ムヲ得ンヤ又焉ソソ心意諸能力ノ
 發育ヲ期スルヲ得ンヤ是ニ因テ之ヲ見レハ身体ニシテ健全ナレハ以テ我カ智力ヲ發達
 スルヲ得ベク又我ガ自然ヨリ有スルトコロノ義務ヲシテ實行セシムルヲ得ベク又我ガ
 生命ヲシテ安全ニ保ツヲ得ベク從ツテ多クノ快樂ノ間ニ其生ヲ全フスルヲ得ヘシ故ニ
 体育ノ目的トスルトコロハ身体ヲシテ健全ナラシメ其自然ノ美ヲ有セシメ益々吾人ヲ
 シテ幸福ヲ多カラシメンコトヲハカルニアリ

(82) 体育ト知育トノ關係如何

凡ツ吾人ノ思想及ヒ感情ヲ使用スルトキハ血液ハ腦ニアツマリ是ヲシテ過度ナラシム
 ルトキハ益々血液ノ停滯ヲ來タシ終ニ健康ヲ維持スル能ハサルニ至ルモノナリ故ニ知
 力作用ヲシテ活動セシムルノ間ニ筋骨ヲ活動スルノ作用ヲ交ユルトキハ身体ノ健全及
 ビ活潑ト思想ノ強正ノ上ニ於テ大ナル功力ヲ有スルモノナリ夫レ完全ナル人ト稱スヘ

キモノハ心身共ニ十分ナル發育ヲナシ各部其平均ヲ失セサルモノナク云フナリ專ラ知力ノミ發育シ又ハ身体ノミ發育シ以テ生活諸能力ノ間ニ正當ナル權衡ヲ失スルカ如キハ完全ナル者ト云フヲ得サルナリ苟クモ身体ハ万能ノ源ニシテ其源強固ナラサレハ百事成功期シ難キハ瞭トシテ明ナリ是ニ由テ之ヲ見レハ体育ハ教育ノ根源ニシテ知育德育皆是レカ源流タリ末流タルモノナリ誰レカ源泉ノ清濁如何ヲ願ミスシテ其末流ノ清カランコトヲ望ムモノアラソヤ吾人ノ智ヲ琢キ道ヲ學フカ如キハ身体ノ健康ヲ得テ後ニ其大成ヲ望ムヘキモノニシテ苟クモ身体薄弱ナルトキハ如何シテ其智ヲ琢キ道ヲ學フヲ得ンヤ假令學習シ得ルトスルモ如何シテ是ヲ活潑スルヲ得ンヤ如何シテ其實價ヲアラフスコトヲ得ンヤ要スルニ知力ヲシテ完全ナル發育ヲナサシメ其成功ヲ大ナラシメントスレバ同時ニ身体ノ健康ヲハカルト共ニ又其發育ヲ助ケザルベカラサルナリ即身体ハ万能ノ根源諸行爲ノ因テ發スル心意機關ノ宿泊スル處ナレハ其健全ヲ得ザルトキハ到底諸心力ヲシテ發育ヲ十分ナラシメ剛正ナラシメ且ツ其上ニ調和アラシムルコトヲ望ムヲ得ンヤ是ニ由テ之ヲ見レハ苟クモ身体教育ノ如何ヲ顧慮スルナクシテ單ニ知力作用ヲシテ完成ナラシメンコトヲ望ムカ如キハ豈木ニ據リテ魚ヲ求ムルノ類ニ異ナルナキヲ得ンヤ故ニ体育ハ知育ト相待ツテ離ルヘカラサルモノニシテ其關係ノ密ナル又知ルヘキナリ

○体育ノ知育ニ及ホス影響如何

(83) 學校衛生上注意スヘキ要項ヲ述ヘヨ

學校衛生ノ事タルヤ其關係スル處甚タ廣大ニシテ生徒ノ安全ニ教授ヲ受クルヲ得ルト否トハ一ニ學校衛生ノ適否如何ニアルモノナリ是ヲ以テ教師タルモノハ常ニ心ヲ勞シ身ヲ焦シ百方工風ヲ練リ以テ是レカ注意ヲ加ヘサルヘカラサルモノナリ若シ身教師ノ任ニアルモノニシテ不幸ニモ是ヲ等閑輕視スルカ如キコトアラハ其害ノ及フ處豈唯教授上管理上ノミナランヤ終ニハ生徒ヲシテ其心身ヲ害セシムルニ至ルハ瞭乎トシテ明ナリ然ルニ世ノ教師稍々モスレハ吾人生活上最直接ノ關係ヲ有スル大氣ヲシテ住々不潔ニ至ラシメ爲メニ生徒ノ心意ヲシテ五里霧中ニ徘徊セシムル如キ狀態ニ陷ラシメナガラ尙他ニ向ツテハ教室換氣ノ必要ヲ痛論シテ已マサルモノアルハ何ソヤ是レ其必要

ヲ知リツ、アリナカラ尙實際ニ向ツテ是ヲ施行スルノ勞ヲ取ラサルモノナリト云フヘシ何人カ其非ヲ笑ハサルモノアランヤ左ニ學校衛生上注意スヘキ要項ヲ舉クヘシ

イ 校舎ノ土質高低乾濕ハ果クシテ能ク衛生法ニ適スルモノナルヤ否ヤ

ロ 校舎ノ敷地又ハ其近傍ヨリ惡氣ヲ放散スルノ憂ナキヤ否ヤ

ハ 校舎ノ構造間取ハ果シテ生徒ノ健康ヲ害スルナキヤ否ヤ

ニ 校舎建築ノ材料ハ以テ衛生上害ヲ扣起スルナキヤ否ヤ

＊ 如何セハ常ニ教室ヲシテ新鮮ナル空氣ヲ充タシメ不潔ノ空氣ヲ排除スルヲ得ヘキヤ否ヤ

ヘ 教室内ノ温度ハ如何セハ生徒ノ健康ヲ保ツニ適當ナラシムルヲ得ヘキヤ否ヤ

ト 光線ハ如何ナル方向ヨリ導クヲ以テ最能ク生徒ニ適スヘキヤ否ヤ

ナ 如何ナル方法ニヨラハ常ニ光線ノ分量ヲシテ適度ナラシムルヲ得ヘキヤ否ヤ

リ 教室内ヲシテ常ニ一様ニ明白ナラシメンニハ如何ナル方法ニヨルヘキヤ

ス 教室内常ニ明暗相混スルトキハ如何ナル害ヲ生徒ノ心身ニ與フヘキヤ

ル 壁色ノ如キハ如何ナル着色ヲ以テ衛生上最も適當ナルヘキヤ否ヤ

ナ 校舎ヲシテ常ニ清潔ニ保タサレハ如何ナル害ヲ生徒ニ與フヘキヤ否ヤ

ワ 机又ハ腰掛ノ如キ器具ハ如何ナル構造ニヨラハ果クシテ能ク衛生法ニ適スヘキ

ヤ否ヤ

カ 机腰掛ノ如キ配置ノ如何ハ衛生上如何ナル關係ヲ有スルヤ否ヤ

ヨ 黑板ノ位置ハ如何セハ生徒ノ心身ニ害ヲ及ボサ、ルヤ否ヤ

ク 生徒ノ姿勢ヲシテ如何ナル状態ニアラシメハ其健康ヲ保タシムルニ適當ナルヤ

否ヤ

レ 運動ハ如何ナル場合ニ於テ行フヲ最も適當トスルヤ否ヤ

ソ 運動ノ分量ノ多少及ヒ其方法ノ如何ハ如何ナル利害ヲ生徒ノ心身ニ及ボスヤ否

ヤ

ツ 教授中如何ナル方法ニヨラハ果クシテ能ク生徒ノ健康ヲ害スルナキヤ否ヤ

テ 頭髮衣服ノ不潔ハ健康上如何ナル害ヲ扣起スヘキヤ否ヤ

ナ 雨天陰鬱ノ日ニハ如何セハ生徒ヲシテ快活ナラシメ其健康ヲ害スルナキヤ否ヤ
ラ 學校ニ於テ食事ノ際ハ生徒ハ常ニ如何ナル食物ヲ用フルヤ否ヤ其精粗ノ如何ハ
衛生上如何ナル利害ヲ伴フアルヤ否ヤ

ム 生徒ハ常ニ如何ナル常習ニアルカ是レカ長短補足ノ勞ヲ取ラシムルニ如何セハ可
ナルヤ否ヤ

以上列擧シタル所ハ唯其大綱ニ止マルノミコシテ尙實際ニ望ンテハ細主ナル事情ノ是
レニ附着スルアルノ多キヲ知ルヘシ然リト雖モ右ニ擧ケタル要項ニ注意セハ稍々生徒
ヲシテ安全ニ其業ヲ受ケシムルヲ得ヘク從ツテ其心身ヲ快怙ナラシムルヲ得ヘシ要ス
ルニ學校衛生其當ヲ得サレハ如何ニ老練ナル教師ト雖モ生徒ヲシテ其業ヲ安全ニ受ケ
シムルヲ得サルノミナラズ彼等ノ活潑ナル精神ハ常ニ鬱屈ヲ來シ冥雲糊漠ノ中ニ苦シ
ミ其害ノ及ブ處豈少シトセシヤ故ニ教師タルモノハ常ニ懇篤ナル注意ヲシテ腦裡ニ存
セシメ學校衛生ノ爲ニ得ル範圍内ニ於テ生徒ノ健康ヲ維持スルヲ謀リ常ニ其心神ヲシ
テ快活ナラシメザルベカラサルナリ

學校衛生ノ教授上及ヒ管上理ニ及ホス影響如何

(84) 小學校ニ於テ体育上教師ノ責任如何

体育上教師ノ責任タル甚タ大ナルモノニシテ又最モ意ヲ用ヒサルベカラサル一緊要ノ
事項タリ身教師ノ任ニアルモノハ必スヤ心身ノ關係ヲ精究シ心意ノ狀態體軀ノ構造作
用等ヲ自得シ一ノ能力ヲ自得シツ、アルトキハ他ノ能力ハ如何ナル狀態ニアルカ又心
意ヲ過勞スルトキハ如何ナル影響ヲ身體ニ及ホスカヲ究メ彼是實ニ從フテ宜シク是レ
カ干涉ヲナサザルベカラサルナリ又諸學科ヲ教授スル際ニモ宜シク是レガ利用ヲナシ
生徒ヲシテ自ラ衛生ノ必要ナル所以不潔ノ身體ニ害アル所以清潔ノ健康ニ欠クヘカラ
サル所以衣食住ノ如何ニ心身ニ關係アルヤ等ヲ知ラシメサルベカラサルナリ又教師ハ
常ニ生徒ヲ圍繞スル處ノ外物ヲシテ衛生法ニ適セシメ以テ生徒ノ健康ヲ保持スルニ注
意セサルベカラズ又衣服ノ汚穢ニ失シ頭髮ノ不潔ニ流ルルモノアルトキハ宜シク是レ
カ訓戒ヲ施シ以テ健康上ニ害アル所以ヲ知ラシメサルベカラサルナリ要スルニ兒童ノ
衛生ニ關シテハ其大分ハ家庭ニ屬シ學校ニテハ干涉スル能ハサ、モノ多クアルヨリ教

師ハ常ニ家庭ト交通シ父兄ト相謀リテ共ニ生徒ノ健康ヲ保タシメントコトヲ務メザルヘ
 カラス况ンヤ我カ國ニテハ兒童心身ノ發育如何ニモ關セズ早クヨリ已ニ學校ニ入ラシ
 ムルノ風習アルヨリ從ツテ兒童ハ家庭ニアルノ日ヨリハ自由ノ運動ヲ制セラレ加之心
 身ノ運用ヲ過度ニ失スルアルヨリ最モ意ヲ注カサルヘカラザルチヤ稍々モスレハ村落
 小學校ノ如キ多クハ吾人生活上最モ直接ノ關係ヲ有スル大氣ヲシテ換通ノ不便ヲ來シ
 往々不潔ニ流ル、ノミナラス隘狹ナル教室ニ多數ノ生徒ヲ入ル、アルヨリ爲メニ生徒
 ハ時チラザサニ病痾ヲ醸ス如キ少カラサルハ教師ハ最モ注意シ瞬間タリトモ衛生ノ事
 ナシテ其腦裡ヲ去ラシムルナカレ

學校衛生ト家庭衛生トノ關係如何

換氣ノ衛生上ニ及ボス影響如何

(85) 体育上兒童ヲシテ就學ノ早キニ過キシムルノ弊害ヲ述ヘヨ

凡ソ吾人身体ノ發育及ヒ心意ノ發達ハ皆一定ノ時期ヲ經過シ一定ノ順序ヲ通過スルニ
 非ラスソハ其体育ヲナス能クハサルモノナリ見ヨ彼ノ骨格未ク十分ナラス筋肉尙薄弱

ナル稚馬ニ重荷ヲ負ハシメ是ヲ驅ルガ如キ終ニ體軀倭小ニ骨格萎屈シ見ル可ラザル醜
 形ニ至ルチ又心意未ク十分ナラサル思考ニ堪ユル能ハス身体尙薄弱ナル幼兒ニ向ツテ
 繁激ヲ加ヘ心意ヲ刺戟スレハ其結果果シテ如何ソヤ終ニ神心ノ發育ヲ不十分ナラシメ
 天性活潑ナル能力モ又爲メニ遲鈍ヲ來シ生來利根ナル性質ノ者モ又正ニ白痴ニ陥イリ
 甚タシキハ病痾ヲ醸シ再ビ見ルヘカラサルノ不幸ニ至ルヤ敢テ少シトセザルナリ是レ
 未ダ心意十分ナラズ身体尙事ニ堪フル能ハザルノ幼兒ニ向ツテ其爲シ得ル範圍外ニ超
 越シテ其心身ヲ過勞セシムルノ結果ニアカズシテ何ゾヤ然リト雖モ幼兒ノ如キ亦知性
 甚タ盛ニシテ目ニ觸レ手ニ當リ耳ニ聞ユルノ事物皆一トシテ珍奇ナラサルハナク又其
 神心ヲシテ喜ハシメサルモノハナキヨリ或ハ是ヲ取リ又ハ是ヲ求メテ常ニ其備足ヲ得
 ソコトチ欲シテ已マサルモノナリ故ニ世或ハ是等ノ點ヨリシテ早クヨリ學校ニ入ラシ
 ムヘシト云フモノアレドモ是レ唯皮相ノ見解ニシテ深ク顧慮スルアレハ其然ラサル所
 以テ知ルヘシ即幼兒ノ際ハ學識ヲ發セシメント思フヨリハ將來學識ヲ發達セシムルニ
 必要ナル基本即身体ヲシテ十分發育セシムルニ如クハナシ苟クモ彼ノ認見ヨリシテ早

シ學校ニ入ラシムル如キハ終ニ愛憐ナル幼兒ヲシテ心身ノ發育ヲ誤マラシムルノミナ
 ラズ終ニ死ニ至ラシムルカ如キ憂ヲ招クコト古來ノ經驗ニ徴シテ知ルヘキナリ
 要スルニ一定ノ順序ヲ經過シテ始メテ發育スル心身ヲ其未タ發育セサルニ先キダテ乱
 リニ學識ヲ發達セシメントテ希望スル如キハ體育上最モ是ヲ戕シテ最モ是ヲ禁ゼサル
 ヘカラサルナリ我カ國ノ生テ中等社會ニ送リツアルモノ、如キハ往々兒童ノ心身發
 育ノ如何ニ關セス早クヨリ學校ニ入ラシメントスルガ如キ風習ナルハ何ツヤ將來爲ス
 アラントスルノ人物タラシメントハ其幼少ノ期ニ際シテハ主トシテ身体ノ發育ニ注意
 シ能力ヲシテ十分活潑ナラシメ稍々基本ヲ完全シタル後ニ於テ宜シク學校ニ入レント
 スルノ希望ヲ果タスヘキナリ單ニ皮相的ノ見解ヨリ家庭ニ於テノ喧噪ヲ厭ヒ不幸ニモ
 學校ヲシテ一ノ遊戯場視シ尊嚴ナル教師ヲシテ乳母的視シ早クヨリ學校ニ入ラシメ其
 愛スヘク貴クキ將來ノ父タリ母タルモノヲシテ天折ノ憂ヲ招クナカレ然リト雖モ世ニ
 幼稚園教育ナルモノアリテ未タ學齡ニ滿ルサル幼童ヲ集メ歡樂互遊ヲ主トスルノ傍ラ
 ニ於テ心身ノ發育ヲ促シテ正キ方向ニ轉セシメントスルカ如キ元ヨリ幼兒ノ心身ニ取
 ツテハ害ヲ及ホスナシト雖モ體育上ヨリ論シ來ルトキハ幼少ノ際ハ寧ロ身体ノ發育ヲ
 主トスルニ如カサルナリ

○幼童ノ心身ヲ過勞セシムルノ弊害如何

(86)如何ナル事情ヲ具有スルモノヲ健全ナル身体ト稱スヘキヤ
 凡ソ健全ナル身体ト稱スヘキモノハ身体ノ各部十分ニ發育シ彼是均一其權衡ヲ失スル
 ナク又各部構成セル筋肉骨格各々偏長ノ弊ナカラシメ其各組織ノ費耗ヲ補フノ速ニ從
 テ老廢成分ヲ驅除スルノ盛ニ且ツ身体動作ノ活潑ナルモノ一般ニ是ヲ稱シテ健全ナル
 身体ト云フヲ得ヘキナリ夫レ身体ニシテ十分ナル發育ヲナサレバ從ツテ内外諸般ノ
 刺戟ニ應スルヲ得サルヘク又其各部均一ニ發育セザレバ即俗ニ所謂「カタワ」トモ云フ
 ヲ得ヘキモノニシテ事物ヲ使用スルニ當テモ或ハ甲ノ事情ニ應スルヲ得ルモ乙ノ事情
 ニ應スルヲ得サルカ如キ弊ノ生スルヲ免レサルナリ而シテ又各部ノ構造堅固ナラサレ
 ハ從ツテ十分ナル動作ヲナスヲ得サルモノナリ又吾人身体ノ作用ハ是ヲ組成スル處ノ
 物質即チ養分ノ多寡ニ關セサルヲ得サルモノニシテ吾人ハ常ニ身体ヲ運用ナシツ、ア

ルカ故ニ其各部ヲ組成スル處ノ物質又從ツテ費耗ヲ來タサ、ルヲ得サルナリ此費耗ヲシテ補ハサランカ動作ノ因テ以テ發スル處ノ養分ハ益々減却ヲ告ケ身体愈々衰弱ニ陥リ終ニ全ク其動作ヲ爲ス能ハサルニ至ルモノナリ故ニ動作ヲ爲スニ從ツテ是レカ費耗ヲ補給セサルヲ得サルナリ是ニ由テ之ヲ見レハ養分ヲ十分ニ含蓄スル人程其動作愈々活潑ナリト云フヲ得ヘキモノナレハ從ツテ其動作ノ活潑ナル人程又多量ノ養分ヲ與ヘサルヲ得サルノ理ナリ此ノ如ク其含有スル養分ノ多少ハ身体ノ動作上ニ密着ナル關係ヲ有スルモノニシテ健全ナル人ハ概シテ其運動又活潑ナリト云フヲ得ヘキモノナリ

○身体ニ含有スル養分ノ多少ハ動作上如何ナル關係ヲ有スルヤ

(87) 衣服ハ体育上如何ナル價值ヲ有スルヤ

衣服ハ体育上食物ト相待ツテ離ルヘカラサルモノニシテ其要ハ体温ヲ保持シ外物刺戟ヲ防禦スルニアリ凡ソ体温ハ生活体ノ原基ニシテ各機關ノ運動是ニ由テ以テ起ルモノナリ蓋シ生活体ニアツテハ其皮膚寒氣ニ觸ルレハ温熱ノ放散ヲ節制シ暖氣ニ觸ルレハ温熱ノ放散ヲ促進スルモノナリ然シテ温熱ノ過不足ハ健康上大ナル關係ヲ有スルモノ

ニシテ小兒ノ如キ皮膚薄弱ナルモノニアリテハ殊ニ然リトス是ヲ以テカ其体温ヲ放散スルノ防禦ヲ爲スハ体育上健康上必要タルヤ知ルヘキナリ又食物ハ身体内温ノ根元ニシテ衣服ハ此内温ヲ保持シ且ツ是ヲ調節スル所以ノ者ナリ是ニ由テ之ヲ見レハ衣服不足ナルトキハ体温ノ放散益々多カルヘク此費耗ヲシテ補ハントセハ即チ食物ノ増加ヲ仰クト同時ニ衣服ノ供給ヲ請ハサルヘカラス

要スルニ吾人身体ヲ圍繞スル處ノ空氣ノ温度ノ季ニ因テ變スルト共ニ衣服モ又季ニ因テ變セサルヘカラサルナリ即夏季ハ空氣ノ流通ヲ自由ナラシメ且ツ光熱ヲ反射スルモノヲ用ヒサルヘカラス又冬季ハ可成的温熱ヲ傳達スルモノヲ用ヒサルヘカラサルナリ是ニ由テ之ヲ見レハ衣服ノ如何ハ直チニ身体ニ影響ヲ來タシ健康上利又ハ害ヲ與フルニアルモノナレハ体育上其價值ヲ有スルノ大ナルヤ又知ルヘキナリ

○身体ト衣服トノ關係如何

○衣服ト食物トノ關係如何

(88) 体育上衣服ニツキ注意スヘキ要項ヲ述ヘヨ

夫レ衣服ヲ調製スルニ當テヤ其用フル處ノ材料ト調製法ト相待ツテ離ルヘカラザルモノニシテ材料如何ニ適當ナルモ其調製法ニ於テ不適當ナルトキハ大ニ健康上弊害ヲ生スルモノナリ又其選擇スル處ノ材料ト調製法ト共ニ其當ヲ得タルトキハ健康上大ニ其功ヲ奏スルモノナリ而シテ衣服ハ身体ヲ包被スル處ノ一要具ニシテ其目物タルヤ体温ヲ保持シ併セテ外來ノ刺戟ヲ防禦スルニアレハ其目的ヲ達シ得ル範圍内ニ於テ成ルヘク資裕ニ製スルヲ宜トス血液ハ吾人生活體ノ根元ニシテ苟クモ此血液ノ循環ニ妨害ヲ來タストキハ乍チ身体ニ害ヲ及ズシ終ニ健康ヲ維持スル能ハサルニ至ルモノナリ故ニ血液循環ニ妨害ヲ與フル如キモノハ務メテ是ヲ避ケサルヘカラス單ニ外部ノ修飾ニ流レ窘迫的ノ衣服ヲ用フルカ如キ醫ニ血液ニ停滯ヲ來タスノミニ非ラサルナリ或ハ呼吸ヲ妨害シ又ハ運動ノ自由ヲ妨ケ或ハ身体ヲシテ臭形ヲラシメ終ニ多クノ病痾ヲ醸生スルノ原因トナルモノナリ然リト雖モ寬裕又其度ヲ得サルヘカラス何トナレハ寬裕適當ナラサルカ又ハ過度ナルトキハ從ツテ種々ノ弊害ヲ來タスノ憂アレハナリ又衣服ハ健康ヲ害セザル限ニ於テ可及的輕便ナルモノヲラサルヘカラス輕便其度ヲ得ルトキハ大

ニ運動上ニ便利ヲ來タシ割合ニ溫暖ナルモノタレハナリ衣服ノ重キニ失スルトキハ往々疲勞ヲ來タシ其調製寬裕ナリト雖モ又以テ身体ヲ壓迫スルヲ免レス從テ血液ノ循環ヲ妨害シ其不平均ヲ來タシ終ニ病害ニ陷ルモノナリ加之袖裾ノ手足ニ纏綿スル如キ運動上頗ル不便ヲ感スルモノナリ又衣服ハ皮膚ヨリ常ニ排泄物ヲ受クルヨリ從ツテ是ヲ洗淨セザルヘカラス若シ是ヲ怠ルトキハ皮膚ノ蒸發ヲ妨害シ不潔物ノ停滯ヲ未ダシ大ニ身体ノ健全ヲ害スルモノナリ其他溫暖ヲ保持スルノ過度ニ至リ輕薄其度ヲ失スル如キコトアラハ爲ニ身体ハ雲霧ヲ招キ往々危害ニ罹ルノ憂アルモノナリ

○衣服ヲ洗淨スルハ何故ニ必要ナリヤ

○衣服ヲ調製スルニハ如何ナル事情ヲ具有セシムヘキヤ

(89)食物ハ教育上如何ナル價值ヲ有スルヤ

吾人身体ヲ健全ニ保チ其生命ヲシテ安全ナラシメントモハ食物ノ供給ヲ待ツテ始メテ得ヘキモノニシテ食物アツテ後ニ其健全ヲ得ヘク其生命ヲシテ安然ナラシムルヲ得ヘキナリ夫レ吾人ノ身体ハ常ニ各機關ヲ運轉ナシツハアルカ故ニ不絶其組織ノ費耗ヲ來

大スモノナリ從ツテ此費耗ヲ不絶補給セサレハ各機關ノ運轉終ニ全ク止ムニ至ルモノ
 ナリ此費耗ヲ補給セントセハ各機關ヲ組織スルニ適スル處ノ滋養分ヲ與ヘサルヘカ
 ス其滋養分ヲ與ヘントセハ即チ食物ヲ用フルニアルナリ然リト雖モ身体ハ食物ヲ得テ
 其費耗ヲ補復スルコトヲ得ルモ又常ニ一定ノ温度ヲ保持セントチ要スルモノナリ反
 言スレハ身体ヲシテ常ニ一定ノ温度ヲ保タシメサレハ其健全ヲ保持スル能ハサルモノ
 アリ吾人ノ身體ハ不絶體温ヲ射出シツ、アルモノナリ故ニ其射出スルニ從フテ是レガ
 費耗ヲ補給セサレハ其健全ヲ維持スル能ハサルモノナリ然ルニ食物ハ各機關ノ費耗ヲ
 補復ズルト共ニ又身体ヲシテ一定ノ温度ヲ維持セシムルノ功力ヲ有スルモノナリ即チ
 吾人食物ヲ用フルトキハ所謂酸化作用ヲ體中ニナシツ、アルカ故ニ常ニ自体ヲシテ一
 定ノ温度ヲ有セシムルモノナリ
 要スルニ身体ハ各組織ノ費耗ノ補給ヲ得又一定ノ温度ヲ保ツテ始メテ健全ナルヲ
 得ヘキモノナレハ食物ノ體育上ニ價值ヲ有スルヤ大且ツ多ナリト云フヘキナリ

○食物ト食物トノ關係如何

○食物ハ健康上如何ナル勢力ヲ有スルヤ

(90) 身体發育上如何ナル食物ヲ以テ適當ナリトスルヤ

夫レ食物ハ吾人生活体ノ由テ以テ發育スルノ根元ニシテ苟クモ發育期ニ際シ其食物ノ
 粗悪ナルカ又ハ不十分ナルトキハ如何シテ身体ハ十分ナル發育ヲナスヲ得ンヤ故ニ發
 育期ニ際シテハ十分其發育ヲ遂ケシムル處ノ物質ヲ適當ナル分量ニ於テ與ヘサルヘカ
 ラス即チ身体ノ各機關ヲ組織スル所ノ成分ニ適合セルモノヲラサルヘカラザルナリ而
 ノ食物ハ其種類多種アルヤ知ルヘカラズト雖モ其營養質トナルベキ重モノナルモノハ即
 チ含窒素質糖質脂肪質及ビ含水炭素ノ四ニ出テサルヘシ此四營養質各々其作用ヲ異ニ
 シ互ニ因トナリ果トナリテ生活ヲ保持スルモノナリ若シ此四營養質ノ一チ欠レトキハ
 身体ハ必ス其健康ヲ維持スル能ハザルモノナリ吾人發育期ニ際シテハ活動物最モ盛ニ
 シテ瞬間モ静止スルヲ欲セス常ニ各機關ヲ直接若クハ間接ニ運用ナシツ、アルカ故ニ
 從ツテ新陳代謝モ又甚ダ活潑ナルモノナリ故ニ其費耗ヲ補フ食物モ亦從ツテ滋養分ニ
 富ミタルモノヲ要スルヤ知ルヘキナリ又其用フル食物ノ分量不十分ニ陥リテ其費耗ヲ

補復セシムルニ足ラサルトキハ乍チ身體ハ其影響ヲ受ケ終ニ不健康ヲ來タスモノナリ故ニ其用フル分量又豫シメ一定セサルカラサルナリ此分量ヲ一定スルヤ元ヨリ年齢ノ多少職業ノ種類體質ノ如何等ニ因テ互ニ變ズルモノニシテ一定ノ量ヲ定ムルヤ甚タ困難ヲ來タスモノナリ然リト雖モ一般ヨリ云フトキハ過食ノ害ハ乏食ニ因テ生スル處ノ害ヨリモ少シト云フヲ得ヘキモノナレハ成ルヘク其食スルニ任シ適度ニ干涉セサルヘカラサルナリ又日常食物ノ種類ヲ變換シ調理ノ方法ヲ轉變スルヲ怠ルナクシテ唯適當ナル時期ニ於テ適當ナル食物ヲ適當ニ食ハサルヘカラス苟クモ食物ヲ食スルノ不規則ニ流ル、如キコトアラハ乍チ消化機關ノ動作ニ權衡ヲ失シ病害ヲ醸生スルノ原因トナルモノナリ

要スルニ吾人發育期ニ際シテ最モ要スル處ノ食物ハ滋養分ニ富ミ各組織ノ成分ニ適シ費耗ヲ補復スルノ十分ニ且ツ消化シ易キモノヲラサルヘカラサルナリ

○食時ノ不規則ニ流ル、トキハ如何ナル害ヲ來タスヤ

○食物ノ轉換及調理ノ變化ハ何故ニ必要ナリヤ

(91) 家屋ヲシテ完全ナラシメンニハ如何ナル事項ニ注意スヘキヤ
 家屋ハ其關係スル處甚タ大ナルモノニシテ吾人直接ニ其偏向ヲ左右セラル、モノナリ從ツテ又最モ意ヲ用ヒサルヘカラサルノ一要事ナリト云フヘシ今家屋ヲ完全ニ建築セント欲セハ即チ其築造ノ材料ノ適否空氣換通ノ善惡溫熱ノ適否廁室ノ位置及ヒ構造敷地ノ性質等ニ最モ注目セサル可カラサルナリ其用ヒントスル處ノ材料ハ堅固ニ且ツ十分乾燥シタルモノヲ選擇シ清純ナル大氣ヲシテ通スルノ便アラシメ從ツテ不純粹ナル空氣ヲ取除スルノ速ニ溫熱ヲシテ容易ニ傳達セシメ不潔ノ臭氣ヲシテ其近傍ニ發散セシムルナク又其敷地トスル處ハ高燥ニシテ清朗爽快ナル場所ヲ選擇シ其土質ヲシテ乾燥又ハ濕潤ニ失セシムルナク飲水ノ供給十分ニ且ツ其質善良ニ又光線ノ分量ヲ適度ナラシムル等は等々要項ノ完備ヲ待ツテ後始メテ安慰便利ノ家屋ヲ築造スルヲ得ヘク又美觀ノ裝形ヲ附スルヲ得ヘク從ツテ吾人自体ノ健全ヲ保持スルヲ得ヘキナリ然ルニ是等ノ事情ニ注目スルナク單ニ構造ノ粗惡ニ失シ裝飾ノ野卑ニ流ル、ノミナラズ寒氣ヲシテ十分防禦スル能ハサルカ如キ家屋ヲ構造スルカラハ如何シテ安慰便利ナルヲ得ヘ

キヤ又如何シテ其健康ヲ保持スルコトヲ得ヘキノ理アラシヤ

○家屋ト身体トノ關係如何

○家屋ハ健康上如何ナル勢力ヲ有スルヤ

(92) 運動ハ体育上如何ナル價值ヲ有スルヤ

夫レ身體教育ノ目的トスル處ハ吾人身體ノ健全ヲ保持シ併セテ自然ノ姿勢ニ從フテ是ヲ發育セシムルニアルナリ運動ハ最モ能ク此目的ヲ達スル爲ノ方便ニ適スルモノニシテ體育上大ナル價值ヲ有スルモノナリ彼ノ衣服食物住宅及ヒ其他衛生上ニ於テ毫モ非難スヘキ點ナキ處ノ上流社會ニ生活シツ、アル人ヲ見ヨ概シテ其身體脆弱ニシテ動モズレハ病魔ニ犯サレ易キノ偏向ヲ有スルニアラスヤ是ニ反シテ衣服食物住宅完全ナルニ非ス衛生上ノ欠點ナキニ非ラサル貧賤ノ間ニ生長シ最モ困難ナル勞働社會ニ從事スル者ヲ見ヨ却ツテ上流社會ヨリ健康ナル人ノ多キハ何ツヤ是レ他ナシ體育上最モ勢力ヲ有スル處ノ運動ノ十分ナルト否トニ因ルト云フヲ得ヘキモノナリ苟クモ運動ヲシテ十分ナラシメ且ツ過度ニ走ラサルトキハ吾人生活體ノ因テ以テ生育スル處ノ血液循環

ヲ盛ナラシメ呼吸機關ノ運動ヲ速ナラシメ新陳代謝ヲ十分ナラシメ筋肉ノ發育ヲ盛ナラシメ神經系ノ新陳代謝ヲ進マシメ從ツテ身體各部血液ノ平均ヲ保チ且ツ身體ヲシテ調和的ニ發育セシムルヨリ又其精神モ自ラ活潑ノ状態ニ至ルモノナリ此ノ如ク運動ハ健康上大ナル勢力ヲ有スルモノナレハ身體ヲシテ健全ナラシメ是ヲシテ安然ニ保持セントセハ十分ニ運動ヲ利用セサルヘカラサルナリ詳説スレハ運動ハ各機關ノ運轉ヲ進マシメ老廢成分ノ驅逐ヲ速カニシ新組織ノ發成ヲ促カシ其發育ヲシテ盛ナラシメ新鮮ノ血液ニ富マシムルノ効力ヲ有スルモノナリ然リト雖モ此運動ヲシテ過度ニ至ラシムルトキハ爲メニ血液ノ循環ヲシテ過速ナラシメ身體發育ノ調和ヲ失ヒ甚タシキハ病害ノ因テ發スル原因トナルモノナリ又運動ノ少キコ失スルトキハ爲メニ血液ノ停滯ヲ生シ新陳代謝ノ作用ヲシテ遲緩ナラシメ自ラ神氣鬱屈又爲メニ病ヲ起スカ如キハ少キニ非ラサルナリ故ニ運動ヲシテ體質ニ應ジ多少ノ度ヲハカリテ以テ適度ナラシメ且ツ調和アラシムルトキハ即チ前述ノ如ク功ヲ奏スルモノナリ

○運動ノ過度ニ失スルノ害如何

○運動ハ健康上如何ナル勢力ヲ有スルヤ

(93) 體育上運動ト靜息トノ關係如何

體育上運動ト靜息トノ關係ノ親密ナル恰カモ醫術ト生理トノ關係ニ於ケルカ如クニシテ運動ヲ爲スヨリ靜息ノ必要ヲ來スシ靜息ヲ爲スヨリシテ又運動ヲ爲シ得ルカ如ク互ヒニ果トナリ因トナリテ其功力ヲ全フスルモノナリ夫レ吾人生活體ノ心身ヲ運用スルヤ自ラ一定ノ限界アルモノニシテ此限界ノ範圍内ニ於テ吾人ハ常ニ其運用ノ上ニ適度アラシムヘキモノナリ苟クモ若シ此法則ヲ破リ限界ノ範圍ヲ脱スルトセンカ爲メニ心身ハ其發育ヲ妨害セラレ調和ヲ失シ疲勞ヲ來タスノミナラス從テ衰弱ノ憂伴生シ終ニ健康ヲ維持スル能ハサルモノナリ見ヨ彼ノ學術ヲ研究スルノ熱心ノ餘リ終日一室ニ書籍ヲ友トシ爲メニ心意ヲ過勞セシムルノ如キ其結果果タシテ如何ソヤ病害ヲ招クカ又ハ天折ヲ來タスヨリ他途ナカルヘシ是即チ心意ノ運用ヲ過度ナラシムルト其ニ毫モ其間ニ靜息ヲ加ヘサルノ故ニ出ヅルニ非スヤ又彼ノ旅人ノ如キヲ見ヨ其歩行適度ナルトキハ從ツテ疲勞ヲ來タスコト少シト雖モ偶々過度ニ至ル如キコトアラハ爲メニ大ナル

疲勞ヲ感シ終ニハ一步モ自ラ致ス能ハサルニ至ルヘシ是レ他ナシ一ノ部分即チ或ル機關ノミヲ運用スルノ多キヨリ其費耗ヲ補復スルノ未ダ十分ナラサル時ニ於テ尙其運用ヲ爲スノ故ニアラスシテ何ソヤ是ヲ以テカ即チ靜息ノ必要ヲ來タス所以ナリ然リト雖モ靜息モ亦自ラ一定ノ限界アルモノニシテ若シ此限界ヲ破ル如キアラハ又何ソ心身ニ其影響ヲ及ホサ、ルヲ得ンヤ即チ吾人ハ常ニ一定ノ靜息ヲ通過スルニ非ラサレハ其各機關ノ費耗ヲ補復スルヲ得サルモノナリ又從ツテ運動ヲナスヲ得サルモノナリ此ノ如ク運動ト靜息トハ相待ツテ離ルヘカラサルモノニシテ若シ此親和ノ關係ヲ破リ其方向ヲ變スル如キコトアラハ運動靜息ニツナカラ其効ヲ奏スル能ハサルニ至ルモノナリ以テ其關係ノ親密ナルヲ知ルヘシ

要スルニ運動ニハ身體ノ運動アリ心意ノ運動アリ靜息ニモ又身體ノ靜息アリ心意ノ靜息アリ然レモ是レ皆相關ノ者ニシテ一ハ其運動ニ因テ各機關ノ費耗ヲ來シ一ハ其因テ生シタル各機關ノ費耗ヲ換回スルノ補給時間タリト云フヘシ

○靜息ノ必要ナル理由如何

○静息ハ健康上如何ナル勢力ヲ有スルヤ

(94) 小學校ニ於テ行フヘキ運動ノ種類及ヒ其功能ノ差異如何

小學校ニ於テ行フヘキ運動ノ種類ハ一般ニ遊戲ト體操トノ二者ニアリトス其效能又自
ラ差異ナキニ非ラサルナリ夫レ遊戲ハ自由運動ノ一ニシテ即チ各自ノ自由ニ放任スル
處ノ運動ナリ換言スレハ兒童ノ自發力ニ因テ發スル處ノ運動ナリ吾人ノ身體ハ長ク同
一ノ状態ニアラシムルトキハ大ニ疲勞ヲ感スルト共ニ又倦厭ヲ來タスモノナリ兒童ノ
如キ活動力ノ盛ナル精神ノ活潑ナル自發心ノ強大ナル者ニ於テハ殊ニ然リトス

兒童ハ常ニ學校ニアリテハ自由運動ノ妨害ヲ受ケ授業時間ノ爲メニ身體ヲ撿束セラレ
長ク同一ノ状態ヲ維持セサルヘカラサルヨリ乍チ倦厭ノ念胸中滿々トシテ生シ課業ニ
注意スルナリ如何シテ自發力ヲ他ニ漏出セント欲スルモノナリ然ルニ今小學校ニ於テ
各授業時間ノ間ニ挾ムニ遊戲ヲ以テスルトキハ兒童ノ漏出セントスルノ自發力ハ乍チ
遊戲ノ間ニ放散シ心意ヲ運用ナシツトアリシ結果ハ全ク變シテ身体ノ運用ニ化スルヲ
以テ所謂活力ノ轉變ヲ來タシ大ニ精神ヲシテ發揚セシメ課業ノ爲メニ受ケタル疲勞ハ

乍チ挽回ヲ來タシ且ツ衆多ノ朋輩ト共ニ相和親シ相協合シテ互ニ自由ノ運動ヲナスヨ
リ是レカ爲メ或ハ人間處世的ニ必要ナル知識ヲ得セシメ又ハ交際上ノ知識ヲ與フルノ
便利ヲ得或ハ吾人生活上最モ必要ナル同情愛情ノ如キ感情ヲ養成スルヲ得ヘク又兒童
ハ教授時間中鬱屈シタル自發心ヲシテ十分漏出セシムルヨリシテ教授上管理上種々ノ
利益ヲ得ルコト蓋シ淺少ニアラサルナリ又兒童ノ性質ヲ觀破シ得ルノ利益アルアリ然
リト雖モ兒童ハ倦ミ易ク又厭ヒ易キノ性質盛ナルヨリシテ長ク同一ノ遊戲ヲノミ爲ス
ヲ欲セサルモノナリ故ニ教師タルモノ常ニ危險ニ陥ルラス卑穢ニ流レテ勝負ノ原素ヲ
多ク含マサルノ範圍内ニ於テ新規ノ遊戲ヲ供給スルニ怠ルナク兒童ノ好ミニ投スルア
ラハ其功能益々著シカルヘシ

體操ハ遊戲ノ大ニ反對シタル性質ヲ有スルモノニシテ即チ一定ノ規律ニ從ツテ自体ヲ
屈伸運動シ以テ各部平均ノ發育ヲ爲サシメ其自然ノ姿勢ヲシテ正シカラシメントスル
者ナリ換言スレハ規定運動ノ一ナリト云フヘシ故ニ筋肉未ダ十分ニ發育セサル兒童ニ
ハ是ヲ課スヘガテサルモノナリ何トナレハ兒童ノ体力是ニ堪ヘ難キノミナラス其得ン

トスル處ノ利益ハ却ツテ是ニ伴フ處ノ弊害ノ大ナルニ及ハサレハナリ是ヲ以テ体操即チ小學校ニ於テ行フヘキ規定運動ハ兒童ノ筋肉發育シ体力是ニ堪ユル處ノ者ニ向ツテ課スヘキ者ナリ是ニ因テ生スル利益ハ一般ニ規律正シクスルノ習慣ヲ養成スルヲ得ヘク又命令ヲ遵奉スルカ如キノ心情ヲモ養成スルヲ得ヘク傍ラ威嚴ヲ加フルノ利益アルモノナリ然リト雖モ体操ハ直接ニ精神上ノ娛樂少キヨリ從ツテ兒童ノ好ミニ投スルノ淺少ナルヨリ或ハ倦厭ノ念ヲ生シ易キノ偏向ヲ有スルモノナリ故ニ教師ハ能ク是ニ注意シ臨機應變是レカ斟酌ヲ加フルヲ怠ルナクハ其功能又少キニアラサルナリ要スルニ遊戯ト体操トノ効用ノ差異アル點ハ甲ニアツテハ一定ノ規律ナクシテ自由ヲ主トシ乙ニ有ツテハ一定ノ規律ノ下ニ是レカ檢束ヲ加ヘ又甲ハ運動ノ過不足ヲ生スルノ弊是ニ伴フアルモ乙ニアツテハ然ラサルナリ

○遊戯ハ處世上如何ナル利益ヲ生徒ニ與フルヤ

○遊戯ト体操トノ關係如何

(95)運動ノ教授上及ヒ管理上ニ及ホスノ影響如何

夫レ兒童ハ其性質甚タ活潑ニシテ活動力又盛ナルモノナリ是ヲ以テ長ク同一ノ狀態ニアラシムルハ大ニ疲勞ヲ感シ倦厭ヲ來タシ從ツテ教授時間中課業ニ注意セシメントスルノ念ハ變シテ傍見ヲサントスルノ念ニ化シ身ハ教室中ニアルモ心意ハ已ニ去ツテ窓外遊園中ニアル如ク叱咤課業ニ注意セシメントスルモ又能ハサルモノナリ加之學習中ハ其血液腦髓ニ集リ從ツテ全身血液ノ不平均ヲ來タシ神心鬱屈活力大ニ衰弱スルモノナリ是ヲ以テ將ニ發セントスルノ自發心ハ課業ヲ妨害スルノ方向ニ變スルヨリ授業上管理上種々ノ困難ヲ來タスヲ免レサルモノナリ勢ヒ此ノ如クニ至ルトキハ如何ニ教育ノ理法ニ達シ臨機應變ノ活教授ヲ施シ得ルノ教師ト雖モ其教授セントスル處又生徒ヲシテ自ラ學ハシメントスル處ヲ如何シテ十分ナル觀念ヲ生徒ニ與フルヲ得ンヤ然ルニ各課業時間ノ間ニ於テ多少ノ運動ヲ爲サシムルトキハ學習中鬱屈シタルノ神心ハ乍チ變シテ爽快トナリ活力ヲシテ盛ナラシムルヲ得ヘク其倦厭ノ念ヲシテ課業ニ注意セントスルノ念ニ化セシムルヲ得ヘク且ツ心身ノ疲勞ヲ挽回スルヨリシテ教授中教室ノ整肅ヲ保ツテ得注意ヲシテ保持スルノ堅ク教師ノ云フ處教ヘントスル處ヲ知覺スル

ノ確實ニ從ツテ管理上種々ノ嚴則ヲ設クルカ如キ愛ナク己ベテ困難喧噪ヲ免カルトチ得ルノ利益アルモノナリ

○運動ト教授トノ關係如何

○運動ト管理トノ關係如何

第三篇 管理法之部

(96) 學校管理ノ目的如何

學校管理ノ目的トスル處ハ秩序ヲ整ヘ規律ヲ確定シ以テ學校ノ内狀ヲ理メ外况ヲ整頓シ生徒ノ發達ヲ容易ニ且ツ進歩ヲ速カナラシメ生徒自身已レカ身ヲ制シ其行ヲ規スルノ良風ヲ養成スルニ在リ若シ小學校ニ於テ秩序ト規律ヲキトキハ生徒ノ注意ヲ保チ生徒ノ勉勵ヲ促スコトヲ得ス隨テ兒童ヲ教育スルノ余地ナキニ至ル故ニ泰西ノ語ニ學校管理ノ善良ナルハ人間ノ生活シ動作スルニ適スル境遇ヲ作ルヲ以テ目的トスト要スルニ學校ハ一ノ有機體ニシテ飲食空氣其他須用ノ事物ヲ供給シ無病健康活潑ナル運動ヲナサシメ以テ其有機體ヨリ產出スル兒童モ亦從テ健康活潑ニ且ツ自治ノ良習慣ヲ有セ

シメ其心力ト体力ト適當ニ使用スルニ至ラシムルニアルモノノ如シ然ラハ之レカ校長教師タルモノハ善ク學校ノ性質ヲ研究シ子女ノ狀態ヲ講索シ併セテ其内外ノ事情ヲ詳ニシ適當ニ之レカ處理センコトヲ勉メサルヘカラス學校管理ノ術豈容易ナランヤ

(97) 學校管理研究ノ必要ナル以所ヲ述ヘヨ

夫レ學校ノ目的トスル處ハ成ル可ク短キ時間ト成ル可ク少キ勞力トヲ以テ成ル可ク多クノ生徒ニ成ル可ク多クノ知識ヲ與ヘ成ル可ク善良ニ活潑ニ訓化教導スルニ在リ而シテ此目的ヲ達スルハ教授ニヨルト雖モ管理ノ力與テ離ル可カラサル處トス夫レ生徒ノ學校ヲ慕フコト我カ父母ノ家ノ如ク教師ヲ見ルコト父母ノ如ク教師モ亦之レヲ遇スル甥姪ノ如ク之レヲ愛スル我カ子ノ如ク日々出校スルヲ快事トシ生徒ハ又教師ニ會スルヲ喜ヒテ明日ヲ俟ツ如ク而シテ既ニ學校ニアレハ樂ミテ留リ殆ント家ニ歸ルヲ忘レ猶其父母モ爭ヒテ其子弟ヲ送致シ學校ヲ信用スルコト耶蘇信徒ノ教會ニ於ケルカ如ク佛門檀家ノ寺院ニ於ケルカ如ク教師ヲ尊ヒ敬フコト其牧師僧侶ニ於ケルカ如ク事毎ニ其子弟ヲ獎勵鼓舞スルカ如キノ狀況ヲ有スルニ至ラシムルニアリ之レ則チ學校管理ノ目

的ヲ充分ニ達シ得タル結果ナリト云ハサルヲ得ンヤ然ラハ則チ學校管理ノ必要ナルコト豈ニ莫大ナリト云ハルサチ得サルナリ今ヤ學校ノ内部如何チ觀察スルニ往々之レカ反對ニ出テ生徒ノ乱雜ト懶惰ト其不行儀等ハ實ニ其特有物ノ如ク甚タシキニ至リテハ學校ヲ以テ最モ大ナル不快ノ場所ナリト感セシメ指チ屈シテ休日ヲ待ツコト殆ント囚人ノ獄ヲ出ツルノ日ヲ俟ツガ如クニ至ル必竟斯ノ如クニ至ルハ教師ノ管理カ生徒ニ對シテ不完全ナルニヨルモノナリト之レ豈ニ憂ルノ甚シキモノニアラスヤ蓋シ小學校ニ集ル所ノ生徒ハ年齡性質知力等ヲ異ニシ且ツ様々ノ家庭ニ生長シテ其習慣ノ容易ニ動カスヘカラサルモノアリト雖モ抑モ亦管理ヲ充分ニ研究シテ充分ノ經驗ヲ積ミ適度ニ施スルハ亦是等種々ノ惡弊ヲ矯正スルニ足ルヘシ以上述ヘタル所チ以テ考フルルハ學校管理ヲ充分ニ研究スルヤ最モ必要ナリト云ハサル可カラス

(98) 小學校ニ於テハ如何ナル性質ヲ有スル管理ヲ最モ適當トスルヤ

凡ソ世上萬般ノ事物ハ自然ヨリ始マリテ人爲ニ至リ又人爲破レテ遂ニ自然ニ歸スルモノナリ之レ古今東西ノ歴史ニ徴シ之レチ社會進化ニ推スモ其理昭々タリ斯ノ如ク世界

萬般ノ進化ハ自然人爲ノ二作用ニヨリテ變換スルモノナリト吾輩カ今此理ニ基キテ右ノ問題ニ答ヘントスル處ナリ抑モ尋常小學校ナル生徒ハ諸事發育中ノ最モ初手ナルモノヨリ漸々進歩スルモノナレハ教師ハ此點ニ注目セサルヘカラス而シテ之レガ管理ヲ施スニ當リ人爲則チ兵事的チ以テスレバ規律嚴正整々肅々一舉一動重格ナル規律ヲ以テ基本トシ之レチ管理スルト云フニ外ナラス又自然的ト云ヘハ兒童心意ノ向フ處ニ任シ善ク之レチ涵育シ之レチ薰陶シ其流レテ弊害ニ陥ラサルヨリハ總テ嚴重ナル規律ノ内ニ羈絆シテ屈服セシメサルチ云フナリ而シテ尋常小學校ニシテ此兩者ノ管理何レチ以テ可トスルヤト曰ハ吾輩ハ直ニ斷シテ以テ自然的チ可ト云フヘシ而シテ幼年兒童ホト自然ノ化育ヲ喜ハサルモノナク人爲ノ規律ヲ忌マサルモノハナシ夫ノ頑蒙ナル父兄カ其子ノ手習ヲ欲スルカ爲メ一室ニ閉居セシメテ數時間外出ヲ嚴禁シ規督至ラサルナキモ常ニ其反對ノ結果ヲ得ルハ其年時發育ノ好期ト進歩ノ妙機トヲ察セサルノ致ス處ナリ然ルニ之レニ反シテ之レチ清雅ナル花園ニ誘誘シ植物花果ノ美妙ヲ知覺セシメ之レチ爽快ナル山野ニ伴隨シテ鳥類金石ノ珍奇ヲ愛弄セシメハ實ニ其愉快ニ勝ヘサルノ

ミナラス其知覺ヲ養成シ觀察ヲ進發シ他日知力ノ根基タルコト疑ヒナシ斯ノ如クナルモノナレハ專ラ自然開導ノ教育ヲ主トスル尋常小學ノ兒童ヲ管理スルニハ人爲的ノ最モ人爲的ナル兵事的ニテ之レヲ箱詰メニナサントスルカ如キアラハ生徒ハ日々不愉快ヲ感スルノ極ニシテ教師ヲ恩愛ナル人ト思ハサルニ至ル管ニ教師ト生徒トノ間ノ情誼ヲ淡薄ナラシムルニ至ルノミナラス教育進歩ノ効ヲ見ルコト能ハサルニ至ルヤ必セリ故ニ斯ノ如キ管理ヲ徒ラニ兒童ノ心身ヲシテ萎縮セシムルモノト云フヘキナリ以上論スル處ヲ以テ考フルキハ尋常科ニ於テハ自然的ノ管理ヲ最良トセズンハアルヘカラサルナリトス

(99) 學校管理ト教育學トノ關係

凡ソ教育ノ目的ハ完全ナル人物ヲ養成スルニ在リ而シテ人物ヲシテ完全ナラシムルニハ成長ノ正順ヲ助ケ諸能力ノ發育ヲシテ統紀アリ均齊アラシム以テ思想行爲ノ間ニモ大ナル力ヲ與フル事ヲ計ルニ在リ而シテ是レ等ノ諸能力ヲ充分ニ教練シテ其發育上ニ調和アラシメ如何ナル點ニ於テ少シモ精力ヲ徒費スルヲナカラシムルニ在リ而シテ統

紀均齊調和ノ三者タル教育者ノ須ラク主眼トスル處ナリ假令ハ植物ノ成長スルカ如キ必ズ右ノ三事情ヲ有セサルナシ則チ草木ノ幹芽花果等ノ發スル次第ヲ見ヨ其草木タル所以ノ目的ヲ達スル爲ニ必要ナル順序ヲ違フコト無シ今幹又ハ葉ノミチ過度ニ培養スルトキハ之レカ爲ニ花實ノ數ヲ減スルニ至ル故ニ是レ等ハ機關正當ニ權衡ヲ守テ發育シ徒ラニ勢力ヲ磨費スルコト無キカ如シ故ニ人間ノ心意ノ官能ヲシテ正當ニ發セシメント欲スルニ當テモ必ズ同様ノ定律ニ從ハサル可カラズ而シテ今之レヲ實地ニ施サントスレハ宜敷小學校ニ入り兒童ニ教授スルニ如カス其教授タルヤ教育ノ理論ヲ應用シ以テ兒童ノ心力ニ適當セシメ善良ニ活潑ニ訓化教導スルニ在リ斯ノ如ク教授ノ目的ヲ達セント欲セハ學校ノ内狀ヲ理メ外況ヲ整ヘ以テ生徒ノ發達ヲ容易且ツ進歩ヲ速カナラシム又是レト同時ニ自治ノ習慣ヲ養成シテ其行爲ヲ規スルノ良風ヲ育成スルニ在リ此目的ヲ完全ニ達スルト否トハ學校管理ノ良否ニ關係ス若シ學校管理不完全ナル時ハ右等ノ諸事情ヲシテ一モ果スル能ハサルヘシ之レ學校管理ノ教育學ニ關係スル所以ニシテ一日モ離スヘカラサルモノトス

(100) 學校管理ノ教授ニ及ホス影響如何

教授ヲ巧ニ施サント欲セハ如何ナル點ニ注意シテ可ナルヤ曰ク他ナシ其教授スル處ノ方法ト管理如何ニ注意セハ可ナリ然リト雖果シテ管理ナルモノガ教授上ニ影響ヲ及ハモノナルヤ否ヤヲ述ヘントス凡ソ教授ヲ施サント欲スルモノハ其教授ニ先キタチ生徒ヲシテ充分ニ注意ヲ起サシメサルヘカラス若シ然ラサレハ學校教授ノ完全ヲ期スヘカラサルハ教育者ノ等シク唱言スル處ナリ果シテ然ラハ生徒ノ注意ヲ得ルノ方法如何セハ可ナルヤト云フコトハ教師ノ第一ニ知ラサルヘカラサル事ナリ何トナレハ活潑ナル兒童ヲ以テ組織スル學級ノ前ニ立テ其注意ヲ惹キ起ス事ナクンハ生徒ハ教師ノ説ク所ニ傾耳スルコトナキヤ必セリ況ンヤ級中ノ兒童幼稚ナル時ニ於テチャ而シテ兒童ノ注意力ヲ發達セシムルノ法ハ兒童ヲシテ自己ノ意ヲ抑制シテ教師ノ意ノ向フ所ニ從ハントスルノ性ヲ養成スルニ在リテ決シテ言語ヲ以テ能ク説キ示シ得ルモノニアラス假令ハ教師ガ教室ニ入り來リ學課ヲ充分ニ説明タルモ級中ノ過半ハ毫モ之レニ注意セズ教師ハ能ク其不注意ヲ知ルモ之レヲシテ注意ヲ惹キ起サシムルノ方法ヲ施サ、ル時ハ兒童

童ハ直ニ教師ノ拙劣ナルヲ看破シ之レヲ輕蔑スルニ至ル從テ教師ハ失敗シ學校ハ漸次衰頹スルニ至ル凡ソ兒童ノ注意ヲ得ル能ハサル教師ハ種々ノ拙劣ナル策畧ヲ施ス亦已ヲ得サルモノニノ語ルニ珍談奇事ヲ以テシ或ハ之レヲ誘フニ褒賞ヲ以テシ之レヲ感スルニ罰科ヲ以テシ其他種々之レニ類似スル方法ヲ用ユ然レ雖モ兒童ノ注意ヲ得ル真正ノ秘法ハ能ク兒童ノ力ニ適合スル教授ヲ施シ自ラ愉快ヲ感セシメ之レヲ導キ以テ其己レニ知ルモノハ自ラ之レヲ語ラシムルニ在リテ決シテ嚴命ニヨリテ得可キモノニ非サルコトヲ知ラス之レニ由リテ之レヲ見レハ教室內ニ於テ生徒ノ注意保持スルノ最モ良法ハ其課業ニ就キ心中ニ愉快ノ念ヲ起サシムルノ外他ニ道ナキ者トス而シテ生徒ノ學課ニ向ヒ他人ノ抑制ヲ受ケズ自ラ之レニ注意ヲ集メントスルカ如キ性質ヲ訓練セシムルコト教授上最モ必要ナルコト今更多言ヲ要セサル處ナリ

以上述ル處ニヨリテ見ルキハ教授上兒童ニ注意ヲ惹キ起サシムルノ最モ肝要ナリトス其注意ヲ起サシムルニハ專ラ教授ニ依ト雖モ幼稚ナル兒童ニ在リテハ管理ヲ以テ第一トセスンハアル可カラズ其他教場ノ性質及靜肅規律等ハ共ニ教授ニ必要ナル事情ニ

其一ツチ欠カハ教授ノ完全望ムヘカラサルナリ之レ管理ノ教授ニ及ホス影響ナリトス
 (101) 教師ノ習慣ハ如何ナル影響ヲ生徒ニ及ホスヤ

ダイソハート氏曰ク習慣ハ第二ノ天性ナリト之レ此意義タルヤ明亮剴切コシテ彼ノ有名ナル哲學者モ之レニ優ルノ定義ヲ下ス事能ハスコールトマン氏曰ク之レカ造成ハ内部或ハ外部ノ作用ヲ變シテ一ノ傾向ニナスニ在リ蓋シ作用ヲ實行シ之レニヨリテ習慣ヲ造成スルノ作用ヲハ習慣ヲナスト云フナリト夫レ習慣タルモノハ以上述ヘタル如クナリトセバ教師ノ習慣ハ生徒ニ影響スルコト大ナルヤ知ルヘシ則チ幼稚ノ生徒ハ常ニ尊ヒ常ニ敬フ處ノモノハ教師ナリ然リ而シテ兒童ハ模倣力ニ富ミテ判決力ニ乏シキ者ナレハ教師ノ行爲善惡ニ關セズ忽チ模倣スルニ至ル若シ教師ノ行爲タル不善ナリト雖モ兒童ハ之レヲ信シ忽チ模倣スルニ至ル者ナリ斯ノ如クナルキハ其毒害チ兒童ニ與フル事之レニ比スルモノナシ故ニ教師ノ習慣ハ常ニ慎ミ以テ善行ヲ施サスンハアルヘカラス今教師タルモノハ習慣ヲ養成スルニ最モ重要ナル件ヲ述フ

凡ソ時間ヲ正シ守ルノ習慣ハ我日本人ノ尤モ乏シクシテ外人ノ常ニ笑言スルモノナリ然リ而シテ人一事ヲ成サント欲スルニ際シ時間ヲ守ルノ習慣ナキヤハ之レカ成就ヲ計リ知ルヘカラス特ニ學校ニ於テハ然ナリトス若シ教師ノ習慣不善ニシテ之レヲ怠リテ守ラサルトキハ其影響生徒ニ及ホシ登校及ヒ退散其他各科時間ニ規律ヲ乱スモノナリ之レ教師ノ深ク慎マスンハアルヘカラサル處ナリ

又教師ハ常ニ容儀ヲ整正ニシ言語ヲ慎ミ禮讓ヲ重ス可シ苟モ鄙野ノ言語ヲ吐露シ汚穢ノ談話ヲナシ其徳ヲ損スルコトアル時ハ忽チ兒童ハ之レヲ模倣シテ下品ノ習慣ヲ養成シ動モスレハ時弊ニ走セ輕兆ニ流レ敬禮ノ何物タルヤヲ遺却スルカ如キナキニ非ス故ニ教師ハ途中ニテ生徒ニ相逢フキハ已レ先ツ之レニ禮ヲナシ愛敬ノ意ヲ表スヘシ然ルキハ彼等必ス之レニ答ヘテ敬禮ヲ行フニ至ルヘシ是レ生徒ニ對シテ長上ヲ尊敬スルノ禮ヲ教ユルノ良法ト云フ可キナリ

夫レ教師ハ一事一物皆其處ヲ得整然乱サ、ル秩序ヲ規正ス可シ例ヘハ教師ノ卓上ニ在ル物品ヨリ室内至ル處ノ什器迄乱雜ノ狀ヲ現ハサル時ハ生徒ハ其行爲ニ感化シテ什器ヲ鄭重ニ取り扱ヒ以テ整頓スルノ習慣ヲ養成スルコト又容易ナリト云フ可シ又教師ハ

清潔ヲ守ル可シ斯ノ如クナルキハ生徒ノ美情ヲ訓練スルノミナラス衛生上有効ニシテ生徒ノ惡戯ヲ行ハサルニ至ル以上述フル如ク教師ノ習慣行爲ハ一トシテ生徒ノ模倣セサルコトナケレハ教師タルモノハ深ク之レヲ慎ミ以テ充分ノ善良ナル習慣ヲ以テ生徒ノ良習慣ヲ養成ス可シ之レ教師ノ習慣生徒ニ及ホスコト大ナリト云フヘシ

(102) 時間割ノ必要ナル所以及ヒ之レヲ作ルニ當リ教師ノ注意スヘキ要項ヲ述ヘヨ
夫レ授業ヲ施スニ當リテ秩序ヲ立テ順序正シク行フトキハ乱雜ニ教授スルヨリハ勞力及ヒ時間ヲ減シテ其結果タルヤ莫大ナリ是レヲ以テ何事モ順序正ク教授スルト云フコトハ最も必要ナリトス就中學校授業ニ秩序ヲ立テ順序整正ナルキハ其成功ノ大ナルノミナラス從テ學校ノ整頓ヲ來シ生徒ニ秩序ヲ守ルノ習慣ヲ與ヘテ訓練上最も必要ナルヤ明ナリトス斯ノ如ク順序ヲ正クセント欲セハ時間割ヲ作リテ是レコヨラスンハアルヘカラス而シテ一定ノ時間ニ一定ノ事業ヲ成シ遂クルノ習慣ハ人生最も貴重スヘキ良習ニシテ此習慣ハ兒童幼稚ナル時ヨリ養成セスンハアル可カラス斯ノ如ク時間割ヲ必要ナリトスルキハ教師ハ常ニ此等ニ注意シテ時間割ヲ作ルヘシ若シ教師不注意ニシテ

唯必要ナルノミチ基本トシ時間割ヲ作ルキハ却テ繁雜ノ愛ヲ招クニ至ルヘシ然リ而シテ時間割ヲ作ルニ當テハ第一各學課ノ心力ヲ要スル多少ニ注意スヘシ夫吾人ノ活動力ハ朝最も強ニシテ漸々衰ヘルモノナレハ最も心力ヲ要スル學科ハ午前ニ課シ心力ヲ要スル少キ學科ハ午後ニ課スヘシ然リ而シテ諸學科中如何ナルモノカ最も活力ヲ要スルヤト云フニベイン氏曰ク新シキ事物ヲ記憶スルコト又事物ノ關係ヲ發見スルカ如キモノナリト是レニヨリテ之レヲ考フルニ記憶思考力ヲ要スル學科ハ朝ニ置キ之レニ反スルモノ則チ器械的ノ復習及ヒ器械的ノ運動慰樂ニ關スルモノハ心力ヲ要スルコト少キヲ以テ午後ニ課スルコト可ナリトス例ヘハ算術修身ノ如キハ午前ニ習字圖畫ハ午後ニ課スルナリ而シテ又活力ヲ多ク要スルモノハ午前ニ課ス可シト雖モ之レヲ連絡シテ課スルハ尤モ不可ナリトス若シ連絡シテ教授スルキハ終日ノ活力ヲ一時ニ費シ以テ非常ノ疲勞ヲ來スニ至ルモノナリ第二活力變換ニ注意スヘシ則チ諸學科中重ニ知力ヲ要スルモノアリ又感情ヲ要スルモノアリ就中知力ヲ要スル中ニモ重ニ記憶ヲ主トスルモノト思考力ヲ主トスルモノトアリ斯ノ如ク各學科其心力ヲ要スル所異ナルモノナレハ

他ノ學科ヲ學ヒ居ル間重ニ其學科固有ノ活力ヲ使用シテ他ノ活力ヲ休息セシムヘシ此ノ如クスル片ハ即チ活力ヲ交互ニ休息セシムルコトヲ得ルナリ故ニ教師タルモノハ各學科ノ性質ヲ吟味シ成ル可ク反對シタル學科ヲ交互ニ教授セスンハアルヘカラス第三教室ト教室トノ關係ヲ知ラサルヘカラス則チ甲教場ニ於テ喧シキ教授アルニ乙ノ教場ニ於テ思考力ヲ要スル學科ヲ教授スヘカラス又一ノ級ニテ遊戯ヲ行フニ他ノ級ニテ尋常ノ學科ヲ教授セサル様ニ注意スヘシ以上述ヘタル所ヲ以テ時間割ヲ作ルトキハ學校ノ整肅ヲ得從テ生徒ニ善良ナル習慣ヲ與ヘ其成效大ナルモノナリ

(103) 學校ノ靜肅ヲ保持センニハ如何セハ可ナルヤ

學校ノ整肅ヲ保持スルト否トハ管理ノ良否ニ關ス若シ管理不完全ナル片ハ如何ニ整肅ヲ得ント欲スルモ到底能ハサルナリ故ニ學校ノ整肅ハ管理其當ヲ得後初メテ得ル者ナリ而シテ整肅ヲ得セントスルニハ第一課業時間中生徒ノ互ニ交通スルヲ禁スヘシ之レヲ禁セサル時ハ規律ノ立タサルノミナラス生徒ノ訓練上大ナル弊害ヲ來シ隨テ生徒專心事ニ就クノ良習ヲ破リ正實ノ知識ヲ得ルノ妨碍ヲナシ隨テ授業ノ紛乱ヲ生スルコト

少カラス然リト雖モ是等ノ事ハ皆其管理ノ不充分ト教授法ノ拙ナルヨリ來ル結果ナリト云フ可シ若シ教授ニ趣味ヲ加ヘ生徒ニ快樂ノ心ヲ發起セシメ以テ充分ニ感化訓練スルトキハ不注意ナル生徒ト雖モ其趣味ニ感化セラレテ遂ニハ學科ニ注目スルニ至ル此ノ如クナル片ハ從テ教室ノ整肅ヲ得ルノミナラス學校全体ノ整肅ヲ期スルヤ疑ヒナシトス

○尋常科ノ生徒ニシテ學校ノ整肅ヲ保持センニハ管理ト教授ト何レカ勢力アリヤ

(104) 生徒ノ信服ヲ得ルニハ如何ナル方法ヲ以テセハ可ナルヤ

夫レ教師タルモノ生徒ノ信服ヲ得ルハ授業上管理上尤モ欠ク可カラサルモノナリ若シ教師ニシテ生徒ノ信服ヲ得サル時ハ一日タリトモ授業ヲ施スコト能ハサルハ勿論ノ事ナリトス故ニ教師タルモノハ充分生徒ノ信服ヲ得スンハアル可カラス而シテ信服ヲ得ルニハ第一處事宜シキヲ得ルニ在リ處事宜シキヲ得ンニハ第一善良ナル判斷力ヲ要シ潜心熟慮シテ深ク事物ノ遠因近因トヲ察シ善良ノ判決ヲ施スコシ苟モ處事ノ任ニ當リ

テハ自ラ喜怒哀樂ノ情ヲ制スルコトヲ知ラサル可カラズ若シ情ヨリテ事ヲ處スルト
 キハ誤斷ニ陥ルヤ必セリ又多辨ハ生徒ノ不信ヲ來スノ因トナル可シ故ニ教師ハ處事ノ
 際臨機應變ノ活法ヲ施ス可シ其用法タルヤ頗ル微妙ニシテ理解シ易カラスト雖モ能ク
 機ヲ察シテ之ヲ用ユル時ハ其功大ナリ而シテ兒童ハ幼少ノ時ヨリ學識ヲ求メントスル
 ノ願望ハ盛ニ興起スルモノナレハ教師タルモノハ務メテ之ヲ補導助成スル時ハ生徒ハ
 喜ンテ學識ヲ求ムルノ方向ニ進ム可シ故ニ教師ハ生徒ノ問ニ答ヘ其疑ヒヲ解クコトハ
 容易ナラスト雖モ成可ク丈其生徒ノ年齡學力ニテ理解シ得可キ點マテ懇篤ニ解説ス可
 シ若シ其煩ヲ厭ヒ其難ヲ恐レテ問ヲ塞キ遁辭ヲ假リ問ヲ免ルトキハ幼弱ノ生徒ト雖モ
 忽チ教師ノ行爲ヲ悟リ漸々其問ヲ止メ遂ニ教育上最モ貴重ナル願望ヲ遏止スルニ至ル
 故ニ教師タルモノハ幼兒ノ學識ヲ求ムル願望ヲ助成シ解ス可カラサルモノハ之レヲ諭
 シ知ラサルモノハ之レヲ教ユルトキハ益々生徒ノ愛敬ヲ厚クシテ其信服ヲ得ルコト最
 モ易ガル可シ又教師ノ模範ハ強大ナル感化力ヲ有ス故ニ教師タルモノハ其平素教諭ス
 ル處ノ道德ヲ實行シ現ニ精神ノ安ヲ保テ事ヲ處スルニ公正ヲ失ハズ人ヲ遇スルニ親切

ヲ盡シ誠意潔白寡欲ヲ以テ其身ヲ處スルハ是レ殆ント生活セル規律ニシテ更ニ言語
 文辭ヲ以テ規律ヲ構造スルヲ要セサルニ至ル而シテ兒童ハ判斷力ニ乏シク模倣力ニ富
 ムモノナレハ之ヲ見聞シテ事々物々皆資リテ以テ模倣ノ材料トナル然ルニ之ニ反シテ
 教師ノ常ニ言フ處ト其實行ト相反シ處事宜シキヲ得ス接物其法ヲ失ハ、其信服ヲ得サ
 ルノミナラス毒害ヲ後生ニ遺スコト幾許ナラヤ斯ノ如キヲ知ラハ教師タル者ハ品
 行ヲ正フシ其徳望ヲ養成スル事ヲ勤メサル可カラズ又呵責稱善モ之ヲ施スニ當テ最モ
 注意ヲ要ス若シ之ヲ失スルハ幼兒ト雖モ教師ノ處置ノ正否ニ注目シ苟モ其當ヲ得サ
 ル時ハ忽チ不信ヲ抱クニ至ル可シ故ニ稱善呵責モ相伴フテ偏セサル様ニ注意ス可シ以
 上ノ方法ヲ平素注目シテ行フハ生徒ノ信服ヲ得ルコト又容易ナリトス

○教師ノ模範ト生徒ノ模範トハ感化訓練上何レカ勢力アルヤ

(105) 小學校ニ於テ管理上賞罰ヲ適用スルノ方法ヲ問フ

夫レ小學校ニ於テ規律ヲ維持保全セント欲セハ賞罰ノ用ヲ假ルヘキハ自然且ツ須用ノ
 法ナリ然リト雖モ之ヲ行フニ當テ教師ノ最モ注意セズンハアル可カラサルノ事情少ナ

カラス即チ賞罰ヲ施スニ當テ規律ニ服従スルノ目的ヲ以テス可カラス然レモ亦服従ノ義務ニ附帶ノ離ル可カラサルノ要具ナリ特ニ兒童ニ在リテハ就業ノ利否ニ關シテ辨別力乏シキモノナレハ賞罰ヲ以テ獎勵ノ具トナシ課業ノ愉快ト不勉ノ疼痛トヲ悟ラシムルヲ要スルニ在リ即チ學校ニ於テ施行スル處ノ賞罰ハ各生徒ノ性質氣象ニ從テ之ヲ活用スルコトヲ怠ル可カラズ例ヘハ或ル生徒ニ賞若クハ罰ヲ要スルモ他ノ生徒ニ要セサルコト是ナリ今茲ニ甲乙二生アリテ甲ノ生徒ハ天稟伶俐且ツ家庭ノ教育善良ニシテ乙ノ生徒ハ斯ノ如キ便益ヲ欠キタルモノナリトセハ假令甲ノ生徒ハ乙ノ生徒ニ對比シテ學業ニ優ル處アルモ敢テ賞スルニ足ラス又乙生徒ノ甲生徒ニ及ハサルモ之ヲ罰スルニ足ラス若シ甲生息リテ乙生ニ及ハサルキハ之レヲ責メ乙生勉強シテ甲生ニ優ル時ハ賞スルヲ可トス凡ソ賞罰ヲ行フニ當テヤ實直公正ヲ以テ要旨トナスヘシ一ノ善行ヲ賞スルモ之レヲ過賞シテ其實ヲ失フ如キコトアルヘカラス又一ノ不良ヲ罰スルモ之ヲ過大ニシテ嚴罰ニ罹ラシムルコトアル可カラズ若シ之レヲ誤リテ乱賞過罰スルトキハ其弊害タルヤ大ナリト云フヘシ又生徒ニ賞ヲ與フルニ當リテモ天稟ノ才能ニ附與セズシテ自成勸學ノ生徒ニ之レヲ與ヘ多クノ生徒ヲ獎勵ス可シ若シ之レニ反スル時ハ生徒ノ競争心及勉強心ヲ促スコト能ハサルヤ必セリ而シテ父兄タルモノハ兒童ヲ入學セシメ教養セント欲スル者ハ其生徒ノ品行勤勉狀況ヲ知ラント欲スルモノナレハ學期未毎ニ生徒ノ行爲ノ良否學科ノ勉不勉ヲ詳記シタル保證狀ヲ以テ家庭ニ報示ス可シ然ルキハ其生徒ノ訓戒獎勵ヲ助クルノ一事情トナル可シ又罰ヲ行フニ當テハ成ル可ク其犯セル所ノ行爲ト其處スル所ノ罰トヲ親密ノ關係ヲ有スルヲ宜シトス以上述ヘタル處ヲ以テ適當ニ斟酌シ之レヲ施ス時ハ其結果タルヤ最善ナリトス然レモ生徒ヲ賞罰スルニ當リテ過賞亂罰ヲ行ヘサル限リニ於テセズンハアル可カラス若シ亂賞過罰ノ行ヘアルキハ教師品位ヲ落スノミナラス學校ヲ長ク維持スルニ能ハサルナリ夫レ罰ノ多キハ管理及ヒ教授其度ヲ得サルモノト云フ可シ若シ良教師アリテ管理ヲ充分ニ行ヒ生徒ノ一舉一動ニ注目シ教授ニ趣味ヲ加ヘ生徒ニ快樂ノ情ヲ起サシメ以テ教授ヲ施スルハ生徒其ノ訓化ニ感シ知ラス識ラズ學科ニ注意ス夫レ斯ノ如ク生徒ヲ養成スルキハ罰ヲ設クルノ必要ナクシテ賞ヲ與タルノミニ至ル可シ然レモ是等ハ實際ニ於テハ最モ困難ナルノミナラ

ズ行フコト能ハサレハ其賞罰ヲ適用スル方法ニ注意シ成ル丈ケ罰ヲ減シ成丈ケ多ク生徒ニ賞ヲ乱サル限リニ於テ與フ可シ之レ小學校ニ於テ賞罰適用ノ大畧ナリトス

○學校管理上賞罰ノ必要ナル所以ヲ畧述セヨ

(106) 小學校ニ於テ具備スヘキ教員ハ如何ナルモノヲ要スルヤ其種類ヲ擧ケテ説明ス可シ小學校ニ於テ最モ大切ナルモノハ書籍ナリ而シテ書籍ニ教科書ト參考書トノ別アリ教科書ハ勿論必要ナリト雖モ参考書モ亦學校ノ寶物ナリ若シ參考書ナキトキハ教科書ノ欠點ヲ補フコト能ハサルナリ然リ而シテ此等ノ書籍ハ威ル可ク購求シ得ラル、限リハ備ヘ置ク可シ標本藥品及ヒ實驗器械ハ書籍ニ亞キテ要用トス勿論是等ハ成ル丈ケ教師自身調成シ不得止モノ、ミ購求ス可シ此調成タルヤ學校ノ經濟ノミナラス教師自修ノ一助トナル如シ

圖書及模型ハ之レニ亞キテ要用ナリトス若シ之レ等ヲ欠クキハ生徒ノ想像理解ヲ得ルコト難シ及實物ヲ示シ難キ場合ニハ是等ニヨラスンハ充分ナル教授ヲ施スコト能ハス殊ニ村落小學校ノ可キ標本藥品實驗器械ノ備ヘ難キ所ニテハ成ル丈ケ圖書模型ヲ利用

スルモノナレハ之レヲ備フ可シ特ニ圖書ハ教師自身之レヲ制スルノ便アリ而シテ小學校ニ備フヘキ圖書模型ハ地圖解剖圖人體圖沿革圖地球儀ノ類ニシテ模型ハ人體ノ如シ又主トシテ各地ノ繪圖人物ノ肖像動植物ノ全分圖ノ如キモノヲモ具フルニ要ス

教場用具中又必要ナルハ黑板机卓椅子等ニシテ黑板ノ良否ハ大ニ教授上影響ヲ有ス故ニ其良料ヲ撰定ス可シ標品藥品實驗器械其他圖書模型ノ充分ニ備フルコト能ハサル山間僻地ノ小學校ニ於テハ特ニ注意セヌンハアル可カラズ而シテ黑板ハ大ニシテ教師ハ勿論兒童ニモ書キ易カラシムルヲ要ス机卓椅子ノ良否ハ生徒身體ノ安寧ニ關シテ不良ノモノハ健康ヲ害スルノミナラス安全ニ教授ヲ施スコトヲ得ス是等ハ宜シク其製造方ニ注意ス可シ而シテ机卓椅子ハ教授上管理上成リ丈ケ一人ツ、ヲ可トス

運動器械ハ亞領球竿木馬木銃ノ如キモノニシテ之レ体育上重要ノモノトス以上ハ教授上直接ニ要用ノモノニシテ其他間接ノモノアリト雖モ之レ等ハ其須用ノ度ト學校經濟トニヨリテ適度ニ備置ス可シ而シテ管理上最モ必要ニシテ欠ク可カラサルモノハ時計ナリ夫レ學校ノ日々ノ課業ノ始終ハ常ニ確固タル時間ヲ以テス故ニ教師タルモノハ克

其定限内ニ種々ノ義務及ヒ責任ヲ履行スルヲ怠ル可カラズ蓋シ一定ノ時間ニ一定ノ事業ヲ成遂スルノ習慣ハ人生最モ貴クヘキ良習ニシテ兒童ニ此習慣ヲ得セシムルハ最モ必要ナリトス若シ教師ニシテ時間ヲ違フ事アラハ通常事務者ノ時間ヲ違ヘタル事ヨリハ其毒害大ナリト云フ可シ以上陳述セル事實ニヨリテ考フルハ學校器具中時計ハ管理上最要ノモノナリト云フ可シ

○學校器具ハ教育上如何ナル關係ヲ有スルヤ

(107) 校舎ヲ建築スルニ當リテ教師ノ注意ス可キ要項ヲ擧ケテ之レヲ説明セヨ

校舎ヲ建立スルニ當テ先ツ第一ニ學區内ノ中央ニ位シ生徒ノ通學ニ便ニシ且其地質及ヒ地勢ノ健康ヲ助ケ兼テ生徒ノ風韻ヲ修練スルニ足ル可キ地則チ高燥絶景ナル所ヲ撰ム可シ而シテ又同時ニ地質ヲ撰マシムルハアルヘカラス砂土ハ乾燥シ易ク粘土ハ之レニ反シテ濕氣多ク輕土ハ風ノ爲メニ粉細チ生ヌ又寒氣其ヲシケレハ霜柱チ生ヌ故ニ地質ハ砂交リノ壤土ハ最モ之レカ求メニ應スルモノト云フ可シ又從テ排水容易ニ施シ得ラレ處ヲ撰定ス可シ若シ排水悪キハ健康ヲ害スルノミナラス生徒ヲ憂鬱ナラシムルノ

傾向アリ故ニ是等ノ諸事情ニ注意セシムルハアル可カラズト同時ニ避ク可キモノアリ曰ク沼池芥捨墓地演劇場集會所市街ノ繁盛ナル場所等是レナリ而シテ校舎ヲ建築スルノ目的ハ生徒ノ健康ヲ助ケ其心意ヲ快活ニ安全ニ教授ヲ受ケシムルニ在リ故ニ校舎ハ廣クシテ且ツ光明清潔開館美麗ナルヲ可トス若シ其學校ニ於テ窮屈汚穢閉醜ナルハ安全ニ生徒ヲ教育スルヲ得サル勿論ナリ而シテ其房室ハ講堂教室ハ勿論其他ノ房室モ必要ナリトス然レモ經濟上是等ヲ充分ニ備フルコト能ハサルハ其須用ノ度ニ應シテ斟酌ス可シ尤モ便所ナルモノハ校舎中最モ注意ヲ要スル處ノモノニシテ其位置ハ成ル可ク一方ニ偏シテ汚物保蓄ノ取締リハ嚴重ニシ汚物ノ侵入シ臭氣ノ發散セサル様注意スヘシ教室ノ窓ハ成ル可ク的大且ツ高クシテ充分ニ光線ヲ取ルニ便ナラシム又光線ノ射入ハ生徒ノ左方ヨリスルヲ善ナリトス是レ生徒カ習字圖書ノトキ手頭ノ陰影紙上ニ投スルノ不便ヲ妨クモノトス又壁色ハ大ニ光線ニ關係スルモノナレハ之レ又注意ス可シ而シテ白色ハ能ク光線ヲ反射シ室内ヲ明ニスルノ益アリト雖モ多量ノ光線射入スルハ眼病ヲ來スノ原因トナル故ニ南窓アル教場ハ其壁色薄鼠色淡青色若シハ黄卵色

チ可トス若シ然ラサルキハ窓裏ニ淡青色ノ窓掛ヲ裝置シ常ニ光線ヲ加減ス可シ又激場ハ新鮮ノ空氣ヲ流通セシムルニ適當ナルヲ要ス若シ能ハサルトキハ炭酸氣ノ爲メニ兒意ノ銳氣ヲ減殺シ常ニ授業ヲ習得スル能ハサルノミナラス頭痛眩暈及ヒ其他諸症ヲ發スルニ至ル可シ又溫度ヲ適當ナラシムル様注意ス可シ溫度充分ニ得サルキハ冬季ニ當リ完全ニ教授ヲ得サルノミナラス活潑ニ生徒ヲ教授スルコト能ス之レ校舍建築ニ當リテ注意ス可キ要點ナリトス

○校舍ノ生徒ニ及ホス影響如何

○校舍ハ教育上如何ナル關係ヲ有スルヤ

(108) 遊戲場ヲ撰ムニ當リ注意ス可キ要點ヲ擧ケ且ツ之レカ必要ナル所以ヲ述フ可シ
 小學校ニ遊戲場ノ必要ナルコトハ猶町村ニ小學校ノ必要ナルカ如シ故ニ小學校ニ於テ第一遊戲場ニ注意セズンハアル可カラズ而シテ此遊戲場タルヤ自然ノ教場ニシテ一日モ欠ク可カラサルコトハ教育者ノ常ニ唱言スル所ナリ而シテ其良否ハ教育ノ成績ニ關係スルモノナレハ暫時モ輕忽ニ附ス可カラズ若シ遊戲場ヲシテ輕忽視スルトキハ教場

ニ於テ充分ニ訓化教導スルモ生徒自ラ倦怠チ生シ其効少キモノナリ夫レ斯ノ如クナルヲ以テ遊戲場ハ成丈廣ク籬ヲ廻シ樹木花卉等ヲ植ヘ經路ヲ造リ以テ兒童ノ注意ヲ懸キ美妙ヲ愛スルノ念ヲ養成セサルヘカラス而シテ此情ハ兒童ノ性質ヲ陶冶スルニ大ナル勢力ヲ有シ後來有用ナル人物ヲ養ヒ幸福ナル生活ヲ導クニ最大ノ力アルモノトス以上述ヘタル處ヲ以テ考察スル時ハ遊戲場生徒ノ心神ヲ快爽ナラシムル所ナリト云フヲ得ヘシ故ニ土地ニ乾燥シタル高地ヲ撰ム可シ遊園ニ芝ヲ植ヘ又織砂ヲ布クハ其弊害ナキニハアラサルナリ何トナレハ芝ハ雨後或ハ朝露ノトキ濕氣ヲ有シテ生徒ノ嬉戯ヲ妨害シ從テ健康ヲ害スルノ憂アリ又砂中ハ一時生徒ノ衣服ヲ汚損スルコト少シト雖モ之レヲ玩弄シテ投ケ遊ブノ憂アリテ顔面毛髮等不潔トナルノ弊アリ番歸校後父母之レチ清潔スルノ勞ヲ増大ノミナラス終ニ美服モ粗衣ト同然トナルヲ以テ衣服ニ注意セサルニ至ルノ風チ生シ品行ヲ乱スモノナリ故ニ遊園ハ其制宜敷ヲ得サル時ハ精神ヲ養フノ樂園ニアラスンテ却テ暴行ヲ囂ムルノ争場トナルナリ故ニ地面ヲ佳美ニシ經路ヲ清潔ニスルハ兒童等ハ競テ之レヲ愛シ之レヲ保存セシトスルノ念ヲ惹キ起シ其効實ニ大ナリ

リト云フ可シ故ニ遊戯場ハ礫砂利ヲ引キ充分平坦ニ固メ其周圍ニ草木ヲ植ヘタルヲ最良トス然レトモ夏日炎天ノ候ニ際シ礫砂熱スルハ生徒ノ遊歩ヲ妨害スルノ恐レナキニ非ラスト雖モ非常ニ灼熱スルハ午後ニアルヲ以テ夏日午前限リニ歸校スレハ其害ナク又平常清潔乾燥スレハ夜雨朝露ノ後モ直ニ之レヲ用ヘ得キノ利アリ又遊戯場内ニハ体操器械ヲ常ニ具ヘ生徒ヲシテ惡戯ヲ棄テ良遊ニ就カシムルノ一手段トナルモノトス

○教戯場ト教場トノ關係如何

(109) 編制トハ如何ナルモノナ云フヤ且ツ其必要ナル所以ヲ述ヘヨ
編制トハ兼生徒ヲシテ各自相當ナル便利ヲ得セシメ之レヲ教授スルノ方法則チ學校授業ノ整理ナリ其目的トスル處ハ授業ノ成效ヲ達スルニ在リ若シ小學校ノ授業整理セサレハ完全ナル教授ヲ施スコト能ハサルノミナラス安全ナル教場ニ居リ善良ナル感化訓導ヲ受クル事ヲ得シテ教授上不良ノ結果ヲ與フルモノナリ故ニ編制ハ授業上尤モ必要ナル準備ト云フ可シ而シテ各生徒ハ其面ノ如ク千差万別ノ心意ヲ有シ年齡學力性質

ヲ異ニスルモノナレハ其子弟ヲ教育スルニ當リ一人ノ教師一人ノ生徒ヲ教授スルハ實ニ至善ノ方法ト云フヘシ何トナレハ其兒童ノ年齡學力性質ニ從ヒ充分ニ教師ハ盡力シテ之レヲ教授スルヲ得ルナリ然リト雖モ此法タルヤ費用ノ大ナルヲ以テ通常人ノ望ム所ニアラス又望ム可クシテ行ハレサル所トス故ニ一人ノ教師ヲシテ衆多ノ生徒ヲ教授スルハ勢ヒノ已ムヲ得サル事ナリトス然リ而シテ上文ニ述ブル如ク各生徒皆學力性質ヲ異ニスレハ各々其便利ノ方法ニヨリ之レヲ教導セシムルハアル可ガラス之レ必竟編制ノ起ル所以ニシテ其必要タルヤ言ヲ俟タスシテ明ナリ

○編制ノ教授ニ及ホス影響如何

(110) 編制ノ重ナル種類ヲ舉ケ其得失ヲ概説ス可シ
編制ノ重ナルモノヲ舉クレハ左ノ四種ニ外ナラス今左ニ大畧ヲ述ブ

- 一 無等級編制
- 二 助手編制或ハ相互法
- 三 分級編制或ハ合教法

四 混合法

(一) 三數分教法

(二) 授業生編制

一、無等級編制

方法

教師一人ニテ全校ノ生徒ヲ教授ス若シ兒童數多ニシテ一組トナシ難キ時ハ隨意ニ分轄シテ教授ス而シテ其教師ハ一定ノ席ニ在リテ一人若クハ數人ノ生徒ヲ呼ビ出シ復習或ハ講義ヲ聞カシム而シテ教授ヲ受ケサル兒童ハ各自ノ席ニアリテ(其席ハ一定セス)課業ニ従事ス而シテ記憶ヲ重スル事ハ此編制ノ特徴ニシテ就中唯暗記シ得ルノミニテ少シモ説明スルコトナシ又從テ黑板ノ如キニ至リテハ決シテ用ユルコトアラサルナリ得失

此編制ノ利トスル處ハ教師一時ニ一人ヲ教授スルガ故ニ生徒ノ力ニ適セシムルヲ得ト同時ニ兒童ノ性質氣象ヲ探知シテ賞罰訓導上大ニ利益アリ又生徒ハ常ニ教師ニ接セ

サルヲ以テ自治ノ習慣ヲ養成シ從テ困難ナル學科ヲ考フル習慣ヲ養成ス又自習ニ慣ルトキハ宿題ヲ與フルモ必ス之レヲ成行セシムル可カラスト云フ習慣モ同時ニ與フルナリ然レモ其失タル莫大ニシテ到底其得ル處ト相適セサルニ至ルヘシ夫レ生徒ノ教師ニ接スル時間比較上僅少ナレハ教育上教師ノ助ヲ受クルコト少クシテ生徒ノ得ル處モ亦僅少ナリ然リ而シテ是レ等ノ害ハ生徒數多ナルニ至テ益々大ナレハ普通教育ノ主義ニ背クモノト云ハシムル可カラヌ又教師ノ時間ト勞力ヲ無益ニ費スノ憂アリ則チ全問題ヲ解釋スルニ當テ誤チ正シ説明ヲ加フルコト數回ニ及ビ又從テ全体ノ生徒ニ注目スルコトヲ得サレバ管理自然ト乱雜ニ至リ勢ヒ嚴罰ヲ設クルニ至ル而シテ此編制タルヤ一定ノ級ナキモノナケレハ生徒ノ學力ヲ比較シ競争心ヲ養成スルコト能ハス夫レ競争心ハ小學校ニ於テ最重要ナルモノトス則チ生徒ヲシテ整肅ナラシメントスレバ學科ヲ授ケシムル可カラヌ然ルニ教師ハ他ノ生徒ニ教授ヲ施シ居ルヲ以テ全生ヲ監督スルコト能ハス故ニ一日中復讀習字ノ如キモノノミチ課ス斯ノ如クスルルハ學科中變化少シキヲ以テ遂ニ倦怠ヲ生ズルニ至ルモノナリ

二、助手編制法或ハ相互法 方法

此編制法ニテハ生徒ヲ數級ニ分テ高等生ヲ撰ミテ助手トナシ各組ヲ分擔シ以テ教授セシム又助手タル者ハ時々變換シテ半ハ教授シ半ハ學ヲモノナリ而シテ教師ノ務メハ全体ヲ監督シテ助手ヲ指揮シ受持及ビ時間割ヲ定メ教授法ヲ示シ難問ヲ解釋シ各級ヲ試驗スルニアリ

得失

生徒ハ常ニ一定ノ教師アル故ニ無益ニ時間ヲ費スコトナク又教師ハ高等生ヲ用ユル故ニ不足ヲ生ゼス且ツ無報酬ナルヲ以テ經濟上尤モ便利トス又時間割教授法一定シ規律的ニ教授シ得ル故ニ學校ハ從テ整頓スルモノナリ教師ハ學校全体ヲ監督スルヲ得ル故ニ嚴格ナル規則ヲ用ユルニ必要ヲ來サス又一定ノ教授ヲ施スモノナレバ生徒ト生徒トノ間ニ競争心ヲ生シテ勉強ヲ促スヲ得ル又一日ノ學科中變化ヲ生シテ生徒ノ心意ヲ沈睡セシムルノ憂ナシ又助手タルモノハ他ノ生徒ニ教授スルモノナレバ己レノ知識ヲ確

定スルノ利アルモノトス然リト雖モ助手ニハ經驗ト才幹ノ足ラサルヨリ器械的ノ教授ヲナスノ憂アリ而シテ助手ハ一ノ生徒ナレバ他ノ生徒ノ服從信任ヲ置クコト少シ從テ助手自身ニ威嚴ナキヲ憾ミ自ラ其嚴格ナル處置ヲ行フテ遂ニハ生徒ト助手ノ間ニ不和ヲ生シ信任服從ノ良風ヲ破ルニ至ルモノナリ又助手ハ常ニ教授ヲ施シ居ルモノナレバ己レノ學科ノ勉強ヲ妨害シ之レ爲ニ父兄ノ感情ヲ害フノ憂アリトス

三、分級編制或ハ合教法

方法

一定ノ標準ニヨリ等級ヲ定メ各級ニ正格ノ教師各一人ヲ附ス
得失

助手編制ハ殆ント同クシテ其利ハ厚薄ノ差アルノミナラス編制固有ノ弊害ニ避ケ教育上ノ成績最モ善良ナリトス然レモ村落ノ貧校ニテハ費用ノ多量ヲ要スルガ故ニ實行スルヲ尤モ困難ナリトス

四、混合法

此編制ハ前述ノ編制則チ助手ト分級ノ兩編制ヲ混合シタルモノナレハ二種ニ分テ左ニ
概述ス

(一) 三數分教法

方法

諸學科ヲ三分シ第一ハ口授ス可キ學科第二ハ思考力ヲ多ク要セサル學科第三ハ沈黙シ
テ行フ學科トス而シテ第一ハ教員若クハ助教員第二第三ハ助手若クハ助教員之レヲ受
ケ持ツモノトス

得失

各教師ハ其力ニ相當シテ自分ノ善ク成シ得ル事業ニ從事シ生徒モ亦常ニ教場ノ姿勢變
化ヨリ心意ヲ休ムル事ヲ得ルモノナリ校長ハ生徒ニ對シテ平素直接ニ感化訓練ヲ與フ
故ニ從テ各學科ノ成績ヲ監察ス然レモ此編制ニアリテハ校長ハ常ニ困難ノ學科ヲ受持
ツヲ以テ之レニ堪ヘザルコト有リ從テ他ノ教師ハ教授スル處ノ學科ニ變化少キヲ以テ
趣味ヲ欠ク而シテ此法タルヤ生徒ノ數最小ナルトキ或ハ最大ナル學校ニテハ行フコト

能ハス又生徒ノ年齢ニ差異アルヲ以テ學科ノ難易ヲ適當ニセシムルコト能ハザル可シ

(二) 授業生編制

此編制法ハ助手編制ノ進化シタルモノナリ而シテ助手ハ年モ長シ經驗ヲ積ミ稍々授業
上達スルニ至レバ退校スルヲ以テ永ク之レヲ止メ用ヒントスルヨリ起リタレバ其方法
得失ハ殆ント助手編制ト異ナルコトナシ而シテ現今村落ノ小學校ニ於テ最モ適當ナリ
ト云フ可シ然レ雖モ此編制ヨリ種々ノ弊害ヲ來スハ必竟其法ノ罪ニカラスシテ之レヲ
用ユル人ニ在リ分級編制ノ稍々劣レルモノト云フ可シ以上述べタル處ニ由リテ見レバ
別ニ其方法得失ノ説明ヲ要セザルベシ

(11) 分級トハ如何ナル者ア且ツ其必要ナル所以ヲ述フ可シ

總ベテ教授ヲ行フニ當リ順序ナク方法ナク數多ノ生徒ヲ混同シ之レヲ教授ス可キニ非
ス而シテ一校ノ生徒ハ百名ヨリ千名以上ニ至ルモノナレバ之レヲ各生徒一人ツ、教授
スルハ時間ト勞力トヨリ之レヲ實際ニ行フコト能ハサルナリ之レ數多ノ生徒ヲ適
當ニ差別シ以テ教授ノ便ヲ計リ且ツ生徒ノ進歩ヲ助ケザル可カラス而シテ之レヲ類別

スルニ當リ一定ノ標準ニヨリテ行フ可シ若シ分級スルコトナキ時ハ數多ノ生徒ヲ完全ニ教授シ以テ善良ナル感化訓練ヲ施スコトヲ得スシテ普通教育ノ主義ニ反スルモノト云フ可シ之レ教授ヲ施スニ先キ立テ分級ヲ設クルノ重要ナル所以ナリ

○分級ト編制トノ關係ヲ問フ

(112) 分級ト教授トノ關係如何

凡ソ若干ノ生徒ヲ教授セント欲セハ宜敷分級セズンハアル可カラズ若シ之レヲ分級セズンテ授業ヲ施ス時ハ如何ナル良教師ト雖教授スル事能ハザルハ世人ノ常ニ唱言スル處ナリ之レ分級ト教授ノ關係アル所以ナリ而シテ生徒ヲ分級スルニ當リ級數ヲ少クスル時ハ各級中ニ編入スル處ノ生徒ノ數愈々大ニシテ教授上ハ勿論管理上大ニ不便利ヲ生スルコト愈々多シ之レ又學力年齢等ノ差異アルモノ愈々多キニ至ル所以ナリトス又同數ノ生徒ヲ分級スルニ當リテ其級數愈々多キ時ハ各級中ノ生徒ハ減スルモ却テ數教ノ煩ヲ増シ教授ヲ充分ニ行フコトヲ得ス之レ其一方ニ偏スルヨリ來ル弊害ナリトス故ニ其中正ヲ得ルノ法ハ各級中ノ學力ト其數トハ轉比列ヲナシ又教師ノ教授ス可キ級數ト

教師ノ教授力トハ正比列ヲナス之レ先キニ文部省ノ定ムル處ハ其中正ヲ得ルモノナリト云フ可シ

○分級ノ教授ニ及ホス影響如何

(113) 單分法ト復分法トノ得失如何

單分法ハ一課若クハ一類課ニヨリテ級ヲ定ムルコトナク或ル級ニ於テハ生徒ノ學習ス可キ諸學科ノ平均ニヨリ學力ヲ判シ級ヲ作ルノ方法ナリ故ニ一人ノ生徒ハ必ス一ノ級ニ編入セラル之レヲ單分法ト云フ通常ノ小學校及ヒ中學校ノ如キハ皆此法ナリトス而シテ復分法ハ同一ノ生徒ガ二個以上ノ級ニ入ラシムルノ法ニシテ各學科ニ就テ級ニ入ラシムルモノナリ而シテ復分法ニ二種アリ則チ一學科ニ等級ヲ立ツルト諸學科ヲ數類ニ分テ各類ノ學科ニ就テ等級ヲ定ムルトニシテ則チ高等師範學校ノ如キモノナク夫レ復分法ハ各生徒ノ好意ニ托スルモノナリ則チ各生徒ハ能力ノ状態ニ多少差異アリテ其進歩モ亦等シカラズ故ニ學校ニ在リテモ種々ニ學ブトキハ進歩ニ遲速アルナリ然ルニ諸學科ノ平均ヲ成績ニヨリテ等級ヲ定ムルモノトセハ其長不長モ同進ス之レ幾分カ

自然發育ノ妨害ヲ爲ス則チ復分法ニヨレハ各學科若クハ類似シタル數學科ニヨリテ進歩スルモノナレハ不長ノモノアル爲ニ長シタル處ヲ止メテ進歩セシメザルト云フノ利アリ然リ而シテ此法タルヤ小學校ニ於テ尤モ不適當ナリト云ハザルヲ得ス何トナレハ數多ノ級ヲ設クルニ必セリ級ノ多キ時ハ教師ノ數モ從テ多ク又其費用ヲ維持スルコト能ハズ若シ此法ニヨル時ハ優等生ハ優等ノ一級ヲナシ劣等生ハ劣等生ノ一級ヲナス斯ノ如クナルキハ生徒ノ競争心ヲ滅ス又生徒ノ長シタル學科ハ卒業スルモ或ル他ノ學科ニ至リテハ未ダ卒業セサルモノアリ從テ生徒進取ノ氣象ヲ破リ時間割ニ不都合ヲ生スルノミナラス授業上最大ナル弊害ヲナス而シテ普通教育ノ目的トスル小學校ノ主意ニ反ス然リ而シテ單分法ニ至リテハ普通教育ノ目的ヲ達シ第一諸學科ノ並進ヲ主トスルモノナレハ通常ノ知識ヲ與フルニ最モ便利ナリ第二單分法ニヨル時ハ各學科中必ス優ルモノアリ則チ之レヲ先導トシテ教授ヲ施ス時ハ勉勵競争心ヲ惹キ起ス又教師ヲ多ク要スルコトナク時間割ニ便利ヲ與ヘ其利復分法ニ比スレハ實ニ莫大ナリト云フ可シ又諸學科並進ヲ主トスレハ好不好ノ學科モ全時ニ進歩スル故ニ生來ノ銳敏ヲ在ヘ鈍弱ナル者ヲ惹キ起スノ傾向アルモノナレハ教授者其人注意シテ斟酌ヲ加フル時ハ其欠點ヲ補フニ至ルヘシ

○單分法ト復分法トノ差異如何

(114) 分級ヲ行フニ當リ教師ハ如何ナル標準ニヨルヤ
夫レ分級ヲ行フニ當リテハ平素生徒ノ學力ト年齢トヲ以テ標準トス可シ學力トハ知識ノ多少心力ノ銳鈍ヲ含ム則チ知識ニ富ミ心力ノ銳敏ナル生徒ハ上級ニ編入シ之レニ反スルモノハ下級ニ編入ス又年齢ハ其人ノ心力發育ノ程度經驗ノ如何身體發育ノ度ト相比シテ年齢ノ多キモノハ上級ニ少キモノハ下級ニ編入スルハ勿論ナリト雖モ又氣質ノ優劣ニ關係ス若シ同級ニ在ル生徒ニシテ學力ノ優劣ニ大差異アル時ハ授業上級上種々ノ弊害ヲ來スハ辨明ヲ要セサルナリ又年齢ニ大差異アル時ハ例令學力同等ナリト雖モ年長ノ生徒ハ幼年生徒ニ比スレハ許多ノ經驗ヲ歷從テ心力ノ發育幾分カ多キヲ以テ事物ヲ理解スルコト易ク又心身共ニ長スルヲ以テ幼年生ノ耐ヘ難キモ能ク耐ユルノ力ヲ有スルニ至ル以上述ヘタル處ニ注意シテ分級ヲ行フトキハ教授上ノ困難ヲ免ルノミナラ

ス從テ良結果ヲ得ルニ至ルヘシ

(115) 試験ノ目的及ビ其價值ヲ問フ

試験ノ目的トスル處ハ生徒ノ學力才能ヲ評價ス可キモノナレハ必ス生徒ノ爲シ能フ可キモノニ就テ試ミスンハアルヘカラス苟モ生徒ノ能力ニ適セサル處ノ試験ハ誓テ之レガ舉行ヲナスヘカララ是レ毫モ裨益ノ點アルヲ見サル處ナリトス以上述ヘタル處ヲ以テ考フル時ハ徒ニ生徒ヲ苦溜セシムルノ具ニアラス又身心ヲ傷フヘキモノニモ非ス教師ノ特用ス可キ鞭笞ニモ生徒ノ刑具ニモ非ラサルナリ然ルニ往々之レガ濫用ヲナシテ其目的ヲ誤ルモノアリ之レ宜敷注意セスンハアルヘカラス然リ而シテ試験タルモノハ生徒ガ或ル級ノ規定ノ學科ヲ収メ終レバ更ニ上級ニ編入スルタメニ行フハ當然ナリ併シナガラ上級ニ編入スルニ當テ其生徒ノ學力ニ注意シ其學力ノ上級ニ上進ス可キヤ否ヤヲ確定シ平素ノ勉不勉ヲ觀察スルニ其標準ヲ確固ト定メスンハアル可カラス之レ其標準タルヤ則チ試験ナリトス而シテ其價值ヲ説明スルニ當テ試験ハ一ノ方便トスレハ大ニ利益アリト雖モ之レチ目的トスル時ハ弊害ノ免レサル處ナリトス而シテ此試験ニ

對シテハ種々ノ反對論者アリト雖モ必竟其等ハ試験ヲ乱用セシヨリ來ルノ弊害ナリトス若シ乱用ヲ避ケ正ク用ユル時ハ反對論者モ漸次ト消滅シ從テ教師ト生徒ノ間モ圓滑コナルモノナリ今試験ノ價值トシテ左ニ二三ヲ擧ク

- 一、生徒ノ學力ヲ確定スル事
- 二、生徒ヲシテ常ニ其學ブ處ニ注意セシムル事
- 三、勉勵心及ビ競争心ヲ促コト
- 四、生徒ノ編入其他ノ考察ニナル事

(116) 試験ヲ行フニ當テ教師ノ注意スヘキ事項ヲ述ベヨ

平素教授スル處ノ方法ニシテ善良ナル時ハ其教ユル所ヲ以テ則チ試験ヲ帶ハシメ直ニ之レチ目シテ試験ト稱スルヲ得可シ然ルニ從來慣行スルガ如キ方法則チ一ヶ月若クハ隔月毎ニ豫メ時日ヲ指示シテ斷然舉行スヘカラス若シ之レチ行フ時ハ生徒ニ害アリテ益ナキハ蓋シ之レヨリ甚タシキハ無シ之レ則チ試験ノ効用タル平素ノ勉勵心ヲ減シテ眞ノ勉勵ヲ促スコトナク試験ノ期日切迫スルニ及ビ急ニ勉強スルモノナレハ勞逸ノ不

平均ヲ來シ精神ヲ傷フニ至ルヤ必セリ現今ノ狀況ヲ觀察スルニ期日ノ切迫ナルニ及ビテ周章狼狽シ徒ニ其意義ノ解セサル章句ヲ器械的ニ暗誦セシメ一朝腦裏ニ貯蓄セント企ツル事宛モ一合ノ液体ヲ容ル可キ器ニ一升ノ液体ヲ盛ラントスルニ異ナラス加之一朝一夕ニ於テ遽ニ記憶セル處ノ知識ハ其試験ヲ經過スルヤ忽然夢飛蓬散シテ其痕迹ヲ留ムルコトナキハ事實ニ於テ往々見ルノミナラス吾輩ノ常ニ實驗スル處ナリ某教育家ノ說ニ器械的ノ試験ヲ行フ學校ハ左ノ三失アルヲ證スト曰ク試験ノ結果不可ナリ曰ク授業ノ方法不可ナリ曰ク校規ノ制度不可ナリト斯ル方法ヲ費用スルモノハ教育ヲナスニアラスシテ兒童ヲ傷フモノナリト是レ心力ヲ啓發スルニアラスシテ委靡セシムルモノナリト之レ敢テ過言ニ非ラサルナリ又試験ハ是ヲ行フニ當リテ利トナリ或ハ害トナルモノナレハ教師タルモノハ最モ其方法ニ注意セズンハアルヘカラス而シ第一ニ注意スヘキハ問題ナリ問題ハ生徒ノ知り得ベキモノ又生徒ノ爲シ得ヘキモノニ限ル可シ而シ成可ク丈明白ニ且ツ簡單ナル一定ノ答ヲ求ムヘキモノタルベシ不用ノ細事年月日地名人名ノ如キモノヲ避ケ又單ニ生徒ノ記憶シテ答フ可キ問題モ避クルヲ可トス則チ

重要ニシテ生徒ニ活用ノ知識ヲ確シムル者ニ限ルチ最モ良法ト云フ可シ

○試験ノ種類ヲ舉ゲ評點ス可キ標準ヲ述ベヨ

(117) 平素ノ得點ハ如何ナル効チ有スルヤ
臨時試験ト定期試験トノ兩成績ヲ參考スル時ハ零ボ生徒ノ學力ヲ探知スト雖モ未タ以テ足レリトセス之レ其試験タル者ハ少キ時間ニテ少キ問題ヲ與ヘテ試験シタルモノナレハ此二者ニテハ充分ニ學力ヲ確定スルコト能ハサルハ理ノ然ラシムル處ナリ之レニ由テ平素生徒ノ學力ヲ驗定スル事ノ必要ヲ起セリ則チ平素ノ得點タルヤ茲ニアリ而シテ平時ノ得點ハ教師常ニ教授中生徒ニ注目シテ生徒ノ答ト生徒ノ問ヒト其他讀方書方等ニ於テ其學力ヲ觀察シ其成績ヲ以テ得點シ之レヲ編入ノ參考トナスナリ必竟平時ノ得點タルモノハ一種ノ試験ナリトスルニ不可ナキモノナリ以上述フル如ク常ニ絶ヘス行フハ生徒ノ學力ヲ驗スルハ容易ニシテ且ツ確實ナリ若シ此法ヲ充分ニ行フ時ハ他ノ試験ヲ廢スルモ敗テ不可ナラス又專ラ此事ニノミ依賴スルコトナケレハ臨時定期ノ兩試験モ害ナクシテ利益アリトス尙平時ノ得點ヲ參考スル時ハ殆ント生徒ノ學力ノ程

度ヲ認知シ從テ生徒ヲ編入スルニ正當ノ地位ニアラシメテ正當ノ編入ヲ得ルモノナリ故ニ平素ノ得點スルニ位置編入ノ上大ニ効力ヲ有スルモノナリトス

○平素ノ得點ヲ行フニ當テ教師ノ注意ヲ示セ

(118) 農業商業工業鑛業地方ニ於テハ如何ナル教科書ヲ撰定スルヤ

夫レ小學校ハ普通學科ノ初步ヲ教授スル處ナリト雖モ土地ノ狀況ニヨリテ教科書ヲ撰定スルモノナルコトハ教育者一般ノ唱フル處ナリトス然リ而シテ農業地方ニ於テハ動植物ノ初步ヲ教授スルハ固ヨリ必要ナリト雖モ之レヲ以テ虫害ヲ去リ動植物ヲ培養セント欲スルハ小學校ノ目的トスル處ニアラス併シナカラ少シク動植物ノ事ヲ學習スル時ハ學士等ノ說ヲ了解シ以テ實際ニ施行スルコトヲ得ルナリ若シ少シモ此等ノ事ヲ知ラサルトキハ農學博士ガ如何ナル新說ヲ述ベ之レガ改良ヲ計ラント欲スルモ之レヲ理解シテ信用シ以テ實際ニ改良ヲ試ムルト云フハ到底爲シ得可カラサルナリ是レヲ以テ農業地方ニ動植物ノ初步ヲ教授スルコト必要ナリトス又化學物理モ要用ノ一科ナリトス而シテ化學ハ農肥ノ成分地味ノ事理ヲ解スルニ益アリ物理學ハ水力風力ノ用方及ヒ

農具ノ構造等ヲ理解スルノ益アリトス又農業ハ其利トスル處極メテ少ク唯々其勞力ニ報アルノミナレバ經濟學ノ初步ヲ加ヘ經濟心ヲ養成スルコト肝要ナリトス又商業地方ニ於テハ特更ニ習字算術簿記地理等ヲ教授ス可シ算術ハ筆算珠算ヲ並用スルヲ可トス若シ算術ノ拙ナル時ハ物品ノ計算上誤謬ヲ生シ信用ヲ失フニ至ル地理學ハ各國ノ物產賣買ニ就キ欠ク可カラサルモノナリトス尙作文經濟ノ大略ヲ授ク可シ則チ作文ハ實際ニ必要ニシテ經濟學ハ物價高低ノ理ヲ知ラシムルニアリ工業地方ニ於テハ圖書物理化學經濟等ヲ教授ス可シ鑛業地方ニ於テハ博物修身日本坑法ヲ授ク可シ博物ハ其地ニ産スル鑛物ノ性質及ヒ効用採集ノ方法ヲ知ル鑛業地方ノ人民ハ一般ニ人氣ノ暴キモノナルヲ以テ其弊害ヲ救ハンガ爲メ特更ニ修身科ヲ授クルコト他ノ地方ヨリモ注意セズンバアルヘカラス又日本坑法ノ大意ヲ授クルハ其職業上尤モ必要ナリト是レ鑛業地方ハ一般ニ訴訟ノ數多キモノナレバ其法律ヲ知ラシムル片ハ無効ノ訴訟ヲ起スノ風ヲ

妨ク可キ一手段トナル可シ以上述ヘタル處ニヨリテ教科書ヲ撰定スル時ハ良可ナル書類ヲ撰定シ得ルニ至ル可シ

(119) 小學校ニ於テ必要ナル表籍ノ種類ヲ舉ケヨ

- 一 學籍簿
- 二 生徒出席簿
- 三 生徒出席月計簿
- 四 イロハ分名簿
- 五 日課得點簿
- 六 生徒職業分名簿
- 七 生徒住所姓名簿
- 八 行狀視察簿
- 九 書籍原簿
- 十 諸令達簿
- 十一 入學證書綴込
- 十二 諸願届綴込
- 十三 退學沿革誌
- 十四 學校參觀人名簿
- 十五 職員履歷綴
- 十六 往復通達回議簿
- 十七 授業料収入簿
- 十八 常用費仕拂簿
- 十九 授業料収入表
- 二十 決算報告書綴

廿一 生徒試驗點數表

廿三 日誌

廿五 累年經費比較表

廿二 試驗ニ關スル書類

廿四 諸器具原簿

廿六 每週生徒成績表

第三篇 教授法ノ部

(120) 教授ノ目的如何

教授ノ真正ノ目的トスル處ハ生徒ヲシテ教授セントスル處ノ事物ヲ能ク理解セシメ能ク消化セシメテ以テ心意ノ滋養分ヲラシメ他日物ニ觸レ事ニ接シテ是レガ活用ヲシテ意ノ如クナラシメ併セテ自然ノ順序ニ從ヒテ諸能力ヲ調和的ニ發育セシムルニアルナリ即チ反言スレハ自然ノ理法ニ從ヒ一定ノ原理ニ依リ心意ノ需要スル養分ヲシテ完全ナラシムルト共ニ其生長ヲ確實ナラシルルニアリ故ニ一定ノ順序ノ下ニ於テ是レガ慾望ヲ充サシムルヘカラサルナリ

夫レ吾人ノ最モ愛重スベキモノハ生命ニアルナリ此愛重スベキ生命ヲシテ安全ナラシム多クノ快樂ノ間ニ心身ヲ安ンセント欲セバ外感諸般ノ刺激ニ應スル處ノ基本ナカル

ベカラサルナリ即チ換言スレハ多クノ知識ヲ有セサルヘカラサルナリ多クノ知識ヲシテ貯藏セントセバ即チ是レガ収入ヲ仰ガサルヘカラサルナリ吾人ハ知識ノ収入ヲ仰キ貯蓄ヲ得テ始メテ諸般ノ刺戟ニ應ジ以テ生命ヲシテ安全ナラシムルヲ得ヘク又快樂ヲシテ多カラシムルヲ得ヘキモノナリ

教授ハ即チ其基本タル知識ヲ與ヘ最モ心意ヲシテ収入シ易カラシメントスルコアルモノナリ故ニ務メテ生徒ノ心意ニ適スル處ノ滋養分ヲラシメ能ク咀嚼セシメテ消化ヲ完全ナラシメ心意ノ調和ヲ破ラサル範圍ニ於テ諸心力ノ生長ヲ助ケサルヘカラサルナリ詳言スレバ成ル可ク少キ時間ト勞力トヲ以テ成ル可ク多クノ成功アラシメ日々得タル處ノ知識ヲシテ實際ニ是ヲ活用セシメサルベカラサルナリ即チ是ヲシテ活用セシメンカ能ク理解セシメサルベカラサルナリ能ク理解セシメンカ即チ能ク注意セシメサルベカラサルナリ能ク注意セシメンカ即チ生徒ノ心意ヲシテ課業ノ方向ニ燒點ヲ結ビシメサルベカラサルナリ此ノ如クニシテ教授ハ始メテ其目的ヲ達シ得クリト云フヲ得ヘキモノナリ

要スルニ教授ハ教育ノ目的ヲ達スル一大方便ニシテ他日社會ニ出テ格ニ觸レ事ニ接シテ是レカ處置ヲナサシムル處ノ基本即チ多クノ知識ヲ與ヘ心意ノ生長ヲシテ偏向ノ弊ヲカラシメントスルコアルモノナリ

○教授ト教育トノ關係如何

(121) 教授ノ主義如何

一活潑ハ兒童ノ天性ナリ

動作ニ慣レシメヨ

手ヲ練習セシメヨ

二自然ノ順序ニ從ヒ諸心力ヲ開發スベシ

最初心ヲ作り後はニ給セヨ

三五官ヨリ始メヨ

兒童ノ發見シ得ル處ノモノハ決シテ是ヲ説明スベカラズ

四諸教科ハ原基ヨリ教フベシ

一時一事

五一步一步ニ進メ

全ク貫通スベシ

授業ノ目的ハ教師ノ教ヘ能フ處ノ者ニ非ズ生徒ノ學ビ能フ處ノモノナリ

六直接ナルト間接ナルトヲ問ハズ各科必ズ要點ナカルベカラズ

七觀念ヲ先キコシ表出テ後ニスベシ

八已知ヨリ未知ニ進メ

一物ヨリ一般ニ及ベ

有形ヨリ無形ニ進メ

易ヨリ難ニ及ベ

近ヨリ遠ニ及ベ

單ヨリ繁ニ進メ

九先ツ總合シ後分解スベシ

右ニ列舉シタル處ノ諸主義ハ古來教育家ノ多年經驗ニ徴シ一定ノ理論ニ基キ作リタルモノニシテ反言スレバ吾人自然ノ理法ニ準シテ發見シタル處ノ原理ナリ此ノ原理ヲ置テ他途ニ其道ヲ求メントスルガ如キハ恰カモ孤舟泛々瓢々トシテ猛浪激波ノ間ニ出沒スルカ如クニシテ必ズヤ沿岸ニ安着スルヲ得ザルノミナラズ終ニ沈没ノ憂ヲ免レザル者ナリ

(122) 開發教授ト注入教授トノ得失如何

開發教授トハ心理ノ原則ニ基キ論理ノ定則ニ依リ教授セントスル事物ノ觀念ヲシテ十分生徒ノ心意ニ與ヘシメ後觀念ノ代表タル言語ニ移リ言語ノ代表タル文字ニヨリ文字ノ結合シタル文章ニ及ボスニアルナリ即チ生徒ヲシテ自ラ思考セシメ自ラ想像セシメ自ラ觀察セシメ自ラ學習セシムルニアルナリ從ツテ知力作用ニ最モ妨害ヲ來タス依頼心ヲ扣起スルノ憂ナク獨立シテ事物ヲ爲スノ習慣ヲ養成スルヲ得且ツ確實ナル知識ヲ得セシムルノ利益アリ是レニ反シテ注入教授トハ事物ノ觀念ヲシテ啓發スルナク單ニ言語文章ヲノミ授クルニアリ即チ反射的ニ學習セシムルニアルナリ

要スルニ甲ハ心意發育ノ順序ニ從ヒ課業ヲシテ生徒ノ力ニ適セシメ乙ニアツテハ勞逸ノ不平均ニ關セズ課業ノ果シテ生徒ノ力ニ適スルキ否ヤニ係ハラズ唯注入ヲ主トスルニアリ又甲ハ心意ヲシテ發育上ニ調和アラシメ乙ハ心意發育ノ偏長ニ失スルノ弊ヲ來タスヲ免レザルナリ又甲ハ生徒ヲシテ自ラ學習セシムルニアレ乙ニアツテハ然ラサルナリ是ニ因テ之ヲ見レハ二者ノ得失瞭然トシテ明カナルヲ知ルベシ然リト雖モ如何ニ臨機應變ノ活法ニ熟達シ生徒ノ心意ヲシテ開發スルノ術ニ長スルノ人ト雖モ又正ニ注入ノ分子ヲ含マサルヘカラサルモノニシテ若シ是レカ分子ヲ欠キ課業ハ生徒ノ學ヒ與フ處ノ者ナリトノ主義ヲ理解シテ誤解シ難キ事物ヲシテ是ガ答ヲ得ントシ單ニ生徒ノ心力ニシテ苦痛ヲ感セシムルキハ爽快自ラ學バントスルノ精神モ又爲メニ鬱屈シ授業時間ヲシテ徒勞ニ屬セシムルガ如キ弊ニ陷ルモノナリ是レ所謂眞心開發教授ノ意義ヲ誤解スルヨリ生スルノ弊ナリト云フベシ故ニ眞心開發教授ト雖モ又正ニ注入ノ分子ヲ含ミ唯其度ノ注入教授ト全ク相反スルノミナリ開發教授ノ主トスル處ハ知識ヲシテ活用セシメントシ其印象ヲシテ深カラシメントシ他日物ニ觸レ事

ニ接シテ是レガ應用ヲ容易ナラシメ正確ナラシメントスルニアリ即活法ニ固ツテ活知識ヲ與ヘントスルニアリ注入教授ハ是レト相反スルモノナリ

(123) 教授ノ主意ヲ貫徹シ是ヲ明瞭ナラシムルノ方法如何

凡ソ事物ヲ教授セントスルニ當リ其事物ノ觀念ヲシテ明瞭ナラシメ其主意ヲシテ貫徹スルニ非ズンヤ其事物ヨリ得ル處ノ知識ヲシテ是ヲ活用セシムルヲ得サルノミナラス他ノ知識ノ因テ以テ生スル處ノ基本ヲラシムルコト能ハサルモノナリ從ツテ是レカ價值ノ淺微タルヤ知ルベキナリ是レニ反シ其觀念ヲシテ明瞭ナラシメ其主意ヲシテ十分透徹セシムルトキハ他日事物ニ接シテ容易ニ是レガ應用ヲナスヲ得ベク又他ノ知識ヲシテ發セシムルノ根元タルヲ得ヘキモノナリ即チ能ク消化シタル食物ハ身体ヲ養フヲ得ルト一般ナリ故ニ教授者ノ最モ意ヲ注シベキ處ナリ

今一ノ事物ヲシテ教授セントスルニ當リ是ヲ明瞭ナラシメノニハ可成的簡單ナル言語ニ因ラザルベカラズ若シ其用フル言語ニシテ冗長ニ流レ繁雜ニ失シ寡少ニ陷ルルトキ兒童ノ知力ノ薄弱ナルヲ其取捨ニ苦シミ從ツテ不注意ヲ招クノ原因トナルベシ然

リト雖凡如何ニ簡單ナル者タリト雖凡自ラ一定ノ適度アリテ若シ此適度ヲ失スルトキハ如何シテ明瞭ヲラシムルヲ得ベキヤ故ニ事物ヲシテ明瞭ナラシムルノ限リニ於テ十分簡單ニナサ、ルベカラズ

又教授セントスル事物ヲ解明スルニ當リテハ十分ニ事ヲ練リ最モ善良ナル生徒ノ解シ易キ方法ニ固ラザルベカラズ解明ノ方法ノ善良ナルト否ヤトハ其事物ヲシテ明瞭ナラシムルト否ヤト且ツ其主意ヲシテ透徹セシムルト否ヤトノ差異ヲ生ズルハ知ルベキナリ若シ解明ノ方法善良ナルトキハ其事物ヲシテ明瞭ヲラシムルヲ得ベク其觀念ヲシテ確實ヲラシムルヲ得ベキナリ而シテ其事物ヨリ得タル處ノ知識ヲシテ益々明瞭ナラシメ精確ヲラシメンガ爲メ論理的ノ定義ニ因リテ其範圍ヲ定限セザルベカラザルナリ

○解明上論理的定義ノ必要ナル理由如何

(124) 教授上注意ヲ保持スルノ必要ナル所以及ビ其方法ヲ述ヘヨ
夫レ教授ヲシテ完全ナル成功アラシメ其教授スル處ヲ能ク把住セシメ能ク理解セシメ明瞭ナル觀念ヲ與ヘントセバ生徒ヲシテ惡心其教授スル處ニ注意セシメサルベカラザ

ルナリ注意ヲ保持スルハ教授ヲシテ完全ナル成功アラシムルノ原基ニシテ苟クモ教授上此原基ヲ欠クトセシカ教授ハ如何シテ完全ナル成功アラシムルヲ得ンヤ教師熱心ニ是ヲ教授シツ、アルモ若シ生徒ノ注意其方何ヲ他ニ轉スル如キコトアラハ其教授ハ唯徒勞ニ屬スルノミ唯水泡ニ飯スルノ結果アルノミ夫レ兒童ハ求知心甚タ盛ナルモノナリ常ニ活動シテ瞬時モ靜正スルヲ欲セザルモノナリ從ツテ長ク同一ノ事物ニ心意ヲ注ク能ハザルモノナリ故ニ同一ノ事物ヲシテ長ク是ニ注意セシメントセバ却ツテ兒童ノ天性ヲ損シ甚タシキハ沈睡ノ状態ニ陷ユラシムルヲ免レザルモノナリ然リト雖モ倦厭ノ因テ以テ生スルノ原因ヲ可成的除去シ又ハ抑制シ求知心ヲシテ巧ミニ利用スルトキハ兒童ハ知ラス識ラス其事物ニ意ヲ注クニ至リ從ツテ教授ノ成功又大ナルヲ得ベキモノナリ是レニ反シ隨機應變ノ活教授ヲナスノ法ヲ誤リ生徒心意ノ如何ヲ察セザルノミナラス其求知心ヲシテ刺戟スルノ拙ナルトキハ兒童ノ活潑ナル精神ハ爲メニ鬱屈ヲ來シ課業ニ向ハシメントスルノ念ハ乍ナ其方向ヲ他途ニ轉シ教師ノ教授セントスル處ニハ毫モ注意ヲ向ケザルニ至ルベシ是レ他ナシ兒童ノ鬱屈シタル精神ハ彼ノ沈睡無味ナ

ル教授ヲ以テ挽回スルヲ得サルモノナレバナリ是ニ由テ之ヲ見レバ兒童ノ注意ヲ保持
シ其方向ヲシテ正シカラシメントスルノ方法ハ教授者ノ第一着ニ専心焦慮セサルヘカ
ラサル者タリ今其要項ヲ左ニ掲クヘシ

- イ 教授ノ主義ニ反スルコト勿レ
- ロ 臨機應變ノ活法ヲ以テ教授セヨ
- ハ 課業ヲシテ其秩序排列ヲ正シカラシメヨ
- ニ 課業ヲシテ生徒ノ力量ニ適セシメヨ
- ホ 課業ヲシテ前後連絡アラシメヨ
- ヘ 課業ハ生徒ヲシテ自ラ學習セシメヨ
- ト 教授セントスル事物ハ十分ナル説明ヲ加ヘヨ
- チ 教授セントスル事物ニ關シ比喻引例ヲ巧ミニ利用セヨ
- リ 教授セントスル事物ハ必ズ明瞭タラシメヨ
- ス 教授セントスル事物ヲシテ快樂痛苦ニ關セシメヨ

- ル 教授セントスル事物ヲシテ印象ヲ強カラシメヨ
- オ 教授中ハ適宜ニ且ツ巧ミニ生徒ノ心意ヲ鼓舞セヨ
- ク 教授中ハ發問ヲ巧ミニ利用セヨ
- カ 長ク同一ノ方法ヲ保守スル勿レ
- コ 生徒ノ自發心ヲシテ課業ノ方向ニ向ハシメヨ
- ク 生徒ノ求知心ヲシテ巧ミニ刺戟セヨ
- レ 生徒ノ疑問ヲ發シタルトキハ直チニ明瞭快活ナル方法ヲ以テ是ニ答ヘヨ
- ロ 黑板上及ヒ書物上ノ文字ハ明瞭タラシメヨ
- リ 時間割ヲシテ生徒活力ノ如何ニ適セシメヨ
- レ 生徒ヲシテ十分教師ニ服從セシメヨ
- ロ 生徒ヲシテ十分教師ヲ信任セシメヨ
- リ 教師自ラ尊嚴威儀ノ徳ヲ養成セヨ
- ル 教師常ニ温顔ヲ以テ生徒ニ對セヨ

- ウ 教師自ラ課業ニ熱心ナレヨ
- フ 教師其位置ヲシテ正シカラシメヨ
- ク 教師ハ生徒全部ニ向ツテ注目セヨ
- ケ 教師自ラ言語ヲシテ明瞭爽快ナラシメヨ
- コ 教師自ラ言語ノ冗長又ハ寡少ニ陥ルヲ避ケヨ
- サ 教師自ラ語調ニ適宜ノ變化アラシメヨ
- シ 教師ノ言語ハ急激ナル勿レ又野卑ナル勿レ
- ス 教師ハ容体ヲシテ常ニ正嚴ナラシメヨ
- セ 教師ノ動作ハ温和快活ナレヨ
- ソ 教師ハ教授上ニ無用ナル言語ヲ發スル勿レ
- タ 教師ハ生徒ヲ愛スルノ偏ナルナカレ
- チ 教師ハ快樂痛苦ヲ生徒ト共ニセヨ
- リ 教師ハ同情愛情ヲシテ利用セヨ

- チ 遊戯時間ニハ生徒ヲシテ十分自發心ヲ放散セシメヨ
 - リ 遊戯ニハ競争ノ度ヲ多ク含マヌル勿レ
 - レ 遊戯ニハ勝敗ノ原素ノ多ク含ム勿レ
 - ニ 教室内器具ノ排列ヲ正然タラシメヨ
 - ハ 教室内外ヲシテ靜肅タラシメヨ
 - ニ 各教室間ハ嚴密ニ是ヲ隔離セヨ
 - ハ 教室内ノ器具ハ必ス教授ニ必要ナルモノトミナレヨ
 - ヒ 生徒ノ坐作進退ヲシテ靜肅ナラシメヨ
 - モ 賞罰ヲ利用スルノ方法ヲ誤マルナカレ
- 要スルニ右ニ列擧シタル事情ニ注意セハ稍々生徒ノ注意ヲシテ課業ニ向ハシムルヲ得ヘシト雖モ實地業ヲ取ルニ望ンテハ尙細末ナル事項ノ是レニ附着スルアルノ多キヲ知ルベシ然リト雖モ法其モノハ死物ナリ是ヲ活用シテ有功ナラシムルト否トハ教授者ノ意想中ニアルモノナレバ最モ意ヲ用ヒテ活用セサルベカラサルナリ總ベテ事業ノ何ヲ

ルヲ問ハス最モ完全ニ最モ有功アラシメントセバ其事業ヲ妨礙スル原素ヲ除去スルト
 加フニ快活熱心是レニ當ルニアリ教授ノ業務モ又然リ生徒ノ心意ヲ錯乱スルキ原因ヲ
 除去シ教授ノ方法管理ノ矩合其當ヲ得ルトキハ生徒ハ自ラ課業ニ注意スルニ至リ其成
 功ヲシテ大ナラシムルヲ得ヘシ此ノ如クスルトキハ單ニ在校中ノミナラス校ヲ去ルニ
 當テモ自ラ已レテ治ムルノ精神ニ富ミ他人ニ依頼スルノ卑風ヲ去リ能ク事物ニ注意ス
 ルノ良習慣ヲ與フルコトヲ得ルモノナリ

○教授ヲシテ成功多カラシメンニハ如何スベキヤ

(125) 教授用意ノ必要ナル所以ヲ述ベヨ

凡ソ業務ノ何タルヲ問ハズ是ヲ爲スノ前ニ當テ豫シメ是レガ準備ヲナサザレバ其成功
 ナ大ナラシムル能ハサルノミナラズ是ヲ爲スニ當テモ何レヲ前ニ爲スベキカ何レヲ後
 ニナスベキカ又如何ナル順序方法ニ因ルベキヤ等疑團乍チ腦裡ヲ蔽ヒ從テ是ガ因循チ
 來タシ終ニ一モ得ル處ナク却ツテ失フ處多カルベシ教授ノ業務モ又此ノ如キ者ナリ然
 リト雖モ教授ノ業務タル心意ヲ以テ心意ニ傳達セシムルモノニシテ最モ至難ノ業務タ

リト云フベシ從ツテ是レガ準備ヲナス又最モ精密確實ナラザルベカラサルナリ總ベテ
 一定ノ業務ヲナサントスル事物ニツキテハ一定ノ用意ヲナサザルベカラサルナリ
 夫レ學科ノ何タルヲ問ハス又是レガ難易ノ如何ヲ論セス皆精密ニ豫習シ十分ニ思想ヲ
 練リ是ヲ知悉スルニ非ラザレバ如何シテ心意未ダ發育十分ナラサル知力尙微弱ナル理
 解力ノ未ダ幼芽ナル兒童ニ明瞭ナル觀念ヲ傳達スルヲ得ンヤ管ニ傳達スルヲ得ザルノ
 ミナラサルナリ又如何シテ教授ノ成功ヲ望ムヲ得ンヤ是ニ由テ之レヲ見レハ教授者ハ
 最モ意ヲ注キ教授セントスル處ヲ十分討究知悉シ豫メ是レガ用意ヲナサザルベカラサ
 ルハ瞭然タリ然リト雖モ常ニ習熟スル處ノ學科ナレバ或ハ是レガ豫習ヲ要セサルガ如
 クナレドモ其學科ヲ應用活化シテ多クノ知識ノ因テ以テ發スル原基ヲラシメゾコトヲ
 省慮スルアレハ果シテ我學力ヲ以テ十分此ノ目的ヲ達シ得ルヤ否ヤ我カ教授ノ方法果
 シテ能ク兒童ノ理解ニ適スルヤ否ヤニ至テハ疑團乍チ胸中ニ浮起スルコトアルヘシ然
 ラバ其學科ヲシテ活用シ諸般ノ知識ヲシテ是ヨリ發セシメ是ヨリ生セシメントセハ假
 令常ニ習熟スルノ學科ト雖モ又最モ簡易ナル者ナリト雖モ豫シメ已レガ自習ヲナスト

キハ單ニ已レガ記憶ノミチ生徒ニ傳達シテ他ヲ省ミサルガ如キ憂ナク其學科ヲシテ十分ナル成功アラシメ心意ノ基本ヲツクル又難キニ非ラサルナリ今一ノ學科ヲ教授シトスルニ當リ是レガ自習ヲサントシテ書物ヲ繕クアラハ左ノ條項ヲ心中ニ生スルナラン

- 一此學科ハ如何ナル心力ヲ要スルモノナルヤ
- 二此學科ハ如何ナル心力ヲ練磨スベキモノナルヤ
- 三如何ナル方法ニヨラハ教授セントスル事物ノ觀念ヲ開發スルヲ得ベキヤ否ヤ
- 四如何セハ前後ヲシテ連絡アラシムルコトヲ得ベキヤ
- 五如何ナル字句ニツヒテ説明ヲ下スヘキヤ
- 六如何セハ教授スベキ要項ヲ開示スルヲ得ベキヤ
- 七如何ナル比喻引例ヲ以テセハ能ク生徒ヲシテ了解セシムルヲ得ベキヤ
- 八一定ノ時間ニハ如何程ノ事物ヲ教授スルヲ得ベキヤ
- 九課業ノ要項ヲ一點ニ版着セシメンニハ如何スベキヤ

十生徒ヲシテ前後連絡アルヲ發見セシメンニハ如何スベキヤ

以上擧ケタル處ハ必ズ教師ノ心中ニ浮起スルナルベシ教師タルモノ常ニ是等ノ點ニ注意シ準備ヲナストキハ是ヲ教授スルニ當テモ容易ニ且ツ確實ニ生徒ノ心意ニ傳達スルヲ得ベシ故ニ豫シメ是レガ用意ヲナシ以テ其方法ヲ作ラサルベカラサルナリ苟モ教師ニシテ此方法書ヲ欠キ行ハントスルハ恰モ船舶ニ舵ヲ欠クト同一ニシテ如何シテ彼岸ニ到達スルヲ得ンヤ

○方法書ヲ作クルニハ如何ナル事項ニ注意スベキヤ

(126) 發問ヲナスニ當テ教師ノ注意スベキ要項如何

發問ノ事タル教育上最モ欠クベカラザルモノニシテ教授ノ成功アラシムル最大方便ナリ苟クモ發問ニシテ能ク時機ヲ察シ十分其方法ヲ工風シ巧ミニニ是レガ運用ヲナストキハ生徒ヲシテ自ラ事物ニ當ラシムルノ習慣ヲ養成スルヲ得ベク又事物ノ理ノ存スル處ヲ推考セシムルヲ得ベク生徒ノ全ク教授シタル處ヲ知リシヤ否ヤヲ見ルヲ得ベシ又活潑ナル精神ヲシテ沈睡セシムルガ如キコトナク益々課業ニ注意ヲ加フルヲ得ベキモノ

ナリ故ニ簡單ナル一問ヲ發スルニ當テモ能ク其方法ヲ考ヒ生徒ノ考ヒ得ル範圍内ニ於テ是レヲ行フベキナリ若シ然ラズシテ輕卒ニ失スル如キアラハ生徒ノ答ヒ得ベキモノモ答フル能ハス又與ヘ得ベキノ觀念ヲモ與フル能ハサルニ至ルベシ今發問ヲナスニツキ注意スベキ要項ヲ左ニ擧ク

- 一 發問ハ可及的明瞭タラサルベカラズ
- 二 發問ハ可及的簡單タラサル可ラス
- 三 發問ハ必ス一事實ノ意義ヲ包有スル者タルベシ
- 四 發問ハ生徒全体ニ對シ是ヲ發スベシ
- 五 發問ハ全生徒ヲシテ答ニ當ラシムルノ責アラシムベシ
- 六 發問ハ必ス談話体ノ語ヲ用フベシ
- 七 發問ハ生徒ノ力ニ適スルモノヲラサル可ラス
- 八 生徒ヲシテ十分思考スル時間ヲ與フベシ
- 九 時間ヲ徒費スベキ發問ハ之ヲ發スヘカラズ

十 一言一句ノ發問ハ是ヲ爲スヘカラズ
 要スルニ右ノ事項ニ注意シ其發スヘキ疑問ノ性質ヲ思考シ是ヲ發スルニ當テハ如何ナル方法ニヨルヘキヤヲ精究シ後以テ是ヲ發スルアラハ其成功ヲシテ大ナラシムヤヲ得ヘキナリ

○發問ハ教授上如何ナル勢力ヲ有スルヤ

(127) 教授スヘキ事物ヲ解明スルニ當リ注意スヘキ要項如何

一定ノ事物ヲ教授セントスルニ當リ是レカ解明ノ方法如何ニ因テ生徒ニ與ヘラルヘキノ觀念ヲモ與フルヲ得サルノミナラス貴重ノ時間モ又正ニ徒勞中ニ經過シ去ラシムルニ至ルモノナリ故ニ最モ簡單ナル最モ容易ナル事物ヲ解スルニ當テモ能ク其方法ヲ考ヘサルヘカラサルナリ

- 一 事物ノ觀念ヲ開發セントスルニ當テハ其下スヘキ解明ニ應シテ是レカ基本ヲ一定セラルヘカラサルナリ
- 二 事物ヲ解明セントスルニ當リ其事實ニ適似シタル比喻引例ナストキハ其解明ヲ

終リタル後ニ於テ教授セントスル觀念ノ意義ニ反セサルヘカラス

二 實物ヲ使用シテ是レガ解明ヲナストキハ其教授セントスル部分ヲ精密確實ニ指示セザルベカラス

四 解明中實物ヲ要スル場合ニ於テ是ヲ欠クトキハ圖書ノ助ケニ依ルヘシ

五 圖書ヲ利用シテ解明シタルトキハ必ス其實物ノ代表タルコトヲ明言セヨ

右ニ擧ゲタル事項ハ最モ注意スヘキノ要點ニシテ是レニ注意シ以テ解明ヲ下ストキハ觀念ヲ容易ニ開發スルヲ得ヘク又生徒ヲシテ理解セシムルノ速ナルヲ得ベキナリ

○解明ハ何故ニ必要ナルヤ

(128) 教師ノ言語及音聲ノ教授上ニ及ホス影響如何

吾人ハ明瞭爽快ニシテ緩急其度ニ適シ抑揚其當ヲ得タル言語ヲ聽クトキハ大ニ趣味ヲ感テ知ラス識ラス是レニ注意シ恰カモ談話ノ事實目前ニ彷彿タルガ如キ感情ヲ惹キ起シ是レガ印象又確實ニナルモノナリ是レニ反シ不明瞭ニシテ緩急抑揚其度ニ適セサル言語ヲ聽クトキハ大ニ不愉快ヲ感シ倦厭ノ情ヲ喚起シ從ツテ是ニ注意セントスルノ念

薄弱トナルモノナリ

夫レ教師ノ一言一語ハ皆生徒ノ模範トナリ其教授セントスルノ事實ヲシテ生徒ノ心意ニ傳達セシメントスルノ者タリ又兒童ハ模倣ノ性甚ダ盛ナルモノナリ是レガ善タリ惡タルニ關セス我カ尊重スベキ人我カ敬禮スベキ人ノ爲シタル事ハ皆是レガ模倣ヲナサントスル者ナリ故ニ教師ノ言語ハ最モ注意シテ一言一語ヲ吐出スルニモ是レガ語ヲ發シタル爲ニ生徒ニ惡風ヲ及ボスナキヤ否ヤヲ省慮セサルベカラサルナリ若シ教師ノ言語ニシテ野卑ニ流レ方言ニ失スルトキハ是レガ傳達ノ速ナル乍チ全生徒ニ波及シテ又挽回スルヲ得サルニ至ルベシ故ニ教師ハ教授中其他已ヘテ自己ノ行ヒノ正直ナラサルベカラサルガ如ク言語モ又動作ニ次テ謹マサルベカラサルモノタリ反言スレバ教師ノ言語ハ瞬間モ欠クベカラサル教授要具ノ一トモ云フベキモノニシテ此要具ノ完全ナルヤ否ヤハ從ツテ教授上管理上大ナル影響ヲ及ボスハ疑フベカラサルノ事實ナリ是ニ由テ之ヲ見レバ教師ハ事物ヲ教授スルニ當リ生徒ノ解シ得ル範圍ニ於テ明瞭ナル爽快ナル正實ナル雅順ナル言語ヲ用ヒサルベカラサルナリ若シ教授中用フル言語ニシテ其發

音ノ不明瞭ナルノミナラス遲鈍ナル又生徒ノ力ニ適セサル語ヲ獲スルトキハ生徒ハ教師ノ云フ處ヲ解シ得サルノミナラス從フテ不愉快ノ念ヲ生ジ活潑ナル精神ハ變シテ倦厭ナル感情ヲ扣起シ事業ニ注意スルノ專ラナラサルニ至ルハ知ルベキナリ又言語ノ明瞭確實ナラサルハ生徒ハ其取捨ニ痛苦ヲ感シ恰カモ五里霧中ニ徘徊スル如クニシテ到底教授セントスル事實ヲ生徒ノ心意ニ傳達スル能ハサルベシ又言語ノ冗長ニ至リ寡少ニ流レ語調ニ變化ナキカ如キトキハ生徒ハ乍ラ倦厭ノ念ヲ起シ自ラ沈睡ノ状態ニ陥ルニ至ルモノナリトス

要スルニ成功ノ大ナル教授ヲナサントシハ完全ナル教授要具ヲ待ツテ後ニ望ムベキモノナリ故ニ教授要具ノ第一着歩タル教師ノ言語不適當ナルトキハ如何ニ焦慮スルモ其教授ヲシテ大ナル成功アラシムルコト能ハサルモノナリ

○教師ノ言語ハ生徒ニ如何ナル影響ヲ與フルヤ

(129) 教授ノ管理ニ及ボス影響如何

教授ト管理トハ相待ツテ離ルベカラサルモノニシテ教授ヲシテ成功ヲ大ナラシメント

欲セハ管理ノ完全ヲ望マサルベカラズ管理ヲシテ完全カラシメントスレハ教授ノ力ヲ借ラザルベカラザルモノナリ故ニ管理ニシテ完全ナルトキハ生徒ヲシテ安然ニ教授ヲ受ケシムルヲ得ベク教授ノ成功ヲシテ又大ナラシムルヲ得ベキモノナリ然リト雖モ管理ニシテ假令完全ナリトスルモ教授ニシテ其法ヲ誤マルカ又ハ當ヲ得サルトキハ管理ニ教授ヲシテ徒勞ニ屬セシムルノミナラス完全ナル管理モ又爲メニ種々ノ困難ヲ來タヌヲ免レサルヘシ故ニ教授ヲシテ所謂臨機應變ノ活法ヲ利用スルヲ誤マラザルトキハ生徒ハ自ラ好シテ學ニツクノ念ヲ惹起シ教授ノ趣味アルコトヲ感シ知ラス識ラヌ教師ノ云フ處ニ注意ヲ向ケ倦厭ノ念ヲ來タヌノ憂ナク大ニ校舎ヲシテ整肅ナラシムルヲ得ベク教授ノ成功ヲシテ大ナラシメ管理上大ニ便益ヲ與フル者ナリ是レニ反シ教授ノ生徒ノ力ニ適スルヤ否ヤヲ顧ルコトナク又心身ノ如何ヲ察セスシテ所謂死法ヲ墨守シ以テ教授ヲナストキハ兒童ノ活潑ナル勇壯ナル精神ハ自ラ沈睡ヲ來タシ倦厭ノ念ヲ惹起シ或ハ隣生ニ對シテ譏談ヲナシ或ハ窓外鳥獸ノ通過スルアレハ直チニ自發心ヲ是レニ漏ラサントシ身ハ教師ノ目前ニアルモ心意ハ遠ク去テ遊戯場ニ彷徨スルガ如キ其他種々

ノ喧噪ヲ來タシ管理上大ナル害ヲ蒙ルモノナリ
要スルニ教授ヲシテ適當ノ趣味アラシムルトキハ生徒ノ心身ハ常ニ活潑ヲ維持シ鬱屈
自ラ漏出セントスルノ自發心ハ變シテ課業ノ注意ニ化シ從ツテ靜肅ニ至ルヨリ管理上
嚴罰ヲ設クル如キ必要ヲ來タスノ憂ナク校舎ヲシテ靜肅ヲラシムルヲ得ヘキモノナリ

○教授ト管理トノ關係如何

(130) 修身課教授ノ目的如何

凡ソ人ノ此ノ世ニ生レ來ルヤ必ス目的アリ又人タル以上ハ禽獸ト異ナラサル可カラス
然リ而シテ其目的タルヤ千差万別一定セサルニ似タリト雖モ要スルニ生レ來ル以上ハ
永ク生命ヲ保持シ生活スルニモ亦高尚ニ安樂ナランコトヲ欲スルナリ夫レ人ノ禽獸ト
異ナルハ道理ヲ解シ所謂廉耻ノ心道德ノ行アリテ初メテ禽獸ト異ナルモノナリ而シテ
健全ノ生活ヲ爲シ高尚安樂ニ一生ヲ終リ道德廉耻ノ心ニ富マシムルニハ如何シテ可ナ
ルヤ之レ他ナシ倫理ノ恩惠トモ稱ス可キ是非曲直ヲ判別スルノ力ナクシテハ徒ニ生存ス
ルモ決シテ高尚安樂ナルコト能ハス或人曰ク道德心ハ天賦ヨリ具備セリト若シ無キ時

ハ社會ノ輿論ノ訓練ヲ得テ自ラ正道ニ就クモノナシト夫レ然リト雖モ人生レナガラニ
シテ道德心ノ幾分ヲ有スルト爲ルモ尙其上ニ之レヲ養成シ愈々完全ニ爲サシムルニカ
ス若シ之ヲ放任セハ良器モ廢物ニ變シ又社會ノ輿論ニ依頼シ行爲ヲ正クセントスル恰
モ彼ノ變リ易キ風ノマニマニ漂泊シテ遂ニ暗礁ニ乘リ上ケタル船舶ト一般ナラズヤ是
レ則チ道德心ヲ養成スルノ必要ヲ來セル所以ナリト則チ之レヲ養成セント欲セハ如何
ナル方法ニヨルヤ之レ他ナシ倫理學ニ依ラスンハアル可カラサルハ贅言ヲ要セサルナ
リ今ヤ我邦ハ殊ニ道德心ノ必要ヲ覺ユルナリ之レ其然ル所以ハ維新以降舊來ノ風俗文
物皆一大變動ニ遭遇シ道德心ヲ掃去スルニ至ル而シテ之レヲ補ハント欲シテ孔孟ノ學
ヲ講スルハ之レヲ腐任トシ又宗教ノ確乎トシテ之レヲ助クルモノナシ之レ倫理學ヲ以
テ本邦壯年童兒ノ品行ヲ正クシ之レヲ牽束シテ身ヲ慎マシメ以テ本邦道德ノ程度ヲ高
尙ニシ眞正ナル開明ノ域ニ進マシメントス之レ則チ倫理學ノ目的トスル處ニシテ之レ
ヲ達セシトスルニ壯年ニ施スニ幼時ノ惡習ヲ看破スルコト又容易ナラサルモノナリ然
リ然ラハ如何シテ可ナルヤ曰ク幼童ノ直ニ小學校ニ入ルヤ道德心ヲ充分ニ鼓舞シ以テ

増進セシムルニ在リトス之レ人ノ幼少ヨリ良心ヲ養成シテ善行ヲ進メ惡戯ヲ避ケシメ以テ第二ノ天性タル良習ヲ得セシムルニアリ而シテ是等ヲ完全ニ達セシト欲セハ則チ修身教授ヲ以テ兒童ヲ矯正シ其實行チシテ倫理ノ定則ニ適ハシムルニアリトス修身課教授ノ目的トスル處即チ是ナリ豈大ナラスヤ

(131) 修身課教授ニ當リテ教師ノ注意ス可キ要項ヲ述ヘヨ
失レ修身課ハ生徒ノ心意ヲ感動シテ實行セシトスルノ心ヲ惹キ起ス事ヲ務ムルニアリ而シテ之レガ實行セシメント欲セハ生徒ノ信用ヲ置クヲ要ス總テ兒童ノ心意ハ常ニ活動シテ靜沈ナルモノニアラサルガ故ニ其心裡ニ感動ヲ起サシムルハ容易ナラサル事ナリ故ニ其活動スル心意ヲ靜メ其授クル處ニ注意ヲ置カシムヘコト最モ必要ナリトス然リト雖モ兒童之レニ一度注意スルモ直ニ外物ニ移リ易キモノナレバ教師タルモノハ務メテ此注意ヲ永ク把住セシメサル可カラス之レ修身教授ニ當テ教師ノ注意スヘキ要點ナリトス今兒童ノ心意ヲ靜止セシメ以テ完全ニ兒童ノ注意ヲ把住シ得ルノ方法ヲ左ニ述ブ

第一教師ハ己ノ舉動ニ注意シ教室内外等凡テ靜肅ヲ保チ生徒ノ心ヲ乱ス原因ヲ除去ス可シ苟モ教師ノ舉動ニ奇異アラハ生徒ハ忽チ之レニ注意シテ第一ノ目的トスル教授ニ意ヲ注カザルノミナラス教師ノ行爲ト其授クル所ノ口實ト相反スルモノナレバ生徒ノ信用ヲ得ザルニ至ル可シ又室ノ内外ニ喧動アルトキハ如何ナル趣味ヲ加ヘ教授スルモ外物ノ爲メニ注意ヲ奪ハレルヤ必セリ故ニ此點ニ充分注意セズンハアル可カラズ
第二歴史或ハ實業ニ關スル談話ハ寫真或ハ圖書ニヨリテ概念ヲ得易カラシムベシ若シ是等ノ事ヲ欠グトキハ兒童ハ直ニ卓上ノ虛説ト看破スルノ傾向ヲ生ヌ可シ
第三事實ヲ撰ブニ當テハ生徒ノ朋友中ニ起ラントスル如キモノヲ撰定シ大古或ハ異邦ノ事實ナラザルヲ要ス而シテ其事實ハ農商工等ノ一般ノ社會ヨリ求ム可シ若シ大古異邦ノ事實ヲ用ヘ一地方ヨリ取ルトキハ生徒ニ感動ヲ與フルコト少シ又之レト全將ニ實言ニ注意セザルベカラズ若シ實言ヲ用ヘテ修身ノ材料トスル事ハ吾輩ノ常ニ目撃スル處ナリ且ツ歐米ノ書籍中ニモ往々見ル處ナリ然レモ此事タル談話ニ趣味アラシムルノ利アリト雖モ修身ノ本旨上ヨリ考察スル時ハ之レヲ信用シテ實行セシムルハ縁ノ遠キ

モノナリ故ニ修身話ハ兒童社會成年社會等ニ起リシ事實中ヨリ撰擇スルハ勿論ナリト雖此ノ如キ時ハ數ニ限アリテ其材料ニ乏シ况ンヤ幼稚ノ生徒ニ於テ了解ノ困難ナルニ於テオヤ然ラハ又寓言ヲ借ルノ必要ヲ來セリ然リト雖モ人類ノ事ヲ禽獸草木ニ擬シ以テ作リタルモノナレモ兒童ハ事實ナリト認メ易シ故ニ能ク之レヲ説明シテ區別セサル可カラス若シ寓言ヲ以テ授クル處ノ數多クシテ説明不充分ナルキハ兒童ヲシテ狼狽ガ人ヲシテ迷ハシムルニ至ラン故ニ寓言ヲ授クルニハ最モ注意セスンハアル可カラス又談話スル事柄ハ熟知シタルモノナル可カラス片手ニ教案ヲ持テ之レヲ見ナカラ話ス如キハ最モ避ク可シ若シ然ラサルトキハ教師ノ眼ハ常ニ教案ニアリテ生徒ニ注クコトナシ斯ル時ハ其話ヲ聞テ如何ナル感情ヲ惹キ起シタルヤ又之レヲ記憶セシヤヲ知ルヲ得ス

第四教師ハ常ニ言語ニ注意ス可シ若シ言語適當ナラサル時ハ事實感動ス可キモノト雖モ決ノ目途ヲ達セサルナリ故ニ修正ニノ明瞭ナル語ヲ用ヘ鄙語方言等ヲ避ク可シ且ツ談話中ハ時ニ應シテ語調ヲ變化シ或ハ形ヲ以テ談話ヲ模倣シ務メテ感動ヲ喚起スルヲ

ニ注意セズンハアル可カラズ

第五格言ハ明瞭確實ヲラザル可カラス而シテ單ニ古來ヨリノ經書ニツキテ出スニ限ラズ里語詩歌等ノ内ト雖モ道理簡單ニシテ修身ノ材料トナルモノハ之レヲ取ル可シ而シテ格言ハ談話ニツキ必ズシモ無カルベカラズト云フコアラズ只格言タルヤ集メテ約シタルモノナレハ事實ヲ授ケル前ニ格言ヲ授クルハ事實ニ轉倒ト云フ可シ然リト雖モ事ノ大意ヲ記憶スルニ適當ナル格言ヲ發言スレハ必ズ之レヲ授クルヲ宜シトス以上述ヘタル諸件ニ注意シテ修身課教授ヲ行フ時ハ稍々其目的ヲ達スルヲ得ベキモノナリ

○格言事實ヲ撰擇スルニ當テノ注意ヲ述ヘヨ

(132) 實例ニヨリ修身課教授ノ方法ヲ述ベヨ

夫レ修身課ハ尋常科第一一年級ヨリ高等小學科第四年級ニ至ル迄各々課スルモノナレハ學生ノ能力學識ニヨリ簡易或ハ精密ニ其談話ノ事實難易如何ニ關スルモノナリ今左ニ尋常一二年級ノ實例ヲ述フ

一 題目 病ハ口ヨリ入ル

二 目的 食慾ヲ慎ミ已レノ身ヲ大切ニセシムル觀念ヲ開發スルヲ目的トス

三 方法

教師 誰サソ今日欠席セシハ何故ナルヤ

生徒 病氣ノ故ナリ

教師 然リ何病ナリヤ

生徒 腹痛ナリ

教師 然リ今諸子ノ答ヘタル如ク届ケ出テアリ而シテ誰サソハ如何シテ腹痛ヲ起セ

シヤト思フヤ

生徒 多ク飯ヲ食ヒシ故ナリ

教師 然リ他ニ考ヘナキヤ

生徒 水ヲ多量ニ飲ミシ故ナリ

教師 尙アリヤ

生徒 果實ノ如キモノヲ好ソテ多量ニ食セシ故ナリ

教師 諸子ノ言フ處真ニ善シ余ハ未ダ其病氣ノ原因ヲ知ラサルモ諸子ノ言フ處真ナ

ラン

以上ノ如ク漸次生徒ニ問テ發シ水ヲ多ク飲ミ飯ヲ多ク食ヒ果實ノ如キモノヲ好ソテ多量ニ食フハ何故ニ腹痛ヲ起スヤ何故ニ下痢ヲ生スルヤヲ答ヘシメ而シテ尙教師是レニツキ其腹痛ノ原因ヲ談話シ飲食モ適當ヲ失スル時ハ此ノ如キ害ヲ生スルニ至ル其害タルヤ學校ニ來ルコト能ハサルノミナラス學問モ進歩セズ又苦藥ヲ嘗ソ痼疾ニ苦ム其原因皆飲食ヲ過シ口ヲ愛スルヨリ出テタルモノナリ病氣ハ自然ヨリ來ルモノニアラス皆自ラ招クノ禍ナリ此格言ヲ讀ミ得ルヤ又漸次ニ氣候變遷ニナリスレハ是等ノ如キ災ニ罹ラサル様注意スベキコトヲ説明シ且適當ナル例話ヲ與フルコト緊要ナリトス

四 演習 授ケタル事實ヲ記憶スルヤヲ試ルニ要用ナル教師ノ問トハ徒ノ答トヲ得ル

五 演習 授ケタル觀念ト談話トチ一層明瞭ニセシム

六 約習 授ケタル事項ノ要ヲ語リ生徒自身格言ヲ語ラシメ以テ記憶セシム

以上ハ大畧ナリト雖モ此方法ヲ用ヘテ行フ時ハ脩身課教授ノ目的ヲ容易ニ達シ得ルモ

ト云フ可シ

(133) 讀方課教授ノ目的如何

讀方科ハ文字的ノ基礎ニシテ小學校諸學科中最モ緊要最モ困難ナルモノナリ而シテ文字ハ實物ノ一ノ符號ニシテ眞誠ノ知識ニアラス故ニ其事實ノ觀念ナクシテ唯タ其符號ヲ知ルト雖モ何ノ用ニ立ツコトナシ從來ノ如ク唯タ文字ノ形狀及ビ發音ノ事ノミヲ授ケ記憶セシムルト云フハ之レ大ナル誤リナリトス故ニ教授方ハ文字ヲ授ケサル前ニ觀念ヲ得セシメ然ル後其表出スル處ノ文字或ハ文章ヲ讀ミ或ハ書セシム可シ而シテ此學科ハ一度教授スル時ハ日々利用スルヲ以テ常ニ諸學科ノ知識ノ基礎ト云フベシ而シテ目的ヤ只其文字ヲ知ルノミヲ以テ足レリトセズ則チ自ラ文章ヲ作り或ハ又他人ノ文章ヲ理解シ或ハ古人ノ遺言ヲ了解シテ其意ヲ知り遠近ノ朋友ト交際スルニ當リテ直接ニ面會スルコト能ハサル時ハ文章ヲ以テ往復シ又政府ノ奉令ヨリ社會ノ事狀ヲ探究シ古今聖賢ノ實蹟東西諸學者ノ著述セラレタル書籍ヲ解スルニ至ル迄皆此讀方ノ力ニヨリテ初メテ得ラルトモノナリ若シ右等ノ諸事狀ヲ他人ヨリ傳聞スルト雖モ人才各限リア

レハ之レチ一々記憶スルハ到底爲シ能ハサルナリ故ニ之レチ達セシト欲セハ宜敷書力ヲ習練シ以テ之レチ讀ミ之レチ書スルニ至ランメサルヘカラス故ニ讀方ハ觀念思想ヲ文字ノ方便ニヨリテ傳達スルモノナリトス小學校諸學科中讀方ノ目的莫大ニシテ之レニ比スル學科ハ他ニ非ラサルモノナリトス

(134) 讀方課教授ニ當リ教師ノ注意スベキ要項ヲ詳説スベシ

夫レ文字ハ實物ノ一ノ符號ニシテ則チ觀念ノ符號ナリ而シテ觀念ハ實物ヨリ來ルモノナレハ之レチ教授スルニ當テ左ニ示ス處ノ諸件ニ注意セシムハアルベカラス

一 書中ノ圖書ヲ利用スル事

總テ人タルモノハ已レガ知リタルモノヲ文章トナスハ困難ナルモノト雖モ克ク之レチ理解スルコトヲ得ルモノナリ然リト雖モ之レニ反シテ已レガ知ラサル事實ヲ著述シタル文章ハ之レチ理解スルコト容易ナラス之レ歐米諸國ノ書タルヤ力ヲ用ヘテ精密ト圖書ヲ插入スル所以ナリ而シテ我國ノ卑使小説ノ如キハ人々ニ容易ニ理解シ得ル爲ニ書ヲ插入ス之レ大ニ其理解力ヲ助クルモノナリトス故ニ文章ノ講義ハ成可ク次ケ書中ノ

圖書ニヨリ教授スルヲ宜シトス若シ圖書ナキ文章ニ至ラバ黑板ニ文章ノ意義ヲ有スル
圖書ヲ以テ書中ノ圖書ノ代用ヲナサシム可シ故ニ教師タルモノハ務メテ如何ナル圖書
ニテモ利用シテ生徒ノ觀念ヲ確定セシムベシ

二 發音ヲ正ス事

生徒ノ發音ヲ正スハ此學科ニ限ラスト雖モ此目的ヲ達スルニ最モ都合ヨキ學科ナリト
云フベシ而シテ發音ノ不正ハ重ニ習慣ノ久シキヨリ來ル結果ナレハ教師タルモノハ側
ヨリ注意シテ發音ヲ正ス時ハ其難キコト非ラサルナリ故ニ斯ノ如クスル時ハ言語モ容
易ニ正シ得ヘシ即チ五十音或ハいろはノ如キ初步ノ讀方ニ於テ之レヲ整正スルコトニ
最モ注意セズンバアルベカラズ

三 復習ヲ怠ラサル事

圖方ハ他ノ諸學科ニ比スレハ單ニ記憶ニ訴フルモノナレバ復習練習ハ最モ注意スベシ
其方法タルヤ今日教授シタル處ハ明日其大体ヲ復習シ土曜日ニハ其一週間授ケタル處
ヲ復習シ又小試験ノ際ハ一小期內ニ授ケタル處ヲ復習セシム可シ又尙算術作文習字

ノ如キ何レノ學科ヲ問ハズ一度讀方ニテ授ケタル文字ニ出逢フ時ハ必ス生徒ニ追回セ
シメ成可ク又教師ノ言ハザルヲ可トス且ツ又諸學科ニ限ラス路上街道何レノ場所ヲ問
ハス一回生徒ニ教授セシ文字ニ出逢フトキハ必ス練習セシム可シ

四 音讀法ニ就キテノ注意

讀方科ハ素讀ニモ講義スルニモ必ス生徒ノ發音ヲ要スルモノナレバ能ク此等ニ注意ス
可シ若シ不注意ナルトキハ學校ノ喧騒ヲ來スモノナリ而シテ音讀法ニ二種アリ則チ各
一人ツ、讀マシムルト全級一齊ニ讀マシムルトノ二者ナリ而シテ之レガ得失ヲ論スルニ
當テハ勿論各讀ヲ以テ可ナリトス如何トナレバ齊讀タルモノハ自ラ充分ニ理解セサル
モ他生ノ音緩々ツキテ無理ニ讀ムノ憂アリ或ハ教室ノ都合ニヨリ他級ノ教授ヲ妨クル
コト少カラズ然リト雖モ齊讀モ亦能ク一致スル時ハ生徒ノ心ニ愉快ヲ感スルヲ以テ兩
天ノ際遊歩場ニ出ルコト能ハサルハ是ヲ爲ス又利益アリト雖モ成ル可クハ之レヲ用
ヘザルヲ可トス又音讀スル際ニ當テ生徒自ラ一種奇異ノ節ヲ以テシ或ハ講義ニモ亦之
レアリテ最モ宜シカラザルモノナレバ教師ハ常ニ注意シテ之レヲ正シ平素ノ言葉ニ近

タメテ讀講セシメズンハアル可カラズ

五 体勢ニ注意ス可シ

夫レ讀方科ハ生徒ノ身体ノ部分ヲ使用スルコト少ク只タ靜坐シテ耳ノミヲ多ク使用スルモノナルガ故ニ自然ト生徒ノ注意ヲ保持スル事困難ナリトス故ニ教師タルモノハ生徒ノ身体ノ位置ヲ正ク保タシメ自然ト生徒ニ注意ヲ得セシメテ倦怠ノ念ヲ起サズル様務ム可シ通常教師ハ他ノ生徒ノ講讀ヲ聞カシムルキハ腰部ヲ輕ク椅子ニ就ケ兩手ノ腕ノミヲ平面ニ載セ書籍ヲ三四十度ノ角ニ斜立シテ持タシメ恰モ生徒ノ視線ヲシテ書籍ト直角ニ交ラシムベシ又立讀スルキ机ノ右側ニ直立シテ兩手ヲ以テ空中ニ支へ上臂ハ体ニ付ケ下臂ハ上臂ト九十五度位ニシテ書籍ヲ保持セシムベシ然ル時ハ自然ト生徒自身ニ注意ヲ惹キ起シテ讀方教授ノ目的ヲ完全ニ達スル事ヲ得可シ

○讀方科教授ニ當テ教師ノ研究ス可キ要點ヲ擧ケヨ

(135) 讀方科教授ノ順序ヲ説明シ且ツ各一例ヲ示セ

讀方教授ハ最初假名ヲ以テ第一トス之レ迄讀方科ニ於テハ假名ノ教授ヲ怠ルコト甚ク

シカリシ否ヤ單ニ怠リシノミナラス假名ヲ教授セザルナリ元來讀方科ハ直ニ單語連語等ノ漢字ヲ讀マシメ而シテ假名ノ授ケ方ハ唯タニいろは圖或ハ五十音ノ懸圖ヲ掲ケ之レヲ空誦セシムルニ止リテ少シモ之レガ活用セザルナリ之レ教授法ノ不充分ニヨルト雖モ亦教授ノ順序ヲ誤リタルモノト云フ可シ故ニ先ツ假名ヨリ初メテ漸次漢文交リニ移ルヲ由トス而シテ假名ヲ教授スルニ當リ左ノ順序ヲ用ユルヲ可トス決シテ混同ス可カラズ

- 一 片假名 カキクアイノ如シ
- 二 平假名 いろはりぬノ如シ
- 三 濁音 ザジズセヅノ如シ
- 四 次清音 バビブベボノ如シ
- 五 音便 クハ ニハトリノ如シ
- 六 短音 チヤウン バウシノ如シ
- 七 疊音 チ、ハ、キリノ如シ

以上ノ名詞ニヨリテ生徒日常接近スルモノニ限り決シテ奇異ノ名稱ニヨル可カラス而シテ兒童全ク覺知シテ自由ニ讀ミ書キ得ルトキハ左ノ順序ニヨリ單句ヲ教授ス可シ

八 假名ノ單句

はんをよむ

イウピンキタルノ如シ

九 漢字交リノ文

大ナル人

小サキ犬ノ如シ

前述ノ如ク順序ヲ立テ教授スルトキハ生徒ノ覺ユルコト易クシテ其活用スル事モ亦大ナリ之レニヨリテ考レハ豫シメ順序ヲ一定シテ教授スルコト最モ必要ナリトス

(136) 讀方教授ノ方法ヲ示セ

凡ソ教師ガ或ル生徒ニ向テ教授ヲ施サント欲セハ左ノ方法ニヨリテ施スヲ常トス今此讀方科教授ニ當テ其一例ヲ述フヘシ

夫レ教師ハ授業始メノ報アレハ直ニ遊歩場ノ一隅ニ在リテ生徒ヲ集メ一二二ノ舉動ヲカケテ教室内ニ生徒ヲ入ル、各生徒ハ各々其机ノ右側ニ立テ教師ノ座方ニ而シテ教師ハ生徒ニ晚ル、事一步計リニシテ教室内ニ入り已レガ坐ニ就キ生徒ノ方ニ正面ニシテ一二三ノ舉動ヲカケ生徒ヲ坐ニ就カシム禮ノ號令ニテ生徒皆直立シテ禮ヲナス教

師一二三瞬間生徒ノ動靜ヲ觀察シテ尙發言セズ生徒ハ教師ノ顔ヲ打テ守リ翼々トシテ靜肅ヲ務メ教師ノ言フ所如何ヲ待ツ

教師此度ノ試験ハ先ツ皆樣能ク出來タ方テアリマスシテ皆サンモ尋常二年ニナリマシタノデスカラ此ノ後モ折々復習シテ忘レヌ様ニ注意セテハナリマセン

花井先生私ハ讀方ノ試験デ一ツ違ヘマシタ吉村サンモ違タサウデス(生徒言ハトシタルトキハ手ヲ上ケ教師ノ許可ヲ得而シテ坐ヲ立テ發言シ或ハ動作スルモノトス以下同シ)

教師武田サンハナセ泣テ居リマスカ

青山武田サンハ本ガ無テ先刻カラ泣テ居ルノデス

教師武田サンハ本ヲドウナサイマシタ

小林武田サンノオ父サンガ昨日モ一昨日モ留主ダモンデスカラ今日日本ヲ買ヒヨ往キマシテ未ダ歸ヘラナイサウデス

教師其レナラ泣クニハ及ビマセン其他ノ人ハ國民讀本ノ二ノ卷ヲ持テ來マシタカ

(武田ヲ除クノ外皆舉手ス)

教師今日カラ又新シキ本ニナリマシタカラ余リ汚サヌ様ニ大切ニナサヘ又六ヶ敷ゴザリマスカラ尙更氣テツケテ勉強シナサヘ

教師級ガ漸ク進ムニ從テ六ヶ敷ナリマスカラ皆ヨウ勉強シテ覺ヘテハナリマセン

教師誰レカ筆ト曰フ字ヲ覺ヘテ居リマスカ (舉手六七人)

教師花井サン此處ニ(黑板)來リテ書ヘテゴランナサヘ

花井フデト書ス

教師是レデ宜シヘト思フ人ハ (生徒皆舉手ス)

教師左様是レデ宜シイコノ外ニ (上席ノ四五名舉手ス)

教師岡本サン此處(黑板)へ來リテ書ヘテゴランナサヘ

岡本筆ト書ス

教師是レデ宜シイト思フ人ハ (舉手スルモノ過半数ニ及ブ)

教師左様是レデ宜シイヨウ出來マシタ花井サンノハ假名デアリマシテ岡本サンノハ

今日始メテ先生ガ皆サンニ教ヘヤウトスル文字デス(黑板)ヲ拭ヒ吉田サン花

井サン書ヒテゴランナサヘ

吉田「筆」ト書ク

教師順序ニ皆サンニ問ヒマセウ吉田サンノハドウデアリマス宜シイト思フ人ハ

(舉手スルモノ二三人)

教師花井サンノデ宜シイト思フ人ハ (生徒九分通り舉手ス)

教師吉田サンノハナゼイケマセンガ

岡本吉田サンノハ文字ハ少シ似タ處モアリマスカ誤リガアリマス

(舉手スルモノ九分通り)

教師左様是レデハ少シ違ヒタル處ガアリマス筆ト云フ字ハ吉田サンノ書キタル文字

ノ中ニ數字ノ二ノ字ガ不足ナノデス(黑板ヲ拭ヒ)吉田サン今一度書ヘテゴラ

ンナサヘ

吉田來リテ筆ト書ス

教師是レテ宜シイト思フ人ハ

(生徒皆舉手ス)

教師左様是レテ宜シイ皆サン能ク覺ヘマシタカ(生徒皆舉手ス)

教師今何ト云フ字ヲ學ヒマシタカ (生徒皆舉手ス)

教師武田サン青山サン此處(黑板)ニ來リテ書ヒテゴランナサヘ

武田來リテ筆ト書ス

青山來リテ筆ト書ス

教師今二人ノ書シタル文字ニ違ヒタル處ハアリマセンカ (生徒皆舉手ス)

教師少シモ違ヒタル處ハアリマセン眞ニ皆ヨウ覺ヘマシタ忘レテハイケマセンソシ

テ筆ハ何ノユスルモノテス (生徒皆舉手ス)

教師梅川サン

梅川字ヲカクモノデアリマス

教師左様思フモノハ (生徒皆舉手ス)

教師又外ニ用ナナスト思フ人ハ (舉手スルモノ半數)

教師吉田サン

吉田書ヲウツスモノデアリマス

教師外ニアリマスカ (舉手スルモノ無シ)

教師左様デス筆ハ字ヲカキ書ヲウツスモノデアリマスガ誰カ字ヲカキト書セルモノ

ガアリマスカ (生徒皆舉手ス)

教師青木サン

青木來リテ字ヲカキト書ス

教師是レテ宜シイト思フモノハ (生徒皆舉手ス)

教師書ヲウツスト云フ字ガカケマスカ (上席ノ四五名舉手ス)

教師清水サン岡本サン

清水書ヲウツスト書ス

岡本來リテ書ス

教師能ク出來マシタ違ヒハアリマセンカ (舉手スルモノ半數)

花井清水サンハオ父サンニ岡本サンハ兄サンニ教ヘテモラヘマシタノデス

教師左様デセウツレデハ皆サンガ之レカラ漸々六ッ敷ナリマスカラ家ヘ歸リテモ教

ハツクリ復讀セナケンハイケマセン

教師誰カ今學ビマシタコトチ一處ニ云ヘル人ハ (九分通り舉手ス)

教師花井サン

花井筆ハ字チカキ師チウツスモノデアリマス

教師誰カ之レチ文字ニテ書ケマスカ (生徒皆舉手ス)

教師武田サン

武田筆ハ字チカキ書チウツスモノデアリマスト書ス

教師左様能ク出來マシタ宜シイト思フ人ハ (舉手スルモノ半數)

教師梅川サン

梅川筆ハ字チカキ書ウツスモノナリ

教師武田サンノト梅川サンノト何レガヨウゴザリマスカ (舉手半數)

教師近藤サン

近藤梅川サンノガヨウゴザリマス

教師近藤サンノ云ツタ如ク梅川サンノガ宜シイト思フ人ハ (舉手半數)

教師如何シテヨウゴザリマス (舉手スルモノ九分通り)

教師清水サン

清水武田サンノハオ話シミタ様デスケレドモ梅川サンノハ本チ讀ム様デアリマスカ

ラ

教師今清水サン云タノデ宜シイト思フ人ハ (舉手スルモノ全生徒)

教師左様デアリマス之レチ讀ンタリ書ヒタリスルモノハ (舉手スルノ全生徒)

教師青山サン

青山來リテ書シ又之レチ讀ムコト誤リナシ

教師宜シイト思フ人ハ (皆舉手ス)

教師皆サンヨウ出來マシタ其レデハ國民讀本ノ二ノ巻チオダシナサヘ一二三武田サ

ソハ青山サンニ見セテオモライナサヘ

教師此一番初メニ書ヒタル字ヲ讀メルモノハ (生徒皆舉手ス)

教師國田サン

國田筆ハ字ヲカキ書テウツスモノナリ

教師宜シイト思フ人ハ (生徒皆舉手ス)

教師オ話シテスルモノハ (生徒皆舉手ス)

教師岡本サン

岡本筆ト云フモノハ字ヲカイタリマダ書テカクモノデアリマス

教師次キ次キトオ話シテササイ

教師是レデモウ宜シウゴザヘマスガ皆サン覺ヒテ居リマスカ (全生舉手ス)

教師又明日復習致シマスカラ忘レテハイケマセン今日ハ是レデ仕舞ヒマス本ヲシマ

ヘマシテ一二三禮ニテ禮ヲ行ヒ一二三ニテ席ヲ出テ一二二ノ舉動ニテ遊歩場

ニ至ル

(137) 作文科ノ目的如何

夫レ己レノ思想ヲ通スルノ方法ハ種々アリテ則チ圖畫談話文章等ヲ用ユ而シテ作文ハ文章ニヨリテ初メテ思想ヲ表出スル學科ナレハ之レヲ教授スルニ當テ先ツ其正シク構造セラルタル思想ヲ充分保タシメザル可カラズ而シテ思想ヲ構成スルハ讀方ニアリテ之レヲ完全ニ爲シ得ル時ハ從テ思想ヲ保持スルヤ必然ナリトス其構成シタル思想ヲ顯スニ當リ容易ナル談話ニテ表現セシメ其表現シタル談話ヲ文章ニ顯シ必要ナル文字ヲ記憶セシメ以テ之レヲ克ク練習シ然シテ後ニ其文字ヲ連絡シ前後規律ヲ立テ文章ヲラシムルヲ目的トスルニアリ故ニ作文ノ進路ハ讀方課ト相伴ハズンハアル可カラズ然ルト雖モ讀方課ハ他人ノ表出シタル考案ヲ分解シテ之レヲ理解スルニ止マリ作文課ニ於テハ各自ノ思想ヲ纏メ明瞭ニ構成スルモノナレバ其授ケ方モ亦讀方課ニ比シ最モ困難ナリトス故ニ之レヲ教授スルニ當リテハ六ヶ敷キ文字ヲ授ケルノ必要ナク又生徒ノ思想ヲキ事實ヲ綴ラシムルノ無益ナルコトヲ知ル可シ故ニ必ス秩序ヲ立テ婉麗ニ仕組立ツルヲ目的トシテ文質彬彬ノ意ナルト雖モ到底小學校ニ於テハ之レヲ望ムコト能ハザ

レハ寧ロ野鄙ニ流レザル様ニ務ム可シ而シテ最初ハ言語ニテ述ベシメ後之レヲ文章ニ
綴リ漸次言語ヨリ文章ニ移リ遂ニ稍々美シキ文章ヲ作ルニ至ラシムルヲ作文科教授ノ
目的トスル處ナリ

○作文課ト讀方課トノ關係ヲ述ヘヨ

(138) 作文課教授ニ當リ教師ノ注意ス可キ要項ヲ舉ゲヨ

作文課教授ハ小學校ニ於テ教授スル諸學中最モ困難ナルモノ、一ナレバ從テ教師タル
モノハ充分注意シテ成可ク完全ニ生徒ニ覺知セシム可シ然リト雖モ唯タ生徒ニ覺知セ
シムルヲ以テ目的トスルモノニ非ラズシテ其目的トスル又實用的ニ叶ヒ美情ヲ練磨ス
ルニ足ル可キモノヲ授クルニアリトス今左ニ注意ス可キ要項ヲ舉述スベシ

一 文題ニ就キテノ注意

作文ヲ授クルニ當テハ成ル可ク生徒ノ實驗シタルモノ或ハ生徒ニ理解シ得ル區域ニ於
テ文題ヲ撰定ス可シ然ルニ往々生徒ノ未タ經驗ナク又觀念ナキ事實ヲ教授スルコトヲ
見ルハ是レ必竟教師自身ヲ標準トシテ文題ヲ撰擇スルヨリ生ズルノ弊ナリトス斯ノ如

クナルヲ以テ文題ハ生徒日常接近セル事物ヨリ撰ミ成ル可ク想像ヲ以テ書クコトナカ
ラシムベシ又遊記ノ如キハ凡テ形容ヲ主トスルモノナレバ理學的ノ思想ヲ要スルヤ明
ナリ故ニ是等ノモノハ生徒ノ爲シ得ル範圍内ニ於テ行フヲ可トス

二 問答ニ由テ綴ラシムル可キ事實ヲ定ムル事

生徒ニ觀念アル文題ヲ與ヘタリト雖モ生徒ガ校外ニ得タル知識ハ整然タル順序ヲ立テ
テモ實ニ少シ故ニ之レヲ書スル際ニ當リテハ教師ハ生徒ニ向ヒ充分ニ問答シ其綴
ル可キ事實及ビ區域ヲ立テ其排列スル順序ヲ定メテ綴ラシム可シ然リト雖モ排列スル
ノ法ハ幼兒ニハ其全文ヲ説明シ漸々學力進歩スルニ至リテ文章ノ段落及ビ要點ノミヲ
説明シ其他ノ細事ハ成ル可ク生徒ニ考ヒセシム可シ

三 文章ト言辭ト連絡アラシムル事

凡ソ教授スルニ當リテハ生徒ヲシテ數度事實ヲ談話スルヲ要スルハ勿論ナリトス若シ
談話セズシテ唯タ六ヶ數キ文字ヲ授ケ言語ニテ表出スルコトナク直ニ綴ラシムル時ハ
自ラ綴リタル文章ト雖モ自ラ理解スルコト能ハザルニ至ルモノナリ之レ誤リノ甚タシ

キモノト云フ可シ而シテ言語ヲ以テ談話セシムルハ文章ヲ綴ラシムルニ必要ナルノ
ミナラズ言語ヲ練習セシムルニモ亦間接ニ益アリトス

四 文法ノ順序ヲ追フ事

順序ヲ定ムルハ文法ノ順序ニ從ヒ名詞ノ書キ取リヲナサシメ次ニ名詞ト名詞トヲ結合
シタル詞ノ練磨次ニ形容詞動詞次ニ一句一句ヲ結ヒ付ケタルモノニ從フ可シ物品ノ順
序文題ノ順序ヲ追フハ正シキ方法ニアラザルナリ而シテ人皆各自ノ思想ヲ述ブルニ當
リモ亦此ノ順序ニヨルヤ明ナリ例ヘバ嬰兒ガ初メテ言語ヲ發スルヤ一ノ不充分ナル名
詞ヲ唱ヘ次ニ形容詞動詞ヲ用ユルニ至ルモノナリ故ニ作文課ニ於テモ思想ヲ顯スモノ
ナレバ此順序ニ一致スル事肝要ナリトス

五 生徒ノ綴リタル文章ハ帳簿ニ記載セシムル事

生徒ニ授ケタル文章ヲ記載セシムル時ハ學力進歩ノ成績ヲ知り又教師ヨリ削正セラレ
タル場所ヲ能ク記憶(記載スルニハ成ル可ク丁寧ニ細字ヲ用ユ)シテ後日ノ參考トナリ
而シテ平素ノ得點ヲ容易ニ知ルノミナラズ書狀ノ記載方ヲ練習スルノ益アリトス故ニ

時々半切ヲ與ヘテ之レヲ書セシメ定期ノ界紙ヲ以テ受取書及ヒ私用文ヲ書セシメ或ハ
之レヲ狀袋ニ裝メ宛名番地等ヲ練習セシム可シ又端書ニ書スルノ方法等モ實地ニ行ハ
シム可シ

六 批評ニツキテ注意

作文課ノ批評ハ生徒ノ學力進歩ニ大ナル關係アルヲ以テ其批評ノ趣意ヲ生徒ニ充分理
解セシメザル可カラズ而シテ其方法ハ第一巧ナル文章或ハ最モ拙ナル文章或ハ其中間
ニ位スル文章等二三ノ者ニツキ之レヲ黑板ニ書シ全級生徒ニ其可否ヲ批評セシメ文字
排列ノ順序方法ヲ充分ニ理解セシム可シ勿論其人ノ非ヲ擧グルハ最モ注意シテ戒メザ
ル可カラズ故ニ其惡意ニ陥ラザル様最モ教師ノ注意ヲ要スル處ナリ

○作文教授ノ完全ヲ望ム時ハ教師ハ如何ナル注意ヲ要スベキヤ

(139) 作文教授ノ順序ヲ説明セヨ

夫レ作文ハ已レノ思想ヲ文字上ニ表出スルモノナレハ之レヲ表出スルニ必要ナル文字
ヲ第一ニ記憶セシメザル可カラズ然リト雖モ幼兒ニ在リテハ才能不充分ナレハ從テ思

想ヲ有スル事モ淺薄ニノ又文字ヲ記憶スル甚タ少ケレハ最初作文ヲ教授スルニ當テ簡易ナル單語單句ヨリ初ム可キハ勿論ナリトス若シ之レヲ誤リテ急ニ漢字交リテ短句短文ヲ教授スル時ハ兒童ニ覺知スルヲ能ハサルハ勿論生徒ノ能力ヲ害スルヲ又大ナリトス故ニ初メニハ簡易ナル假名ノ短語ヨリ授ケズンハアル可カラズ今在ニ其順序ヲ述ブ

一 假名ノ單語

二 假名ノ單文

三 假名ノ單文

四 漢字交リ短句

五 漢字交リ短文

六 漢字交リ文

(一) 記事文

(二) 書牘文

(1) 口上書類

イ 會話

ロ 書取

(2) 日用文

イ 私用文

ロ 公用文

(3) 論文

以上ノ順序ニヨリテ教授スル時ハ兒童ノ心力ニ適當シ生徒自身ニ思想ヲ構成シ以テ表出スルニ足ルモノナリ之レ即チ作文科教授ノ順序ナリ

(140) 公私用文教授ノ一列ヲ示セ

私用文一列

題目 御大切之書物永々拜借仕ありがたく存候只今使を以て御返上申候間御落手下さ

れ度候草々

方法

教師(書物ヲ持チ來リ)是レハ何ナルヤ

生徒書物ナリ

教師此書物ハ他人ヨリ借リタルモノニシテ今之レヲ返サントスルニ當リ言語ヲ用ヘ

ズシテ手紙ニテスル片ハ如何ニシテ可ナルヤ

(生徒學手數名一生ヲシテ語ラシム)

生徒此書物アリガタウゴザリマスト書ス

教師其レニテ意ハ通スレハ他人ノ書物ナレバアリガタクゴザリマスノ前ニ何カ善キ

方法ナキヤ

生徒御大切ノ書物アリガタクゴザリマスト書ス

教師尙アリヤ

生徒御恩借ノ書物アリガタクゴザリマスト書ス

教師然リ尙アリヤ

生徒御大切ノ書物永々拜借仕リアリガタクゴザリマスト書ス

教師諸子ノ言フ處皆可ナリ而シテ此書物ハ使ニテ返サントスル時ハ如何ニ書スルヤ

生徒御恩借ノ書物アリガタクゴザリマス只今使ニテ差上マスカラ受取テクダサイト

書ス

教師然リ尙他ニナキヤ

生徒御大切ノ書物永々拜借仕アリガタクゴザリマス只今使ニテ差上マスカラ御落手

クダサイト書ス

教師諸子ノ言皆可ナリ然レハ之レハ俗言ナリ手紙ノ如クスルニハ如何シテ可ナルヤ

生徒御大切ノ書物永々拜借仕アリガタク存候只今使ニテ差上候間御受取被下度候

ト書ス

教師可ナリ尙他ニアリヤ

生徒御恩借ノ書物永々アリガタク存候只今使ニテ返上申候間御落手下サレタク候

ト書ス

教師可ナリ尙アリヤ

生徒御大切ノ書物永々拜借仕リアリガタク存候只今使ニテ御返上申候間御落手下

サレタク候ト書ス

教師可ナリ諸子ノ言フ處皆ヨシ然ラハ此意味ニテ綴ル可キ文字ヲ知ラサルモノハ質

問ス可シ

教師質問アル時ハ此際ニ文字ヲ教ユ

教師石盤ヲ出シテ此文ヲ書スルコトヲ學ブ可シ

生徒言ノ如クス

教師帳簿ヲ出シテ之レヲ記サシム

生徒言ノ如クス

右ノ方法ヲ取捨シテ書續ヲ授クルヲ可トス但シ生徒ノ舉手及ヒ其指名スル等ハ總テ是

ヲ零ス

公用文一列

題目 請取書

方法

教師他人ヨリ物品ヲ買入レ金錢ヲ商人ニ渡シタル時ハ商人ニ向テ金錢ヲ渡シタト云

フコトヲ後日迄覺ヒ居ルニハ如何ナル方法ニ由ルヤ

生徒書付ヲ取り置ク可シ

教師書付ヲ置テ自分ニハ明瞭ナリト雖モ商人ガ其金錢ヲ受取ラサルヤモ斷言スル能

ハス此憂ヲ防グニハ如何シテ可ナルヤ

生徒答ナシ

教師若シ不正直ノ人アリテ右ノ如キ憂ヲ防ガントスルニハ如何シテ可ナルヤ

生徒商人ヨリ確ト受取タル書付ヲ取り置ク可シ

教師然リ其書付ヲ何ント云フヤ

生徒証文ナリ

教師然リ其証文ハ如何ニ綴ルヤ

生徒金何程確ニ受取リマシタト書ク可シ

教師然リソレニテ意義ハ通ズルモ証文ノ書キ付ケハ一定セリ故ニ今教ユ可シ則チ第

一証ノ字ヲ記シ其ノ次行ニ金錢ヲ記載シ同ク下ニ物品ノ名稱員數ヲ記シ(之レ

金錢ノ行キ道ヲ顯スナリ)又一行ヲ除キ唯今諸子ノ云フ如ク書ス(行ヲ除クハ明

瞭ノ爲ナリ)

教師是レニテ諸子ハ充分ナリヤ

生徒然リ充分ナリ

教師然シ後日ノ証據トスルニハ何時受取タリト云フコトチモ知ラザル可カラズ然ル

キハ如何シテ可ナルヤ

生徒年月日ヲ書ス可シ

教師然リ之レニテ受取タルヤチ知ルモ誰ガ受取リタルヤチ知ラズ是レチ知ルニハ如

何シテ可ナルヤ

生徒受取リタル人ノ姓名ヲ記ス可シ

教師然リ故ニ年月日ノ下ニ受取人ノ姓名ヲ記ス可シ然レモ之レニテハ未ダ充分ナラ

ズ則チ誰レヨリ受取タルチ知ルモ余錢ヲ拂出シタル人チ知ラズ故ニ拂出人ノ姓

名ヲ少シ上ニ擧ケ何ノ誰殿ト尊書ス可シ君トカ様トカチ書ス可カラズ是ニテ充

分ナリヤ

生徒充分ナリ

教師然ラハ受取人ノ姓名アリト雖モ尙不安心ナリ之レチ確實ナラシムルニハ其人一

人ノ所有セル印ヲ姓名ト金錢トニ捺印セザル可ラズ誰レカ皆是チ書シ得ルヤ

生徒言ノ如クス

証

一金何圓也

書物代

右ノ金確ニ受取候也

年月日

何ノ誰印

何ノ某殿

(141) 算術教授ノ目的如何

夫レ數學ハ虚象理學ニシテ小數ノ原理ヲ基本トシ之レチ演繹應用シタルモノニ過ギス
而シテ此數學タルヤ數個ニ分類スルモノナリ則チ算術ハ其一ニシテ簡單ナル計算法チ
作ルノ術ナリ現時教育大家ノ是認スルモノハ實物ニヨリ數ノ觀念チ與ヘ又實物ノ方便
ニヨリテ定則ノ理チ會得セシムルニアリト之レ即チ判決力ヲ養成シ推理力想像力ヲ練
磨シテ思想ヲ綿密ニスルチ目的トスル者ナリ苟モ吾人平素事ヲ取ルニ當テ數ニ依頼セ
ザルハナシ若シ之レチ知ラザル時ハ不自由チ來スノミナラス一日モ生存スルコト能ハ

ザルハ疑ヒヲ入レサル所ナリトス而シテ算術教授ノ初步ハ先ツ第一生徒ノ圍繞スル品物ニヨリ充分ニ數ノ價值ヲ了解セシメ後此等ノ數ヲ便利ニ擬示セル符號ヲ授クル時ハ必ス此目的ヲ達スルコト容易ニ得ラル可キモノナリ

(142) 算術教授ニ當リテ教師ノ注意ス可キ項要ヲ述ベヨ

一 問題ヲ撰フ事

夫レ算術ハ數ヲ計算シテ生徒ノ心力ヲ練リ又生徒ヲシテ實用ニ便ナラシムルヲ目的トスル者ナレバ如何ナル數ヲ與ヘテ計算セシムルモ可ナリト雖モ之レ大ナル誤リナリト云フ可シ故ニ先ツ生徒ノ品行上ヨリ云フ時ハ賭博ノ問題酒或ハ煙草等ノ消費ノ計算其他之レニ類スル事物ヲ計算セシム可カラズ又之レニ反シテ節儉貯蓄等或ハ勉強シテ得タル金銀ヲ計算セシムルガ如キヲ可トス又天体ニ關シ非常ノ大數生徒ノ未タ聞見セザル寶石金銀ノ價值ヲ計算スルヨリハ寧ロ實際ニテ賣買スル物價ニ接近ノ行フ可シ又農業地方ニテハ田畑肥料石數雇人ノ賃金米麥ノ計算等又商業地方ニテハ賣買ノ損益製造費運賃費等ノ如キ其地方人民ガ多ク從事スル事物ニ就キ計算セシムル事ハ教師ノ須ノ

注意セズンバアル可カラザル處トス

二 規則其他暗記ヲ要スルモノハ充分ニ反覆セシム可キ事

成ル可ク道理ヲ了解セシメ猥リニ暗誦セシムルハ避ク可シト雖モ又暗記ヲ要セズンバアル可カラザル者ノ少シトセス則チ尤々表或ハ種々ノ法則其他度量衡ノ表ノ如キハ道理ノミ説明スルモ運算ヲ速ニスル事能ハサルガ故ニ丁寧反覆ニ暗記セシメ問題ヲ解スルニ當リテ直ニ心中ニ浮出スル如クセザル可カラス

三 問題ヲ書キ取ラシムル事

授業中授ケタル問題ハ後日暗記復習スル爲メ常ニ書キ取ラシムルハ一般ノ法ナリ然ルト雖モ幼兒ガ未熟ノ筆墨ヲ以テ寫シ取ルハ時間ヲ徒費スルコト大ナレハ成ル可ク是等ノ時間ヲ節減シテ説明運算等ニ時間ヲ備フ可シ而シテ教場ノ筆記ハ鉛筆ヲ以テ速記セシメ後之レヲ清書セシムルヲ可トス然テサレバ黒ヲ摺ル爲ニ時間ヲ徒費スルコト又多

四 宿題ノ事

宿題ヲ與ヘ既ニ教授シタル道理ヲ練習セシムルハ生徒ノ得タル觀念ヲ確實ニ理解セシムルノミナラス學科ニ熱心ナル度ヲ推知スルモノナレバ時々之レヲ課ス可シ然レ度々之レヲ與ヘ問題ノ簡易ニ過キ趣味ヲ失スルトキハ之レヲ侮リ注意セザルニ至ルモノナリ又之レニ反シテ多ク困難ニシテ理解ニ苦ムトキハ失望スルモノナリ故ニ適當ナル問題ヲ撰ムコトニ注意スベシ

五 言語ヲ練習スル事

此課ハ小學校諸學科中尤モ順序正シキモノナルガ故ニ之レガ説明スルコ當リテモ簡明且ツ規正ニ言ハザル可カラズ之レ吾人ノ思想ヲ述フルコ必要ナル方法ナレバ宜數教授ノ際生徒自身問答ノ説明ヲナサシメ思想ヲ規正ニ述ブルノ習慣ヲ與フ可シ之レ算術ハ小學校ノ「ロヂツ」ナリト云フ宜ナルヤ

(143) 數ノ觀念ヲ與フルノ方法ヲ述ベヨ

夫レ數ノ觀念ハ物体ノ多ク集合セルト或ハ一個ノ事ヲ反覆スルヨリ起ルモノナレバ自然ノ順序ニ從ヒ實物ヲ計算セシムルヲ基礎トセサル可カラズ而シテ此課ハ數ノ原素ナ

レバ教師ノ毫モ忽コスベカラザル所ナリ若シ生徒中率子數ノ觀念ヲ知ルモノアリト雖モ輕忽ニ放棄セズ務メテ充分ニ練習セシム可シ今左ニ其方法ヲ述ブベシ

目的 表現力再現力及ヒ言語ヲ練習ス

大意 數ノ觀念ヲ開發シ且其名稱ヲ教授ス

題目 一ヨリ十ニ至ル

方法

教師一個ノ銀杏ヲ示シ是レハ何ナルヤ 生徒銀杏ナリ

教師幾個ノ銀杏ナルヤ 生徒一ツ(各唱)

教師數種ノ實物ヲ示シテ一個ヲ取ラシム 生徒言ノ如クス

教師更ニ一個ヲ加ヘ如何セシヤ 生徒今一個ヲ置ク

教師今ハ幾個ナリヤ 生徒二個ナリ

教師二ツハ如何シテ出來シヤ 生徒一ツヘ一ツヲ加ヘルナリ

教師實物數種ヲ出シテ二個ヲ取ラシム 生徒言ノ如クス

教師更ニ一個ヲ加ヘテ問フ

生徒三ツナリ

教師三ツハ如何シテ出來シヤ

生徒一ツヲ三度加ヘルナリ

教師尙アリヤ

生徒二ツヘ一ツヲ加ヘルナリ

教師然リ數種ノ實物ヲ示シテ三ヲ取ラシム

生徒言ノ如クス

教師更ニ一個ヲ加ヘテ問フ

生徒四ツナリ

教師如何シテ出來キシヤ

生徒一ツヘ二ツヲ加ヘルナリ

教師尙アリヤ

生徒二ツヘ一ツヲ加ヘルナリ

教師然リ尙アリヤ

生徒三ツヘ一ツヲ加ヘルナリ

教師然リ諸子ノ言フ處皆可ナリ數種ノ實物ヲ示シテ四ヲ取ラシム

右ノ方法ニヨリ一ヨリ十迄ヲ授ク此處ニテハ一ト云ヘル單數アリテ其數ニ一個ヅ、加

ヘテ異ナル數ヲ生シ次第ニ大數ヲ得ルノ觀念ヲ生徒ニ了解セシム而シテ此法ニヨリ十

迄ヲ親切ニ教ヘ而シテ後約習練習ヲナス可シ

約習

教師今日ハ何ヲ學ビシヤ

生徒種々ノ數ヲ學ベリ

教師數ヲ計ヘヨ

生徒一二、九、十

教師今日學ビタル處ヲ知ルモノム

生徒皆舉手ス

教師一生ヲ指シテ唱ヘム

生徒言ノ如クス

練習

教師五個ノ石ヲ取レ

生徒言ノ如クス

教師七個ノ豆ヲ取レ

生徒取ル

教師六個ノ銀杏ヲ持テ來セ

生徒言ノ如クス

教師九本ノ指ヲ示セ

生徒言ノ如クス

教師此圓ハ幾何ナルヤ

生徒八個ナリ

右ノ如ク物体ヲ與ヘテ名稱ヲ唱ヘシメ或ハ名稱ヲ與ヘテ物体ヲ取ラシム而シテ後ニハ誰レカ圓ニテ一ヨリ十迄ノ順序ヲ記セト命シテ圓ヲ畫カシム可シ之レ兒童ニ數ノ觀念ヲ與フルノ大畧ナリトス

(44) 分数ノ觀念ヲ與フルノ方如何

夫レ分数ヲ授クルニ當テ分数ハ如何ナル數ニシテ如何ナル價值ヲ有スルモノナルヤヲ生徒ニ能ク説明シテ充分ニ理解セシメザルベカフズ而シテ最初ハ簡易ナルモノヨリ初ムルハ勿論ノ事ニシテ今左ニ述ベント欲スル處ナリ例ヘハ蜜柑一個ヲ二人ノ兒童ニ與フルニハ如何シテ可ナルヤ曰ク二ツニ切割シ其半分ヅ、ヲ取ルナリ而シテ其半分ハ一個ノ者ヲ二ツニ切割シタルモノナレバ半分ナリト云フモ可ナリ故ニ之レヲ二分ノ一ト云フナリ又一個ノ蜜柑ヲ三人ノ兒童ニ與ヘント欲スルニハ如何シテ可ナルヤ曰ク之レヲ三分シテ其三ツニ割リ一ヲ取ルナリ之レ三ツニ割タル一ツヲ何ト云フヤ三分ノ一ナリ此ノ如クニシテ分数ノ價值ヲ生徒ニ理解セシム可シ又一個ノ蜜柑ヲ所有スル時ハ數ニテ顯スノ法如何曰ク一ナリ二ツニ分チタル一ヲ持ツキハ如何曰ク知ラサルナリ此時一ニ二ナル數字ヲ顯ス事ヲ教授ス可シ然ル時ハ一ハ一個ヲ顯シ一ニ二ハ二ツニ分チタル數ノ一ヲ顯シ一ニ三ハ一個ヲ三ツニ割リタル一ヲ顯シタルモノニシテ一ハ其或ル數ニ分チタル一ヲ示シ二ハ某ノ數ニテ分チタル二ツヲ顯シタルモノナルヲ了解セシムベ

シ而シテ後一ニ三或ハ一ニ四及ヒ二ニ三三ニ四ト云フコトヲ教授ス可シ則チ是レ等ヲ稱シテ分数ト云フコトヲ充分ニ覺知セシムルハ最モ肝要ナリトス今蜜柑一個ヲ持チ來リテ之レガ皮ヲ去リタル時コレヲ兒童ニ示シ幾房ナリヤ(假定)曰ク十二房ナリ然ル時ハ其一房ハ蜜柑一個ノ十二分ノ一ナルヲ示シ若シ二房ナルキハ十二分ノ二ナルヲ教授シ後之レガ一ニ二或ハ二ニ二ナル事ヲ會得セシムルヲ可トス夫レ分数ハ一個ヲ多量ニ分チ其分チタル一部或ハ數部ヲ顯スモノヲ云フモノナリ而シテ分数ヲ分ツ數ヲ何ト云フヤ分母ト云フ分チタル部分ヲ分子ト云フコト等ヲ授ケ又分母ハ或ル數ヲ幾個ニ分ツカチ示シ分子ハ其分チタル一部或ハ幾部ヲ示スモノナルヲ授クヘシ故ニ分母ヨリ大ナル分子ヲ有スル分数ヲ作ル時ハ則チ左ノ如ク $\frac{1}{4}$ ハ $\frac{1}{4}$ ナルコトヲ教授ス可シ之レ右ノ方法ヲ以テ丁寧ニ反覆シ明瞭ニ教授スルトキハ分数ノ觀念ヲ與フルヲ又容易ナリトス

(145) 習字課教授ニ當リ教師ノ注意ス可キ要項ヲ擧ケ之レヲ説明セヨ
 一 手本ヲ撰定スル事
 手本ハ善良ナルヲ撰ミ或ハ教師自身書シテ與フ可シ然レモ極メテ幼稚ナル生徒ニハ手

本ヲ與ヘスシテ之レヲ黑板ニ書シ生徒ハ之レヲ見ツ、習ハシムルヲ可トス何トナレバ此ノ如キ生徒ハ入校日淺キヲ以テ物ニ注意力少シ故ニ手本ヲ與フルトキハ生徒ノ注意ヲ區々ナラシメ或ハ整正ヲ欠キ管理ニノミ力ヲ勞スルニ至ル且ツ幼兒ハ運筆ノ巧拙ヨリモ各學科ニ注意セシムルノ習慣ヲ與フルヲ必要ナレハ強テ運筆ノ巧ナル手本ヲ與ヘサルモ可ナリトス而シテ漸々進歩スルニヨリ精密ナル手本ヲ與フ可シ手本ノ良否ト教師ノ巧拙トハ進歩上影響ヲ及ブスコト少ナカラサレハ如何ニ巧ニ教授ヲ施スモ此二點ヲシテ欠ク時ハ好結果ヲ得サルナリ

二 石板ニテ練習セシムル事

幼兒ハ物品ノ取リ扱ヒニ馴レサレバ石板ニテ練習セシム可シ則チ石板ヲ四區或ハ六區ニ線ヲ引キ其一區内ニ一文字ヲ書シ幾分ノ熟練ヲ待テ無形ノ石板ニ書シ練習スルニ至テ初メテ紙ニ書セシム可シ

三 體勢及ヒ諸物ノ取扱コツキテ注意

此科教授ニ當リテハ生徒ハ頭ヲ傾ケ胸部ヲ机ニ接シ背ヲ弓隆狀ニナスノ癖アレバ之レ

ヲ矯正ス可シ則チ左手ハ掌部ノミ机ニ安置シ拇指ヲ机側ニ四指ヲ真直ニ差出サシム又右手ニハ細字ノ外臂ヲ机ニ觸レシムルコトヲ禁ス可シ又机上ニハ輕ク付シ自ラ體勢ヲ正シク保タシムヘシ又墨ノ摺リ方筆ノ持チ方紙ヲ斗入スルガ如キ惡癖ヲ避ク可シ

四 説明ヲ密ニスル事

此學科ハ重ニ各自生徒ノ練習ニ任シテ説明スルコト少ク而シテ甚タ不正ノ文字ヲ書シ教師ハ初メ手ヲ取ルニ過ギス之レ實ニ誤マレリト云フ可シ故ニ之レヲ教ユルニ當テハ勿論新ニ授クル文字ノ讀方意味字形運筆等ヲ精密ニ説明シ以テ練習セシムルヲ可トス

五 位置形狀運筆ヲ批評スル事

幼兒ハ形狀運筆ヲ問ハズ其位置ヲシテ整然タラシム故ニ此際ニテハ形狀異ナルモ位置惡キ時ハ之レヲ惡シト評シ成ル可ク位置ヲ正クセシムヘシ位置稍齊ヒタル時ハ形狀ヲ矯正セシムヘシ故ニ構ト内部ノ釣り合ヒ扁ト作りトノ釣合ヒ冠ト作りトノ割チ一々比較シテ矯正ス可シ次ニ又筆ノ運ヒ方ヲ教授セザル可カラズ則チ或ル部ハ力ヲ入レ或ル部ハ早ク筆ヲ動かシムルコトヲ教授シテ充分筆力ヲ與フ可シ

六 成ル可ク白紙ヲ用ユル事

字形ノ不明ナル紙ヲ用ヒテ練習スルハ字形ノ欠點及ビ優點等ニ不分明ナルノミナラス速寫ニ流レ易シ故ニ成ル可ク白紙ヲ用ヒ或ハ少シナクトモ字形ノ認メ得ラル可キモノヲラシムルヘシ此ノ如キハ教師ノ批評モ易ク生徒モ注意シテ速寫スルノ癖ヲ避ケ又細字ヲ用ユル時ハ一時間ニ三四枚ニテ可ナリトス其他教師ノ注意ス可キ條項種々アリト雖モ臨機應變ニ斟酌ス可シ特ニ墨汁ヲ使用スルモノナレバ諸物ノ汚損セザル様注意ス可シ

(146) 圖畫科ノ目的如何

圖畫科ノ目的トスル處ハ諸般技術ノ原基ヲ作り併セテ諸能力ヲ發育セシメントスルコトアリ即チ筋肉及ビ心力ヲ練習セシメテ他ヨリ得タル知識ヲ隨意ニ活用セシメントスルコトアリ若シ心力及ビ筋肉ヲ練習スルコトナクシテ諸般ノ妙智巧識ヲ具フルト雖モ必ズ是ヲシテ隨意ニ活用セシムル能ハザルモノナリ然リト雖モ普通教育ノ目的トスル處ハ美術家ノ如キ専門ナルモノヲ養成スルコトハ非ラザルナリ唯其一般ニ關スル智識ヲ得セ

シムルニアルノミ今圖畫科ヲ利用スルトキハ生徒ノ心力ヲシテ綿密靜肅ナラシムルヲ得ベク又想像力觀察力記憶力等ヲ養成スルヲ得ベク又手臂ヲシテ隨意ニ活用セシムルノ習慣ヲ得ベク又一方ニハ事物ノ調和ヲ得タルヤ否ヤヲ發見セシムルヲ得ベク又獨立シテ事物ヲ爲スノ習慣ヲ養成セシムルヲ得ルモノナリ故ニ圖畫科ヲ教授スルニ當テモ是等ノ利益ヲ全カラシメントナリ以テ目的トスベシ然ルトキハ他日操作工藝ヲ爲スモノ、爲メニハ特別ノ利益ヲ與ヘ且ツ又一般ニ從來ノ便益ヲ與フル決シテ淺少ニ非ラザルナリ是レ小學校ニ課スル所以ナリ

(147) 圖畫科ヲ教授スルニ當テ教師ノ注意スベキ要項ヲ述ベヨ

圖畫科ノ目的ヲシテ全カラシメントセバ是ヲ教授スルニ當テ其目的ヲ達スル方法ニ最モ意ヲ用ヒサルベカラス是レガ方法ノ如何ニ因テハ管ニ其目的ヲシテ達シ得ザルノミナラス利ヲ與フルヨリハ却ツテ害ノ多キヲ伴生スルノ憂生ズルモノナリ即チ入校日尙淺キノ生徒ハ物事ニ注意スルノ念甚ダ薄弱ナリ從ツテ觀察力尙ホ未ダ不十分ナルヨリ此ノ如キノ生徒ニ手本ヲ與フルトキハ却ツテ注意ヲ區々ニナラシメ終ニ倦厭ノ情ヲ喚

起スルハ到底免レザル者ナリ故ニ成ルベクノ生徒ノ求知心ヲ利用シ其力量ニ適セシメ漸々進歩スルニ從ツテ手本ヲ與ヘザルベカラズ幼少ノ時ハ各科ノ成効ヲシテ大ナラシメンヨリハ寧ロ生徒ヲシテ各科ニ注意セシムルノ習慣ヲ養成セシムルニ若カサルモノナリ今教授スルニ當テ注意スヘキ要項ヲ左ニ擧グベシ

- 一 幼稚ナル生徒ニハ教師自ラ黑板ニ手本ヲ書シテ之ヲ習ハシムルヲ肝要トス
- 二 幼稚ナル生徒ニハ運筆ノ巧ミナルヲ望ム事ナカレ
- 三 幼稚ナル生徒ニハ極メテ簡便ナルモノヲ學習セシメヨ
- 四 臨本ヲ撰擇スヘキニ當テハ最モ注意ノ適當ナルモノヲ撰ハズンハアル可カラズ
- 五 最初ハ石盤内ニ區劃テ作り其内ニ習ハシメヨ
- 六 生徒ノ姿勢ヲシテ正シカラシメヨ
- 七 鉛筆、石筆、紙、石盤等諸物ノ取扱ニ注意セヨ
- 八 位置、運筆、部分ノ比較ヲ明示セヨ
- 九 生徒漸々進歩スルニ隨ヒ其手本ハ成ルヘク實用ヲ用ヒヨ

十 人工物ヨリ天然物ニ及ブベシ

十一 規律正シキモノヲ前ニシ不規則ナルモノヲ後ニセヨ

十二 不動体ヨリ流動体ニ進ムベシ

以上述べシ處ハ多クハ臨畫ニツキテ云ヒシト雖モ其他工夫畫用器畫ニ至ツテモ又十分注意ヲ加ヘザルベカラズ即チ工夫畫ニ於テハ生徒ノ工風發明シ得ル範圍ニ於テ成ルベクノ面白キ形狀ヲ作ラシメ自在畫ニ於テハ鉛筆ノ資質削リ方ニ注意シ又紙片ヲシテ正シキ位置ニアラシメ成畫ヲシテ成ルベク清潔ニセシメ用器畫法ニ於テハ「コンパス」及ヒ定規ノ使用法等ニ注意シ以テ教授ヲナストキハ其目的ヲシテ全カラシムルヲ得ベク從ツテ其成功ヲシテ大ナラシムルヲ得ベシ

(148) 圖畫科ノ効用如何

圖畫科ノ目的トスル處ハ諸般技藝ノ基本ヲ作ルコアリ故ニ其功用モ又從ツテ大ナリト云フ可シ即チ吾人生活上最モ直接ノ關係アル思想ヲシテ他人ニ通ゼシムルニ欠クベカラザル方便ナリ今吾人ノ他人ニ事物ヲ通ゼントスルニ當リ其事物ヲシテ言語ニ表スル

ヲ得ズ又文章ニ作クルヲ得ザルトキハ他ニ是ヲ通ズルノ方便ヲ求メザルベカラズ即チ此時ニ際シ圖書ヲ用フルキハ直チニ他人ニ通スルヲ得ルノ便益アリ又吾人後來圖書ノ助ケヲ得テ一身上社會上大ニ其利益ヲ感スルモノナリ其他間接的ヨリシテ其功用ノアル處ヲ擧グレハ想像力觀察力注意力記憶力等ヲシテ發育セシムルヲ得ベク又心意ヲシテ綿密整肅ナルヲ得セシメ手臂ヲシテ運用ヲ自在ナラシメ生活上慰樂ノ材料トシテ風韻ヲ練磨スルヲ得ベキモノナリ

○圖書科ハ吾人生活上如何ナル習慣ヲ與フルヤ

(149) 地理科ノ目的如何

地理科ノ目的トスル處ハ内外諸國ノ氣候風土產物風俗政体等ヲ知ラシメ吾人生活上及ヒ社會實際上ニ利益ヲ與フルヲ以テ目的トスルナリ即チ反言スレバ社交的ノ智識及ヒ生活上ノ智識ヲ得セシムルニアルナリ彼ノ國產ヲシテ益々大ナラシメ愈々多カラシメントスル農業家及ヒ商業家ト雖モ氣候風土ノ如何ニ殖産上ニ關係ヲ有スルヤ又地上ノ現象形勢地質等ノ如何ニ農業上及ヒ商業上ニ影響アルヤ等ヲ知悉スルニ非スンハ其殖

産ヲシテ大且ツ多カラシムルコト能ハサルナリ又彼ノ博物學者タラントスル者ノ如キヲ見ヨ山林原野ニ横行セル幾百萬ノ動物海洋ニ生テ終ハル處ノ幾多ノ魚貝並ニ地下數尋ノ裡ニ埋没シツ、アルノ貝殻動物ノ遺骸等ヲ知悉スルニ非ラザレハ是レ又能ハザルナリ是等ノ者ハ皆地理學ノ研究スベキ範圍ニ屬スルモノナリ即チ地理學ナルモノハ有機界無機界ニ入ルノ關門タルベキ者ナリト云フベシ故ニ地理科モ又是等ノ目的ヲ達セシムルノ方法ヲ以テ教授セサルベカラザルナリ而シテ又各國社會上ノ景況ハ如何ナルヤ彼國ハ何ニ由テ此ノ如ク進歩シタルヤ又土地ノ風土氣候ハ如何ニ人民ノ進歩上ニ關係ヲ有スルヤ等ハ豫シメ地理學ヨリ導カザル可ラサルナリ

要スルニ地理科ニ於テハ前述ノ如キ事物ヲ知悉セシメ國產上及交際上ニ於テ彼等ノ知識ヲ十分ナラシムルノ範圍ニ於テ其目的ヲ達スルヲ謀ラサル可ラサルナリ

○地理ハ殖産上商業上如何ナル便利ヲ與フルヤ

○地理ハ社交上如何ナル關係ヲ有スルヤ

(150) 地理科ヲ教授スルニ當テ教師ノ注意スベキ要項ヲ述ヘヨ

夫レ兒童ハ事物ヲ觀察スルノ心力強大ナリト雖モ是ヲ理解シ是ヲ想像スルノ心力ハ甚
 ダ微弱ナルモノナリ地理科ニ於テハ此最モ微弱ナル想像力ヲ基礎トシ日々實見スル處
 ノ部分ヨリ未ダ目撃セサル海外諸國ノ風土氣候川河都邑ノ位置産物等ヲ想像セシムル
 ニアルヲ以テ甚ダ困難ナルモノナリ故ニ教師ハ地圖等ヲ利用シ其價值ヲシテ活用アラ
 シメサル可ラサルナリ左ニ注意スヘキ要項ヲ述フヘシ

- 一 方位距離ノ觀念ヲ十分明確タラシメヨ
- 二 教室ヨリ漸々其範圍ヲ擴張スヘシ
- 三 教室ノ平面圖ヲ作ラシメ實物ト是ヲ對照セシメヨ
- 四 生徒ヲシテ自ラ觀察測量セシメ學校及ヒ其近傍ノ平面圖ヲ作ラシメ以テ地圖
 觀念ヲ明晰ナラシメヨ
- 五 可及的生徒ヲシテ山林原野川河等ニ伴ヒテ之ヲ觀察セシメヨ
- 六 教授中ハ巧ミニ地圖ヲ利用セヨ

以上述アル處ハ唯其大要ニ止マルト雖モ是ヲ推シテ細小ナル事情ニ注意シ巧ミニ想

力ヲ利用シ適宜ニ發問ヲナシ以テ生徒ヲシテ自ラ近ヨリ遠ニ想像セシメサル可ラサル
 ナリ

(151) 地理科ヲ教授スルニ當テ學校近傍ヨリ始ムルノ理由及ビ其順序ヲ述ベヨ
 凡ソ學科ノ何タルヲ問ハズ是ヲ教授スルニ當テ近ヨリ遠ニ及ボシ簡ヨリ繁ニ進ムハ教
 授一般ノ主義ナリト雖モ殊ニ地理科ニ其然ラサル可ラサル所以ヲ知ル即チ兒童日々目
 撃スル處ノ學校及ビ近傍ノ地形市街等ヲ基礎トシ其觀察スル處ヲ以テ地形ヲ表セル地
 圖ヲ作ラシメ是ヲ利用シテ十分地理ノ觀念ヲ自得セシメ後チ他ニ及ボシテ自ラ想像セ
 シメサル可ラサルナリ而シテ地理科ニ於テ最モ要スル處ノ心力ハ想像ニアリ即チ座シテ
 他國ノ山川原野風俗物産都會等ノ位置及ビ狀態等ヲ推想セシメサル可ラサルナリ然ル
 ニ幼兒ハ事物ヲ觀察シ得ルノ心力ハ明敏ナリト雖モ事物ヲ想像スルニ至テハ甚ダ強キ
 モノニシテ其萌芽更ニ微々タリ是ヲ以テ地理科ヲ有益ニ教授スルハ極メテ至強ナルコ
 ト云フヘキナリ故ニ是ヲ教授スルニ當テハ必ず先ヅ想像ノ因テ生ズル基本ヲ確實ニ
 セザル可ラズ是ヲシテ確實ナル基本ヲ作ランカ即チ學校及ビ其近傍ヨリ教授シ十分其

基礎トスル處ノ者ノ觀念ヲ得セシメ漸々一步一步ニ進ミ近ヨリ遠ニ及ボシ終ニ波濤万里ヲ距ル處ノ外國ノ狀態山河都邑ノ位置風俗氣候ノ有様產物ノ差異等ヲ自ラ想像セシメサルヘカラサルナリ

是ヲ以テカ十分其基礎ヲ作シルト共ニ其順序ヲ一定セサルヘカラサルノ必要ヲ來タスモノナリ若シ其教授スル處ノ順序正シカラサルトキハ即チ生徒ノ自ラ想像シ得ヘキ處ノ者ト雖モ是ヲ想像セシムル能ハサルノミナラス有益ナル學科ヲシテ是ヲ利用スル能ハサルニ至ルモノナリ是ヲ以テ教師タルモノ十分思考ヲ巡ラシ是レガ順序ヲシテ正シカシメンコトヲ務メサルヘカラス左ニ其順序ノ一般ヲ舉グ

地理科ヲ教授スルノ始メニ當テハ方位距離ノ觀念ヲ十分自得セシメサルヘカラス即チ學室ニアツテ其近傍ナル山川家屋都邑等ノ位置ヲ知ラシメ生徒ヲシテ自ラ觀察シ自ラ測量セシメテ其距離ヲ知ラシメサルヘカラス已ニ方距離ノ觀念ヲ得セシメタルノ後ハ該學室ヲ以テ學室ノ基礎トシ教場要具ノ位置窓戶入口教師生徒ノ位置方位等ヲ知ラシメ是ヲシテ平面圖ニ表ハサシメ實物即チ學室ト對照セシメサルヘカラス已ニ是ヲ終レ

ハ隣室ニ及ボシ全校舎ニ移リ學校境內ニ至リ稍々進ンテ學校所在ノ市町村及ヒ其近傍ノ町村ニ移リ以テ道路ノ位置其種類建物ノ有様地形ノ狀態即チ丘陵高地平原川河泉湖沼溝渠瀑布ノ位置及ヒ其方位人民一般ノ職業地味物產氣候等ヲ知ラシメサルヘカラス是ヨリ進ンテ府縣ノ地理ニ及ボシ府縣ヨリ國洲ニ及ボサルヘカラスナリ

要スルニ地理科ヲ教授スルニ當テハ町村及ヒ地理上必要ナル事情ハ得ラル、限リハ可成的實地ニ付テ觀察ヲ遂ゲシメ以テ平面圖ト其關係アル處ヲ知ラシメ漸々進ンテ生徒ノ想像力ヲ巧ミニ利用シ務メテ地圖ヲ利用セザルヘカラザルナリ

○想像力ハ地理科ニ如何ナル勢力ヲ有スルヤ

(152) 歴史科教授ノ目的如何

小學校ニ於テ歴史ヲ教授スルノ目的トスル處ハ尊王愛國ノ志氣ヲ艱成シ古今世態ノ變遷及其盛衰興亡ニ關スル許多ノ事實ヲ知ラシメ因テ探求シテハ果ヲ知ラシメ果ヲ推シテハ因ヲ求メシメ以テ修身處世的ノ智識ヲ與ヘントスルニアリ即チ約言スレハ生徒ノ知徳ヲ培養スルニアルナリ

夫レ吾人ハ生レナガラニシテ事實ノ原因ヲ探求セントスルノ性ヲ具スルモノナリ即チ父母ノ親戚ト交接談話スルヲ見聞セバ已ニ又其親戚ノ間ニ關係アルヲ知リ全ク純然タル他人トハ其系屬スルアルノ異ナリアルヲ知ルニ至ルモノナリ此ノ心意ヲ擴張シ終ニハ其國ノ狀態古今ノ變遷等其經歷シツ、來リシ處ヲ知ラントスルニ至ルモノナリ故ニ歴史ヲ教授スルニ當テハ是等ノ求知心ヲ巧ミコ利用シ其目的ヲ達セザルベカラザルナリ苟クモ聰明ナル國民ヲ作り其國ヲシテ安全ナル地位ニアラシメントセバ國民タルモノ、智識ヲ十分ナラシメ道德ヲシテ高雅ナラシメ愛國心ヲシテ腦腔ニ充滿セシメザル可ラザルナリ即チ智識ヲシテ十分ナラシメ消徳心ヲシテ高雅ナラシメ愛國ノ志氣ヲシテ振起セシメントセバ一ニ其國ノ國體ヲ知ラシメ古今社會ノ變遷興亡等其因テ來ル處アルヲ知ラシメザルベカラザルナリ故ニ歴史ヲ教授スルニ當テハ彼等ノ愛國心ヲシテ是ヲ發揚セシメ正路ニ方向ヲ轉ゼンコトヲ謀ラザル可ラズ

要スルニ歴史科教授ノ目的チシテ生徒ノ智徳ヲ養成スルニアリトセバ彼等ノ解明シ得ル範圍ニ於テ社會ノ興振進歩ニ關係アルノ事實并ニ其滅亡ニ關スル事情及ビ國家ヲ愛セザル可ラザルノ理由ヲ知ラシメ以テ生徒ノ感情ヲ鼓舞シ其目的ヲシテ十分達セシメ生徒後來ノ事業ニ於テ是レガ利用ヲナサシメザル可ラザルナリ

○歴史科ハ生活上處世上如何ナル智識ヲ與フルヤ

(153) 歴史科ヲ教授スルニ當テ教師ノ注意スベキ要項如何

歴史ト地理トハ相待ツテ巨ル可ラザル者ニシテ其一チ欠クトキハ完全ニ教授スルヲ得ザルモノナリ是ヲ以テ歴史ヲ教授スルニ當テハ地球上ニ起リタルノ變革ハ地形ガ大ニ原因ヲ爲スコト及ビ社會上種々ノ事實ノ起隆セシ位置地形等ヲ知ラシムル爲メ巧ミニ地圖ヲ用ヒ兒童ヲシテ容易ニ記憶シ易カラシメザルベカラズ又事實ノ原因結果ヲ能ク説明シ修身處世の智識ヲ得セシメザル可ラズ而シテ又世態ノ變遷進歩スルニ從ヒ人民ノ狀態風俗生業器物等モ從ツテ變ズルモノナルヨリ或ハ古物ト現在使用スル處ノ者トヲ比較セシメ或ハ地圖ニ表ハシテ以テ古代ノ模様并ニ世態ノ變遷シタ處ヲ知ラシメ或ハ忠君愛國ノ士及ビ聖賢人等ノ肖像ヲ畫キ以テ彼等ノ感情ヲ扣起セシメザル可ラズ又是チ教授スルニモ豫メ一定ノ順序ニ從ヒ帝王ノ年代記及ビ戰爭記ニノミ渉ルヲ避ケ務

メテ著明ナル事實並ニ人物等ノ事蹟ニヨリ是レガ原因結果ヲ知ラシメ其要點ヲ摘拔ノ生徒ニ筆記セシメ書籍ノミニ拘泥シテ鸚鵡的ニ教授スルヲ避ケザル可ラズ故ニ教案ヲ作ルニ當リテハ最モ注意シテ生徒ノ智徳ヲ養成スルノ材料即チ政治社會文學社會ノ變遷宗教ノ盛起衰滅農工商社會ノ有様明君賢相博學高僧忠臣奸臣等ノ事蹟及ヒ人情風俗等ノ事頂ニ依リ豫メ一定ノ順序ヲ追ヒ事實ノ著明ナルモノハ是ヲ教授スルノ精密ニ又細末附會ノ事實ハ成ルベク簡單ニシ又ハ之ヲ避ケザルベカラズ又戰爭ノ事實等ヲ教授スルニ當テハ成ルベク其大要ニ止メ生徒ヲシテ軍談ノ如キ思ヒアラシム可ラズ又最モ注意スベキハ教師ノ言語是レナリ若シ教師ノ言語ニシテ無味粗雜ナルトキハ如何シテ生徒ノ智徳ヲ養成スルヲ得可キヤ故ニ帝王賢相忠臣等凡テ國家ニ功勞アル人物ノ事蹟ヲ教授スルニハ務メテ尊敬ノ意ヲ含ミタル言語ヲ用ヒ奸臣惡逆暴徒等ノ事蹟ニ至ツテハ言語又變セザル可ラザルナリ

要スルニ事物ノ何タルヲ問ハズ視覺ニ訴ヘテ得タル處ノ者ハ最モ記憶シ易ク且ツ確實ナルモノナレバ教師ハ巧ミニ圖畫ヲ利用シ各時代ニ起リタル著明ナル事實等ヲ其國ノ

地圖ニ依リ彩色様ニ區別シ以テ社會ノ變遷人情風俗等ノ一目ノ下ニ明瞭タラシメ務メテ生徒ノ親覺ヲ刺戟シ以テ其印象ヲ強固ナラシメサル可ラサルナリ

○歴史ト地理トノ關係如何

(154) 理科教授ノ目的如何

理科教授ノ目的トスル處ハ生徒ヲシテ實用ノ智識ヲ得セシメ各自身ノ安全幸福ヲ増サシメントスルニアリ即チ反言スレハ吾人ヲ圍繞スル處ノ万物ノ性質並ニ其性質ニ因テ起ル處ノ作用及ヒ体内諸機關ノ構造作用等ヲ知ラシメントスルニアリ

夫レ吾人ノ最モ愛重スル處ノ生命ヲシテ安全ヲシメントスレバ外物並ニ其作用等ノ如何ニ吾人ニ關係ヲ有スルヤ了知セサルヘカラス故ニ理科ヲ教授スルニ當テハ成ルベク實際ニ付テ教授シ其性質及ヒ性質ヨリ發スル處ノ作用等ヲ知ラシメ天地間ニ填充スル万物ハ皆一定ノ真理アリテ是ヲ支配シ決シテ其真理ノ範圍外ニ出テズ又人爲ヲ以テ是ヲ左右シ能ハサルモノナルコトヲ知ラシメサル可ラス而シテ又吾人日常生活スル處ノ器具等ニ關シテ是レガ處置法ヲ知ラシムルハ多クハ此科ノ内ニ屬スルモノナレハ是ヲ

教授スルニモ是等ノ目的ヲ達シ得ル方法ニヨリ極メテ實際ニ付キ教ヘサル可ラス而シテ此科ニ於テハ前述ノ如キ實用上ノ智識ヲ與フル目的ノ傍ニ於テ注意力觀察力想像力記憶力推理力等ノ發育ヲ促スニアルガ故ニ實物ノ欠乏セル場合ニ於テハ圖書ノ助ケニ因リテ教授セザルベカラズ

○理科ヲ設クルノ理由如何

(155) 理科ヲ教授スルニ當テ教師ノ注意スベキ要項ヲ述ヘヨ

理科ヲ教授スルノ目的ハ生徒ヲシテ實用上ノ智識ヲ得セシメ傍ヲ諸心力ノ發育ヲ謀ルニヨリ是ヲ教授スルニ當テモ此目的ヲ達シ得ルノ方法ヲ以テセザルベカラズ生徒他日是ヨリシテ得タル智識ヲ實際ニ活用シ外界諸感ノ刺激ニ應ジテ其身ノ安全ヲ得ルト否トハ一ニ教師ノ意ヲ用フルノ如何ニアルモノナリ故ニ教師ハ極メテ適當ナル方法ヲ工夫シ生徒ノ理解ヲ得ル限リハ生徒ヲシテ自ラ事物ヲ觀察セシメ自ラ實驗セシメ自ラ思考セシメザルベカラズ此ノ如クスルトキハ生徒ハ他日實際ニ向ツテ此智識ヲ活用スルノ誤謬ヲ來タサシムルモノナリ何トナレバ自ラ思考シテ得タル智識ハ其印象深ク腦裡ニ

貫徹シ其理解又確實ナルヨリ是ヲ應用スルニ容易ナルノミナラズ正然タルモノナレバナリ然リト雖モ生徒ノ自ラ解シ得ザル事物ハ教師自ラ明瞭ニ確實ニ是ヲ説明セザルベカラズ併シナガラ教師ハ生徒ヲシテ容易ニ知ラシメ得ル權ニ導クノミナルノ意ヲ忘ルベカラズ今左ニ擧グル諸項ヲ以テ理科ヲ教授スベキモノニ須臾モ等閑ニ附スベカラザルノ者ナリ

- 一 教授スルトキハ已ベテ實物ニ依ルベシ
- 二 實物ハ生徒ヲシテ自ラ取扱ハシメヨ
- 三 實驗ハ極メテ確實ニ爲サル可ラス
- 四 生徒已知ノ事項ハ自ラ是ヲ語ラシムヘシ
- 五 生徒未知ノ事項ハ自ラ是ヲ發見セシムヘシ
- 六 教授スル事實ハ必ズ生徒ノ力ニ適セサル可ラス
- 七 書籍ニ依リ教授スル場合ニハ初メニ實物ニ附ヘテ説明セサル可ラス
- 八 實物ヲ欠ク場合ニハ圖書ヲ用スヘシ

九 一ノ事實ヲ終リタル後ニ非ラサレハ必ス他ニ移ルヘカラス

十 生徒ヲシテ自ラ思考セシムルトキハ教師ハ唯是ヲ容易ニ理解セシムル様ニ導ク

モノタルヘシ

○理科教授ニ實物圖書ハ如何ナル勢力ヲ有スルヤ

(156) 理科ノ効用如何

夫レ吾人ノ最モ愛シ最モ重ク常ニ其安全ヲ希望シテ止マサル者ハ即チ生命ナリ此ノ生命ノ安全ヲ望ミ或ハ其安全ヲ謀ルハ人間ノ目的タル多クノ快樂ノ間チ經過シ是ヲ得テ其慾望ヲ満足セシメントスルニアルノミ吾人ハ生命ノ安全ヲ得テ後其希望スヘキ數多ク快樂ヲ得或ハ喜ヒ或ハ樂ミ又ハ其快樂ヲ益々大ナラシメ愈々保續セシメ以テ其慾望ヲ滿タヌヲ得ヘキ者ナリ吾人ノ生命ハ最モ大切ナリ吾人ノ目的ハ最モ大ナリ此大切ナル生命ノ安全ヲ得テ後チ此大ナル目的ヲ達センコトヲ謀ルベキ者トスレバ第一ニ生命ヲ安全ニ保持スルコトヲ謀ラザル可ラズ其保持ヲ謀ランカ即チ生命ノ宿泊シツ、アル處ノ身体ノ安全ヲ謀ラザル可ラズ身体ノ安全ヲ謀ラントセバ即チ吾人身外ノ境遇ハ

如何ニ吾人ニ關係ヲ有スルヤ又如何ナル作用ヲ常ニ與ヘラレツ、アルカ又如何ナル性質ヲ有シツ、アルカ是ニ處スルニハ如何ナル方法ヲ以テスベキカ如何セハ害ヲ受クルコトナクシテ其身ノ安全ヲ得ベキカ又吾人身体ノ構造ハ如何アルカ其作用ハ如何ナルベキカ各機關ノ關係ハ如何アルベキカ一機關ヲ過勞スルトキハ他ノ機關ハ如何ナル狀態ニアルカ又衣食住ハ如何ニ身体ノ構造作用等ニ關係ヲ有スルカ各機關ヲ運用スルニハ如何ナル注意ヲ以テスベキカ初期ノ如ク直接ニ吾人ノ身体ニ關係ヲ有スルノ是ニ處スル智識ヲ與フルハ此科ノ範圍ニ包有シツ、アルモノナリ故ニ此科ニ明達シテ初メテ身ノ安全ヲ得ベキ者ナレバ其功ノ大ナル知ル可キナリ加之ズ實用上或ハ農家タリ工家タリ醫家タリ器械師タリ採鑛師タルノ實業ヲ完全ナラシムルニ要スル智識ハ皆此科ニテ與フル者ナリ見ヨ農家ニシテ植物ノ生長作用或ハ地質如何ニ農業上ニ關係ヲ有スルカ又肥料ノ性質作用等已ベテ其職トスル處ニ關スル智識ヲ得ザレバ如何ニ心身ヲ勞スルモ其収獲必ズ失テ償ハザルベシ又醫家タリ器械師タリ己ベテ此ノ如ク實業上 關スル智識ヲ得ザレバ其成效又期スベカラザルモノナリ其他水上ヲ歩行スル船舶ノ如キ又

養蠶ノ法ヲ改ムルガ如キ又ハ病毒ヲ豫防スルガ如キ又ハ日月星辰風雨電雷露雪等ノ現象ヲ知ラントスルガ如キ皆此科ノ與ツテ大ナル勢力ヲ有スルモノナリ百ナ此科ニ於テハ他ニ是ヲ知ルノ道ナキモノナリ如此ノ其効其益廣大ニノ實ニ枚擧ニ遑アラザルキリ要スルニ理科ノ價值トスル處ハ吾人ノ安全ヲ保存シ及ビ實業上必要ノ知識ヲ與フルコアルモノナリト云フ可シ

○理科ハ生活上如何ナル智識ヲ與フルヤ

(157) 生理ヲ教授スルニ當テ教師ノ注意スベキ要項ヲ述ベヨ

生理科ニ於テ與フベキ智識ハ即チ身体ノ構造各機關ノ關係及ビ其作用等ヲ知ラシムルニアリ吾人直接ニ關係ヲ有スル密ナル又此科ノ如キ者アラザルベシ故ニ是ヲ教授スルニ當テハ各機關ハ如何ナル道理ヲ以テ構造シツ、アルカ其關係ハ如何アルカ其作用ハ如何アルカ又筋肉ハ如何ニ構造シツ、アルカ等精密ニ教授シ已ベテ外部ニ現出スル解剖ニ屬スル者ハ生徒自身ノ身体ニ付テ是ヲ觀察セシメ病疾ヲ豫防スルニハ如何ナル方法ニ於テ身体ヲ處スベキカ等生命ヲ安全ナラシムル方法ニツヒテ十分之ヲ教授セザル

ベカラス是ヲ教授スルニハ成ルベク理解シ易クシテ例ヲ生徒ノ經驗ニ取り或ハ縁近キ考ヲ取り成ルベク生徒ノ實驗シタル所ヨリ説明シ始メザルベカラズ又内部ニ屬スル解剖ハ摸型ニ依ルカ又ハ比較解剖圖ニヨリ十分明瞭ナル觀念ヲ生徒ニ與ヘザル可ラス又他動物例ヘハ犬猫ノ如キモノヲ解剖シ生徒ヲシテ自ラ觀察セシメ已ベテ吾人ノ身体モ又此ノ如クナルコチ知ラシメザル可ラズ其他此科ヨリ與ヘタル智識ヲシテ務メテ活用セシメ生徒自身ニ其養成法ヲ實施ニ摘要セシメンコトヲ謀ラザル可カラザルナリ

(158) 理化學ヲ教授スルニ當テ教師ノ注意スベキ要項ヲ述ベヨ

理化學ニ於テ與フベキ智識ハ已ベテ物体ノ變化ヲ知ラシムルニアリ即チ數分子結合シテハ一塊ノ物体トナリ或ハ物体離散シテ數個ノ分子ヲ形成スル如ク已ベテ物体分子ノ内外變化ニ關スル智識ヲ得セシムルニアルナリ故ニ是ヲ教授スルニハ成ルベク生徒ニ關係ノ密ナルモノヨリ漸々進ムニ從フテ縁遠キモノニ及バサル可ラザルナリ而シテ生徒ヲシテ自ラ觀察セシメ自ラ實驗セシメザル可ラズ即チ教授スベキ物品ヲ生徒ニ取扱ハシメテ或ハ自然ノ状態ヲ觀察セシメ或ハ是ニ變化ヲ起サシメテ其作用及性質ヲ知ラシ

メザル可ラサルナリ吾人ノ安全ヲ得ルニ全ク境遇ノ吾人ニ對スル關係ヲ明知セザレバ能ハザルナリ反言スレハ外界ニ起ル變化ヲ知ラサル可ラザルナリ是ヲ教授スルニ當テハ豫シテ一定ノ順序ニ依リ日常最モ關係ノ密ナル且ツ肝要ナルモノヨリ始メザル可ラズ即チ空氣ノ如キ又水ノ如キ現在ノマ、ニテハ如何ナル作用ヲ爲スカ如何ナル性質ヲ有スルカ又如何ナル關係ヲ吾人生活上ニ有スルカ又離散シテ分子トナリテハ如何ナル性質ニ變ズルカ如何ナル作用ヲ爲スカノ如ク已ベテ近接スル處ノ者ヨリ漸々歩ヲ進メテ授ケサル可ラザルナリ左ニ擧クルノ諸項ハ理化學ヲ教授スルニ當テ最モ注意スヘキ者ナリ

- 一 證明ハ實驗ニ依ルヘシ
- 二 實驗ノ準備ハ必ス精密ニナスヘシ
- 三 藥品器械ハ完全ニ供給スヘシ
- 四 實驗ハ成ルヘク反覆シテ印象ヲ確カシムヘシ
- 五 簡易ナル且ツ危險ナラサル實驗ハ生徒自ラ之ヲ爲サシムヘシ

要スルニ生徒ノ自ラ發見スル能ハサルノ事柄ハ教師ハ懸篤ニ是ヲ補ヒ是ヲ導キ務メテ實價アル智識即チ實際ニ應用シ得ルノ活智識ヲ與ヘ生徒ヲシテ自ラ得タル所ノ智識ヲ應用セシメサル可ラサルナリ已ベテ智識ヲ得セシムルハ其目的實用的ニアルナリ已ニ其目的實用ニアリトセハ是等ノ目的ヲ達スルニ容易且ツ確實ナル方法ニ依テ教授セサル可ラザルナリ

○理化學ハ何レヲ先キニスヘキヤ

(159) 博物教授ニ當テ教師ノ注意スヘキ要項ヲ述ベヨ

吾人生活上常ニ使用スル處ノ物体ニツキ其智識ヲ得セシムルハ多クハ此科ニ屬スルモノナリ故ニ是ヲ教授スルニ當テモ日々是ヲ實際ニ應用シ得ルノ活智識ヲ與フルヲ以テ目的トシ是等ノ目的ヲ達シ得ル限リニ於テ精密巧妙ナル方法ヲ設ケ或ハ其物体ノ性質ヲ吟味シシメ或ハ其性質ヨリ發スル處ノ作用ヲ知ラシメ又ハ其性質ニ基キ是ヲ分類セシムル等已ベテ生徒ヲシテ自ラ學バシムルヲ以テ目的トシ教師ハ唯是ヲ知り易ク發見シ易キ方向ニ導カシムルノ方法ヲ工風セザル可ラザルナリ而シテ天地間ニ存在スル有無

兩性質ヲ悉ク蒐集スルハ到底行ヒ得ベキコトニ非ラザレバ極メテ日常吾人ニ近接スル處ノ物体等ヲ得ラル、範圍ニ於テ成ルベク是ヲ蒐集シ其能ハザル者ハ圖書ヲ利用シ是ヲ教授セザル可ラス今注意スベキ諸項ヲ左ニ擧グ

- 一 生徒ニ縁近キ者ヨリ始ムベシ
- 二 生徒ノ日常目撃スル處ノ者ヨリ教授シ始ムベシ
- 三 教授スベキ部分ハ實物ニ依リ其要點ヲ知ラシムベシ
- 四 日常直接ノ關係ヲ有スルモノハ成ルベク精密ニ授クベシ
- 五 標品トスベキ者ハ成ルベク天然物ニ因ルベシ
- 六 實物ヲ得ラレザル場合ニ於テハ人工標品ヲ用ユ可シ
- 七 標品ヲ得ル能ハサル者ハ圖書ヲ利用ス可シ
- 八 標品ハ生徒ヲシテ自ラ取扱ハシム可シ
- 九 動植物及礦物等氣候ノ變遷ニ從ヒテ是ヲ授ク可シ
- 十 他ノ種屬ヲ代表ス可キモノハ綿密ニ是ヲ教授ス可シ

要スルニ博物ヲ教授スル又近ヨリ遠ニ及ボスノ方法ニ因ラザル可ラズ植物ノ如キ花ノ部分ハ春是ヲ教ヘ葉ハ夏季ニ於テ教フルガ如ク成ルヘク實物ノ得易キ者ヨリ教フルヲ宜シトス

○博物ハ生活上如何ナル智識ヲ與フルヤ

(160) 音樂ノ目的及ヒ其効用如何

夫レ人ノ此世ニアル必ズヤ道德ノ真情ナカル可ラサルナリ此道德ノ真情タルヤ其萌芽ノ發スル處ハ天賦ニアリト雖モ外界ノ刺戟及ビ適當ナル干涉ニ依リテ其萌芽ノ微々タルモノヲ變テ強固ナラシムルヲ得ルモノナリ即チ長上模範及ヒ友儀ノ感化ノ如キ又ハ訓練教授及ヒ賞罰訓誨等ニヨリテ成ルモノナリト云フヘシ是等ノ完全ヲ得テ後道德ノ感情ハ益々伸長シ愈々強固トナルモノナリ音樂ノ如キ吾人ノ情性ニ基キ人心ヲ正シカラシメ風化ヲ助ケ道德ノ感情審美ノ感情等ヲ養成シントスルニアルモノナリ是レ即チ音樂ノ目的トスル處ニシテ一般小學校ニ課スル所以ナリ見ヨ音樂ノ如キ往古ヨリシテ明君賢相是ニ依テ以テ國家ヲ振興シ禮儀風俗ヲシテ雅美ナラシメントシシハ東西歷

史ニ徴シテ知ル處ナリ音樂ナルモノハ緩急アリ高低アリテ詩人文家ノ一定ノ情ヲ表ス爲ニツクリシ者ニシテ吾人ハ之ヲ聽クトキハ其音樂ノ性質ニ從ツテ感情ヲ動かスモノナリ即チ勇壯感慨ナル性質ヲ含ム音樂ナレハ勇壯感慨ナル感動ヲ起シ道德情ノ感激シタルモノハ即チ道德ノ感情ヲ起スモノナリ音樂ノ効用タル此點ニアルモノナリト云フヘシ小學校ニ於テ一般用フル音樂ノ性質ハ忠君愛國勇壯及ヒ道德ノ感情ノ扣起スル者ナルヨリ巧ミニ是ヲ利用スルアレハ教育上大ナル價值ヲ有スルヤ知ルヘシ要スルニ音樂ノ如キ或ハ悲憤恐怖忿怒ノ感情ヲ扣起スル者ナリ或ハ慷慨已ム能ハザラシムルモノアリト雖モ吾人處世上最モ欠ク可カラザル性質即チ心情ヲ温和ナラシメ交互ノ圓滑ヲ助ケ愛情同情權勢ノ情等ノ如キ性質ヲ具有スル者ハ從ツテ其價值甚ダ大ナル者ナリトス音樂ノ目的ヲシテ達セシメシムルニハ是ヲ利用スルノ誤リヲ來ス可ラズ彼ノ音聲ノ勇美ナル規律ノ嚴正ナル是ヲ聞クハ知ラス識ラス其感動ヲ扣起スル者ナリ

○小學校ニ於テ行フべき音樂ノ性質如何

(161) 手工科ノ目的及其効用如何

夫レ吾人ノ生活スルニ當テヤ貧富ノ別ナク概シテ腦髓ノカノミヲ以テ足レリトスベキニ非ザルナリ手指ノ運用ノ如キ又與リテ大ナル勢力ヲ有スル者ナリ是ヲ以テカ幼少ナルトキヨリ手指運用ノ練習ヲナスハ欠ク可ラザルモノナリト云フベシ夫レ然リ然リト雖モ兒童ノ如キ心身甚ダ活潑ニシテ暫時モ靜止スル能ハズ或ハ物ヲ破リ物ヲ作ル等凡テ手指ノ運用ヲ要スル遊戯ハ甚ダ之ヲ好ムモノナリ此期ニ乘ジテ手工ヲ課シ眼目手指ノ運用ヲ確固ヲラシム兼テ知能ノ暢發ヲ謀リ理學畫學等ノ理ヲ知ラシメ併セテ其應用ノ途ヲ得セシメ以テ生徒ノ理解セザル所ヲ了解セシムルニアリ是ヲ以テカ兒童ノ一旦手工ノ課ニ身ヲ措クヤ互ニ勤勉シテ時間ノ經過スルヲ忘ル、如ク其好ミニ投ズルヨリ能ク兒童ニ勤勉勞苦ニ堪ユルノ氣象ヲ養成シ心意發育ノ原素タル觀念ヲ暢發セシメ從テ其順序宜シキヲ得レハ事ニ處理スルノ要課ヲ覺悟セシムルノ益アリ加之ナラス其製作ス可キ物品ノ撰擇其當ニ適セバ傍ニ美術ノ思想ヲ發達セシムルニ於テ大ナル功ヲ奏スル者ナリ其他是ヲ課習セシムルノ方法宜敷ニ適フトキハ身体ノ全部ヲ運動セシメ勉學ノ勞苦ヲ慰安セシムルアルヲ以テ体育上裨補スルコト蓋シ少キニ非ザルナリ

要スルニ此課ハ一般吾人ノ生活上ニ大ナル價值ヲ與フルノ外ニ他日手者職業トスル者ノ素ヲナサシムルコアルヲ以テ職業地方ニ於テハ最モ必要ナルモノトス加之ス我國維新前後ノ學風ハ文學ノ一途ニノミ偏シテ實業ニ關スルモノ少シ是レ此弊ヲ除去シ實業ノ貴重ナルヲ知フシメンカタメ通常女子ニハ裁縫ヲ課スルアリテ男子ニハ手工ヲ課スアリ以テ普通教育ノ目的トスル實用ヲ促スニ足ルモノナリト云フ可シ

(162) 簿記教授ノ目的及其効用如何

簿記ノ目的タルヤ千緒萬端ナル事務ノ將ニ紛紜靡ノ如クナラントスル者ヲ齊整シ一目ノ下ニ我が身代ノ増減ト商賈ノ景況トヲ知ラシムルニ在ルモノナリ故ニ簿記ノ商法家ニ於ケル尙航海者ノ磁石針ニ於ケルガ如シ若シ簿記ノ方法ヲ知ラズシテ單ニ天賦ノ才能ノミニ依リ此欠ヲ補ヒ以テ多端ノ事務ヲシテ混雜セシメザランコトハ決シテ能フ可ニ非ザルナリ故ニ政府商社ノ如キ中等以上ノ家計ヲ爲スモノ、如キ又ハ大農ヲ爲スモノ、如キ其必要欠ク可ラサルヤ瞭トシテ明ナリ簿記ノ法タルヤ商業ノ取引金錢ノ出納等ヲ順序正シク記載シテ何時ニテモ我所有ノ財産ト簿冊トヲ檢査スレバ直チニ我所有

負債利益損失等我身代ニ關スルコトヲ瞭然明記スル處ノ記録ナルヨリ是ヲ應用シテ家計簿記トナストキハ吾人生活上ニ一層其必要ナルヲ知ル可シ其價值實ニ大ナルモノナリト云ハズンハアル可カラズ

(163) 裁縫教授ノ目的及ビ其効用如何

夫レ裁縫ノ課タル専ラ女生徒ニノミ是ヲ課スルモノニシテ其目的タルヤ男生徒ノ手工ニ於ケルガ如ク實用ニアルモノナリ故ニ人形ノ衣服雛形ノ美ナル衣服及ビ小布片ヲ利用シテ有益ナル實用ニ適セシムル者ヲ作シル等ハ手指運用ノ練習ヲ助クルニ適當ナリト雖モ實用上即チ此科ノ目的ニテハ甚ダ迂法ト云ハサルヲ得ザルモノナリ故ニ此課ノ目的ヲシテ十分達セシメント欲セバ各自ノ家庭ヨリ日常用フ可キ衣服ノ材料ヲ持テ來ラシメ以テ其所要ニ應ジ是ヲ裁縫セシムルトキハ實用上ノ利益アルノミナラズ經濟上ニ於テ利ヲ得ル又少キニ非ザルナリ然リト雖モ此法ヲ用フルトキハ單物ヲ縫フ可キ生徒ニシテ裕ノ材料ヲ持テ來リ裕ヲ縫フ可キ生徒ニシテ綿入ヲ持テ來ル可キ憂アリト雖モ巧ミ此ノ憂ヲ避クルハ容易ナリ即チ之ヲ持テ來ルアレハ表裏共ニ單物ノ如クニシテ

繙ハシムルトキハ實用上ニ利益ヲ與フルト同時ニ此課ノ目的ヲシテ十分達スルコトヲ得ルモノナリ其効用タル幼稚ヨリシテ裁縫ノ手指ヲ練磨シ成人ノ後家政上及育兒上欠ク可カラサル利益ヲ與フルヲ知ル可キナリ

(164) 英語科ノ目的及其効用如何

夫レ英語ヲ小學校ノ課程中ニ加フルヲ得セシメシハ簡易ナル會話ヲナシ得ルヲ以テ其目的トシテ讀書力ヲ養成スルニハ非ラザルナリ英語ナルモノハ中等教育及ビ高等教育ヲ受クルノ階梯ノ爲メニ設クルモノニシテ強ク會話ノミヲ以テ決シテ讀書力ヲ養成ス可カラズト云フニハアラザルナリ故ニ會話ト讀方トハ並行スルモノナルヲ知ル可シ商業地方工業地方ニ於テハ一般ニ其利益アルヤ知ルベキナリ即チ他日高等中等教育ヲ受クルノ基礎ヲ得社會ニ出テ、交際スルニ或ハ擯斥セラレザルノ益ヲ得又ハ外國ノ事情ヲ知リ我國ノ文明進歩ニ影響ヲ及ボス少カラザルベシ

● 廣告

岡村覺太郎編著

● 和文類語解

全 正價金貳拾五錢 郵税金貳錢

本書前編ハ 水鏡 大鏡 東鏡 増鏡 神皇正統記 太平記 公事根元 宇治拾遺物語 古今著聞集 源平盛衰記 建武年中行事 玉勝間 徒然草 平家物語 今昔物語 十訓抄 體源抄 土佐日記 吉野拾遺 保建物語

右の諸書中最も必要なる難易の廉々を抜萃し註解したる者にして學校教員諸賢及高等生徒をして和文讀本及其他の和文書を講する便用を主として著せし者あり

● 後編に。て。は。の。掛。り。結。ひ。の。大。綱。及。假。名。遣。易。法。和。語。消。息。文。國。字。支。那。字。反。切。延。言。約。言。和。字。等。迄。先。生。得。意。の。奥。手。を。顯。わ。し。深。切。に。説。き。た。れ。バ。總。て。和。學。に。心。懸。る。諸。士。和。字。を。讀。み。和。歌。を。詠。し。假。名。遣。を。全。ふ。し。文。を。作。り。和。漢。の。字。を。反。切。し。和。語。を。伸。縮。し。尙。ほ。字。典。玉。編。等。に。あ。り。和。字。を。覺。ゆる。に。欠。く。へ。か。ら。さ。る。良。書。な。り

石井了 一編纂 太田忠恕校閲
石井福太郎

尋常 修身口授教案

全四卷 一卷正價金十八錢 郵税 一卷金二錢
全部 金七十二錢 全部金八錢

●今や修身口授に供する書其數甚た少あしとせず然りと雖とも其書たるや概ね文意冗長にして題數に乏しきか或い高尙に失して實際に適し難く數多の書を備へると雖も教案ともあすへき書の如き未た之れあらず職を小學に奉する諸賢の常に不便とし且つ遺憾とする處あり弊舖茲に見るあり即ち乞ふて上梓する所以なり

●抑此書の編者か多年小學に従事し日々生徒に授けたる實際の教案に頗る刪修を加へ太田先生の校閲したるものおれ尋常小學修身口授に欠くへからざる良書なり

●此書分て四卷とし毎一年級に一卷を充つるの目的あり每卷共に一百題すを載せ各題に格言例話目的の三項を置き且つ章末に問詞を掲げて約習の便に供す其格言例話の如き固より毎級生徒の心力と學職の程度に適せしむるを主とせり

温習 修身口授教案

全一卷 一百題 近刻

高等 修身口授教案

全四卷 五十題 近刻

右二書の前掲の校閲者及編者の著にして教授の法方尋常小學用と同一の仕組管に授くる所の目的と程度の難易淺深に差あるのみ乞ふ上梓の上の倍して御購讀を

明治二十三年四月十一日印刷
明治二十三年四月十二日出版

正價金五拾錢

著 作 者

東京府士族 牧 野 吉 彌
東京神田區同朋町二十番地

發 行 者

埼玉縣平民 中 村 朝 次 郎
埼玉縣武藏國北足立郡浦和町百十四番地

印 刷 者

東京府平民 宮 本 敦
東京橋區銀座貳丁目十二番地

版權登錄

發 行 所

文 華 堂

埼玉縣武藏國北足立郡浦和町

大行本教育會書館

五	三	九
函	架	號

附
五清
會
書
館



049842-000-9

特23-688

教科試験問題答案

牧野 吉弥 / 編

M23

BEM-0576

